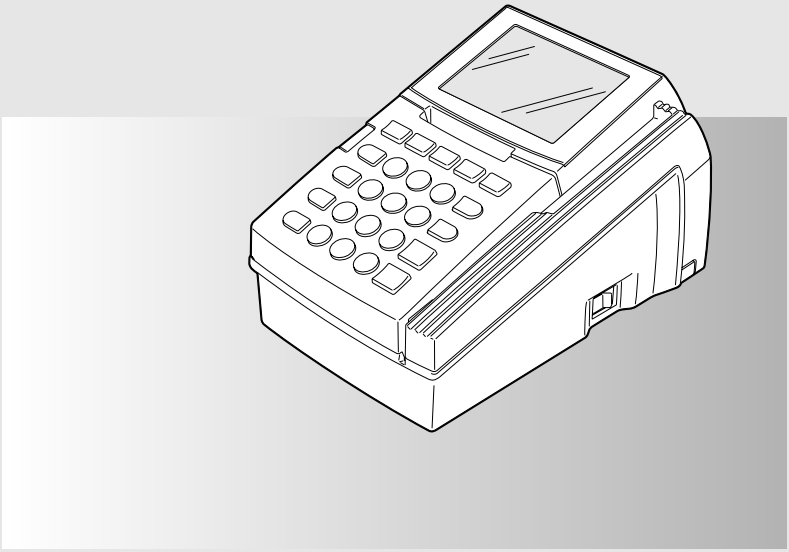
TEC

操作ガイド（クレジット・デビット編）

テック　INFOX ターミナル

CT-3100



■このたびは本機をお買いあげいただきまして、まことにありがとうございました。
■お読みになったあとは本機のそばなど、いつも手元においてお使いください。

目 次

はじめに 4
お使いになる前の注意事項 5
本書の表記について 6

お使いになる前に

表示画面について 1-2
キーの機能 1-4
操作モードの切り替え 1-5
操作一覧 1-6
クレジット取引での基本的な使い方 1-7
デビット取引での基本的な使い方 1-8
トレーニングモードについて 1-9

業務モード(クレジット)

業務モードについて 2-2
売上操作(カードによるお取引) 2-3
取消返品操作 2-7
承認後売上操作 2-11
支払方法操作 2-14
オーソリ予約操作 2-22
カードチェック 2-24
ＤＬＬ 2-26
取引送信テスト 2-29
暗証番号入力操作 2-31
マニュアル入力操作 2-32
ＫＩＤ番号入力操作 2-34
再印字操作 2-35

集計モード(クレジット)

集計モードについて 3-2
中間計リストの印字 3-4
日計リストの印字 3-5
日計リストの再印字操作 3-6
日計送信テスト 3-7

業務モード(デビット)

業務モードについて 4-2
売上操作(カードによるお取引) 4-3
取消操作 4-6
残高照会操作 4-9
暗証番号入力操作 4-11
ＤＬＬ 4-12
オンラインテスト 4-14
再印字操作 4-16

集計モード(デビット)

集計モードについて 5-2
中間計リストの印字 5-4
日計リストの印字 5-5
日計リストの再印字操作 5-6

印字内容

伝票の再印字について 6-2
クレジット売上票の印字例 6-4
口座引落確認書の印字例 6-8
日計リスト(クレジット)の印字例 6-11
日計リスト(デビット)の印字例 6-15
センターNEWS 6-19
日計データ送信 6-20

設定モード

設定モードについて 7-2
会社名出力 7-3
クレジット業務設定 7-4
デビット業務設定 7-10
端末設定 7-13
回線設定 7-17
カードテスト 7-22
自動起動設定 7-23
バージョンチェック 7-27
リセット画面 7-28
パスワード 7-29

困ったときは

よくあるご質問 8-2
クレジット業務時のエラーコード 8-4
デビット業務時のエラーコード 8-12
エラーメッセージ 8-19
お問い合わせ先 8-23
連絡先メモ 8-24
専用ロール紙のご注文票 8-25

©東芝テック株式会社 2004 - 2008

はじめに

このたびは、テックINFOXターミナル CT-3100をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。
本機をお使いになってクレジット業務またはデビット業務を行うときは、この「操作ガイド」をよくお読みください。お読みになったあとは本機のそばなど、いつも手元に置いてお使いください。
また、本機をお使いになる前に、別冊の「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくお使いください。特に「安全上のご注意」は必ず読み、本機を安全にお取り扱いください。
この「操作ガイド」は、クレジット機能およびデビット機能についてまとめた説明書です。

お知らせ

- 本書の内容の一部または全部を、無断で転載することは禁止されています。
- 本書の内容および本機の仕様に関しては、将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容については万全を期しております。万一、ご不審な点や誤り、お気づきの点がございましたら、本機の設置カード会社までご連絡ください。
- 本機（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様であり、外国の規格などには適合しておりません。本機を日本国外で使用された場合、当社は責任を負いかねます。また、当社は本機に関する日本国外での保守サービス、および技術サポートなどは行っておりません。
- INFOX、INFOX-NET、CAFISは、株式会社NTTデータの登録商標です。
- その他、本書に記載している会社名、商品名は、各社の登録商標または商標になっている場合があります。
- 本書で掲載する画面表示や印字例は説明のためのものであり、実際の表示や印字内容と異なることがあります。

お願い

・本機はカード読取装置を内蔵し、カード決済を行っております。
本機の流出は『**個人情報の漏洩、偽造カード犯罪等**』の原因となる恐れがあります。本機の管理には十分注意してください。
本機には、不正機器改造を防止するためにセキュリティシールが貼られています。シールまたは本機に不正行為がされた形跡があるときは、設置カード会社にご連絡ください。
また、本機の買い替えおよび廃棄に際しては、破砕などの方法により本機を完全に使用不能にし、廃棄処理くださるようお願いいたします。破砕等の廃棄処理ができない場合は、本機の設置カード会社にご相談ください。

お使いになる前の注意事項

●本機の設置･移動･移設について

本機の設置･移動･移設は､設置カード会社の専門知識を持った者が行います。
加盟店様ご自身では､絶対に設置･移動･移設しないでください｡加盟店様ご自身で設置した場合、本機を含めてその結果に対し､当社は責任を負いかねます。
また､加盟店様がご利用の加入電話契約を変更された場合､従来の設定のままでは本機が機能しなくなることがあります。

●本機の故障､センタ故障､センタ休止時の処理について

･クレジット機能をお使いのときは、
①ヘルプデスクへお問い合わせください｡(→ P.8-23)
②カードの有効期限を確認してください。
③一般伝票によるインプリンタ処理または手書き処理を行ってください。
④クレジットカード会社へ電話し､承認番号を取得してください。

･デビット機能をお使いのときは、
①ヘルプデスクへお問い合わせください｡(→ P.8-23)
②現金またはクレジット等の支払方法でお取引ください。

●クレジット売上票の取り扱いについて

クレジット売上票の取り扱いは､クレジットカード会社の指示に従ってください。

●専用用紙(サーマルロール紙)の注文方法

専用用紙は､INFOXサプライセンターへご注文ください｡(→ P.8-23)
ご注文時､端末識別番号(本機右側面のラベル上､または売上票の端末番号欄に印字される13桁の数字)をお知らせください。

●ご利用できるクレジットカードおよびキャッシュカードについて

ご利用できるクレジットカードおよびキャッシュカードは､CAFISセンターに登録されているクレジットカード会社､金融機関のカードのみです。

●キャッシュカードのご利用時間について

キャッシュカードのご利用時間は､カード発行元金融機関のオンライン取引が可能な時間帯です。金融機関によって取引可能な時間帯が異なりますので､お取り扱いできない場合は､ヘルプデスクまたはカード発行元金融機関にお問い合わせください。

●暗証番号の保護について

暗証番号は大切な個人情報です｡暗証番号を保護するため､次のことを必ずお守りください。
①周りの人に見られないよう､ピンパッドの設置場所を設置カード会社とご相談ください。
②暗証番号は､お客様に入力いただいてください。

本書の表記について

キーの表記

本書の中では､本機のキーを次のように表記しています。
(F1) ～ (F5) (0) ～ (9) (00) (000) (モード) (ヘルプ)
(再印字) (紙送り) (リセット) (訂正) (実行) (セット)

操作説明の表記

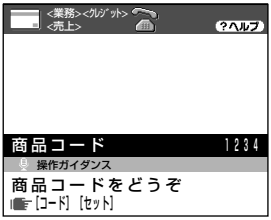
本書では､基本的に 2 ～ 3 ページ単位で 1 つの操作について説明しています。
各操作説明では､画面を使った操作の手順を追うだけで､その機能の使い方がわかるようになっています。

【操作説明】

5 「商品コード」入力項目が表示しますので､商品コード(最大 4 桁)を数字キーで入力し、(セット) キーを押します。

＊ 商品コード入力が必要ないときは、(セット) キーだけを押します。

【画面表示】



本書で使用しているマークの意味

お願い :できないこと､してはいけないこと､注意していただきたい情報について記述しています。
補足 :知っていると便利なことや補足情報を記述しています。
(→) :詳しい説明のある項目やページを記述しています。
例) (→ 設定モード) (→ P.5-3)

1

お使いになる前に

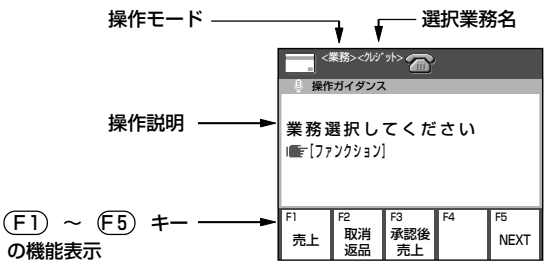
この章では、クレジット取引およびデビット取引における本機の使い方について説明します。
本機をお使いになる前に必ずお読みください。

表示画面について 1-2
　選択画面 1-2
　入力画面 1-2
　ヘルプ画面 1-3
　エラー画面 1-3
キーの機能 1-4
　本機(CT-3100) 1-4
　ピンパッド(PADCT-3100) 1-4
操作モードの切り替え 1-5
操作一覧 1-6
クレジット取引での基本的な使い方 1-7
　ギャザリング端末としての機能 1-7
　オーソリ端末としての機能 1-7
　署名の照合について 1-7
デビット取引での基本的な使い方 1-8
　デビット取引の流れ 1-8
　ご利用に当たってのご注意 1-8
トレーニングモードについて 1-9

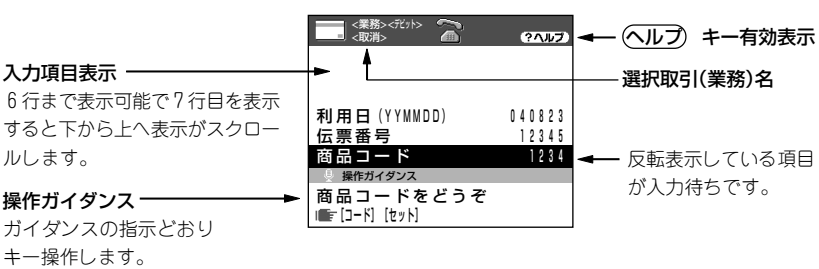
表示画面について

端末操作における表示画面には､大きく分けて選択画面と入力画面があります。
また､機能や操作方法がわからないとき、 (ヘルプ) キーを押すとヘルプ画面が表示します。

選択画面

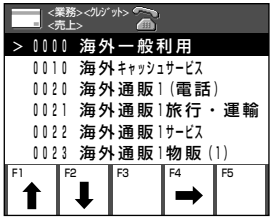


入力画面



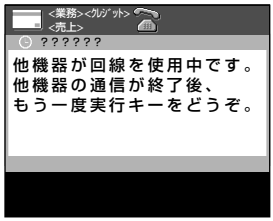
ヘルプ画面

会社コード（ＫＩＤ）入力および商品コード入力のガイダンスが表示した場合、端末にヘルプアイコンが表示します。
このときに （ヘルプ） キーを押すと、次のようなヘルプ画面（コード選択画面）が表示しますので、入力する項目が簡単に選択できます。



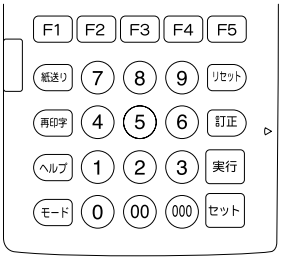
エラー画面

クレジットまたはデビット決済時に何らかの原因でエラーが発生すると、エラーコードやエラーメッセージが表示します。
エラー表示と共にヘルプアイコンが表示した場合は、 （ヘルプ） キーを押すとエラー理由や対処方法のヘルプ画面が表示します。



キーの機能

本機(CT-3100)



キー	機能
F1～F5	操作項目を選択するときに使います。
0～9 00 000	金額など数値を入力するときに使います。
紙送り	用紙を紙送りするときに使います。
再印字	再印字するときに使います。
ヘルプ	ヘルプを呼び出すときに使います。
モード	操作モードを切り替えるときに使います。
リセット	業務を中止するときに使います。
訂正	金額など数値の入力を訂正するときやエラーを解除するときに使います。
実行	各取引の取引内容をセンターへ送信するとき、集計リストを印字するとき、設定内容を確定するときなどに使います。
セット	入力した数値を確定するときなどに使います。

ピンパッド(PADCT-3100)

キー	機能
F1～F3	機能はありません。(未使用)
0～9	暗証番号を入力するときに使います。
取消	暗証番号の入力を中止するときに使います。
訂正	暗証番号を訂正するときに使います。
実行	入力した暗証番号を確定するときなどに使います。

操作モードの切り替え

本機には、次の 4 種類の操作モードがあります。

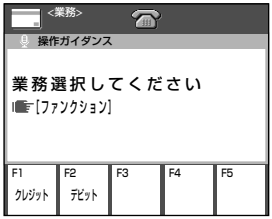
①業務モード　　:主に売上等のお取引を行うモードです。
②集計モード　　:お取引した結果を集計するモードです。
③トレーニングモード　:操作に慣れるため練習を行うモードです。
④設定モード　　:本機の機能を変更するモードです。

【操作説明】

1　本機の電源スイッチをONにしてシステムの立ち上げが終了すると、「業務モード」画面が表示します。

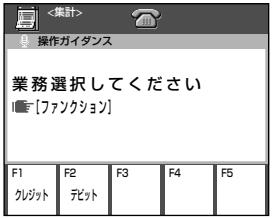
業務モードの操作は、右の画面から始めます。

【画面表示】



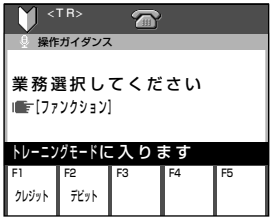
2　(モード) キーを押すと、「集計モード」画面が表示します。

集計モードの操作は、右の画面から始めます。



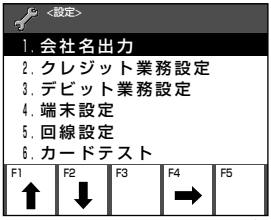
3　(モード) キーを押すと、「トレーニングモード」画面が表示します。

練習操作は右の画面から始めます。



4　(モード) キーを押すと、「設定メニュー」画面が表示します。

設定モードの操作は、右の画面から始めます。



5　(モード) キーを押すと、「業務モード」画面に戻ります。

操作一覧

ここでは､本機で操作できる業務の概要を説明します。

モード	取引	業務	業務内容
業務	クレジット	売上	お客様がクレジットカードで商品やサービスを購入されるときに行う業務です。(→ P.2-3)
		取消返品	お客様がクレジットカードで購入された商品やサービスを取消･返品するときに行う業務です。(→ P.2-7)
		承認後売上	売上業務で「保留」になったとき､電話等でクレジットカード会社から承認を得た後､再度売上を行う業務です。(→ P.2-11)
		オーソリ予約	お客様からのカード提示の際､売上に先立って利用額分の承認を得ることにより､クレジットカード会社がお客様に割り当てている与信限度額から利用額分の枠取りを行う業務です。(→ P.2-22)
		カードチェック	お客様が提示したクレジットカードの有効性を確認する業務です。(→ P.2-24)
		DLL	業務処理に必要な情報を設定する操作です。(→ P.2-26)
		取引送信テスト	センターとの通信状態を確認する操作です。(→ P.2-29)
	デビット	売上	お客様がキャッシュカードで商品やサービスを購入されるときに行う業務です。(→ P.4-3)
		取消	お客様がキャッシュカードで購入された商品やサービスを取消するときに行う業務です。取消は当日中の取引のみ可能です。(→ P.4-6)
		残高照会	ご利用金額がお客様の口座の残高範囲内かを確認する業務です。(→ P.4-9)
		ＤＬＬ	業務処理に必要な情報を設定する操作です。(→ P.4-12)
		オンラインテスト	センターとの通信状態を確認する操作です。(→ P.4-14)
集計	クレジット	中間計	取引結果を随時印刷する業務です。(→ P.3-4)
		日計	一日の業務終了後､本機に蓄積された取引データをセンターに送信し､取引結果を印刷する業務です。(→ P.3-5) 取引結果を印刷後､取引データはクリアされます。
		日計送信テスト	センターとの通信状態を確認する操作です。(→ P.3-6)
	デビット	中間計	取引結果を随時印刷する業務です。(→ P.5-4)
		日計	一日の業務終了後､本機に蓄積された取引結果を印刷する業務です。取引結果を印刷後､取引データはクリアされます。(→ P.5-5)
トレーニング	操作に慣れるための練習を行います。 センターに接続されませんので､売上処理や集計処理を行っても､取引データなどは送信されません。(→ P.1-9)		
設定	本機の機能を変更する操作です。(→ P.7-1) 設定内容の変更は､ヘルプデスクまたは設置カード会社へご相談ください。		

クレジット取引での基本的な使い方

本機を使用してクレジット取引を行うと、クレジットカード会社は無効カードチェック、オーソリゼーション処理などを行います。
本機には、ギャザリング端末とオーソリ端末という 2 種類の利用方法があります。

ギャザリング端末としての機能

ギャザリング端末は、加盟店様においてクレジット取引が発生するたびに、支払データをクレジットカード会社へ送信します。
クレジットカード会社は、無効カードチェックやオーソリゼーション処理を行い、取引成立分を取引データとして蓄積します。また、クレジットカード会社は加盟店様に対して支払を、カード会員様に対して請求を自動的に行います。
加盟店様とクレジットカード会社間は、オンラインで支払データをその都度授受し、自動的に精算業務までを完了することになります。
したがって、加盟店様は月末の煩わしい売上集計処理などから解放されます。なお、加盟店様への支払通知や支払日などは、従来どおり決められた日に行われます。

オーソリ端末としての機能

オーソリ端末は、加盟店様においてクレジット取引が発生しても、支払データをクレジットカード会社へ送信しません。ただし、クレジットカード会社は、無効カードチェックやオーソリゼーション処理を行います。
この場合、支払データや売上票をクレジットカード会社へ別途送る必要があります。
詳細はクレジットカード会社へお問い合わせください。

署名の照合について

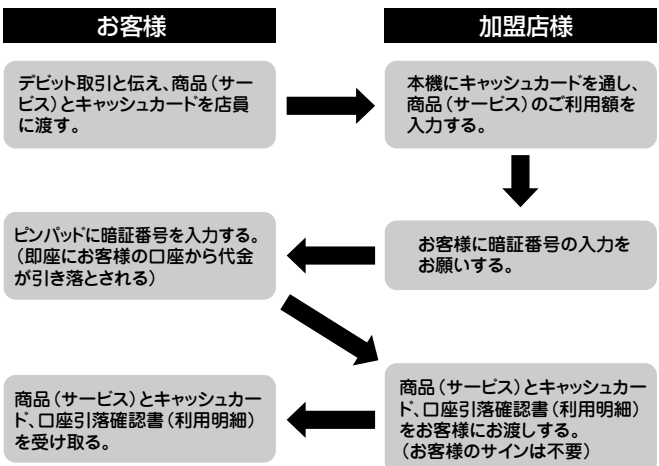
クレジット取引が終了すると、本機は売上票を発行します。発行された売上票のクレジットカード会社用伝票のご署名欄に何も印字されていない場合は、お客様（カード会員様）に必ず署名いただき、提示されたクレジットカード裏面の署名と照合してください。

デビット取引での基本的な使い方

J−Debitとは、金融機関で発行されたキャッシュカードが、商品やサービスのお支払いにそのままご利用いただけるサービスの名称です。お支払いの際にキャッシュカードを提示し、ピンパッドに暗証番号を入力すると、ご利用代金がお客様の金融機関の口座から即時に引き落とされ、数日後に加盟店様の口座へ入金される仕組みです。

デビット取引の流れ

デビット取引は、簡単・便利な3ステップです。



ご利用に当たってのご注意

- **暗証番号の入力は、必ずお客様にお願いする。**
- **入力中の暗証番号は、他人に見られないようにする。**
- **口座引落確認書（利用明細）は、その場で確認いただく。**

トレーニングモードについて

本機には、売上処理や集計処理の操作に慣れるため、センターと接続しないで操作できるトレーニングモードがあります。

● トレーニングモードの操作項目

モード	取引	操作項目
業務	クレジット	売上操作 取消返品操作 承認後売上操作 オーソリ予約操作 カードチェック操作
	デビット	売上操作 取消操作 残高確認操作
集計	クレジット	中間計処理操作 日計処理操作
	デビット	中間計処理 日計処理操作

補足

- トレーニングモードでは、一般のクレジットカードまたはキャッシュカードを使用してください。
- トレーニングモードで処理した取引データは、クレジットカード会社や金融機関に送信されません。
- トレーニングモードで印字した伝票は、必ず廃棄処分してください。クレジット取引の出力伝票を誤ってクレジットカード会社に送付しないよう注意してください。
- トレーニングモードで日計操作を行うと、日計表に「カウンタ不一致の項目があります」と印字しますが、問題はありません。ヘルプデスクに電話しないでください。
- トレーニングモードで実際のクレジット、またはデビット取引を行わないでください。
- トレーニングモードへの入り方は、『操作モードの切り替え』をご覧ください。(→ P.1-5)

【操作説明】

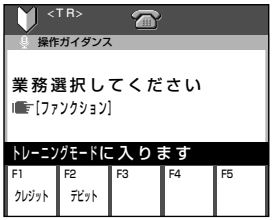
1 「トレーニングモード」画面を表示させ、(F1) または (F2) キーを押します。

2 「トレーニング業務」選択画面が表示しますので、(F2) または (F4) キーでトレーニングする業務を選択します。

(F2) (業務):売上処理の各操作を練習します。
(F4) (集計):集計処理の各操作を練習します。

以降、各処理の操作説明を参照ください。

【画面表示】



2

業務モード(クレジット)

この章では､クレジット取引における業務モードの各種操作について説明します。

業務モードについて 2-2
売上操作(カードによるお取引) 2-3
取消返品操作 2-7
承認後売上操作 2-11
支払方法操作 2-14
　一括払い 2-14
　ボーナス払い 2-15
　分割払い 2-17
　ボーナス併用払い 2-18
　リボルビング払い 2-21
オーソリ予約操作 2-22
カードチェック 2-24
ＤＬＬ 2-26
取引送信テスト 2-29
暗証番号入力操作 2-31
ピンパッドの使い方 2-31
マニュアル入力操作 2-32
ＫＩＤ番号入力操作 2-34
再印字操作 2-35

業務モードについて

業務モードでは、クレジットカードによる取引や取消返品処理、無効カードチェック、取引送信テストなどを行います。

業務メニュー	業務内容
売上	お客様がクレジットカードで商品やサービスを購入されるときに行う業務です。(→ P.2-3)
取消返品	お客様がクレジットカードで購入された商品やサービスを取消・返品するときに行う業務です。(→ P.2-7)
承認後売上	売上業務で「保留」になった場合、電話等でクレジットカード会社から承認を得た後、再度売上を行う業務です。(→ P.2-11)
オーソリ予約	お客様からのカード提示の際、売上に先立って利用額分の承認を得ることにより、クレジットカード会社がお客様に割り当てている与信限度額から利用額分の枠取りを行う業務です。(→ P.2-22)
カードチェック	お客様が提示したクレジットカードの有効性を確認する業務です。(→ P.2-24)
DLL	業務処理に必要な情報を設定(ダウンロード)する操作です。(→ P.2-26)
取引送信テスト	センタとの通信状態を確認する操作です。(→ P.2-29)

売上操作(カードによるお取引)

ここでは､お客様が商品やサービスをクレジットカードで購入されるとき､一般的に行う操作について説明します。
クレジットカードには磁気カードと､磁気ストライプ付きＩＣカードがあります｡磁気カードは本機のカードリーダーに通してください。ＩＣカードの場合は､お客様にピンパッドへセットしていただき､暗証番号を入力していただいてください。
カード取引における支払方法には､一括払い､ボーナス払い､分割払い､ボーナス併用払い､リボルビング払いがあり､本機はこれらすべての支払方法に対応しています。

【操作説明】

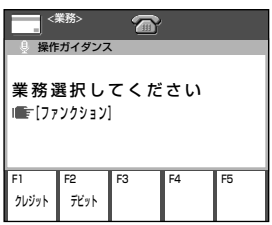
1 「業務モード」画面を表示させ、(F 1) キーを押します。

2 「クレジット取引」選択画面が表示しますので、(F 1) キーを押します。

3 「カード情報」入力画面が表示しますので､お客様のカードを磁気カードリーダーに通します。
ＩＣカードはピンパッドへセットしていただいてください。

* お客様のカードが読み取れない場合は (F 5) キーを押し､必要事項をマニュアル入力してください｡(→ P.2-32)
* カード会社設定により､マニュアル入力できない場合があります。

【画面表示】



【操作説明】

4 「商品コード」入力項目が表示しますので、商品コード(最大4桁)を数字キーで入力し、(セット) キーを押します。

✱ 商品コード入力が必要ないときは、(セット) キーだけを押します。
✱ カード会社設定により、表示しない場合があります。

5 「金額」入力項目が表示しますので、売上金額(最大8桁)を数字キーで入力し、(セット) キーを押します。

6 「税・その他」入力項目が表示しますので、税・その他(最大7桁)を数字キーで入力し、(セット) キーを押します。

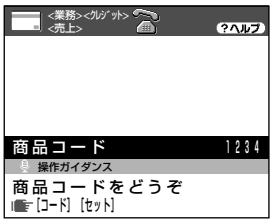
✱ 税・その他入力が必要ないときは、(セット) キーだけを押します。
✱ カード会社設定により、表示しない場合があります。

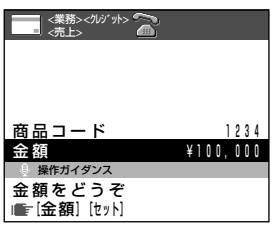
7 「支払方法」選択画面が表示しますので、お客様が希望する支払方法を (F1) ～ (F5) キーで選択します。
支払方法の操作は、下記を参照ください。

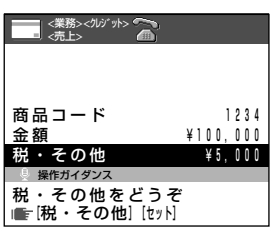
(F1) :一括払い →P.2-14
(F2) :ボーナス払い →P.2-15
(F3) :分割払い →P.2-17
(F4) :ボーナス併用払い →P.2-18
(F5) :リボルビング払い →P.2-21

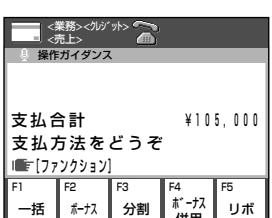
✱ お客様のカードにより、「支払方法」選択後に「暗証番号」入力画面が表示することがあります。
(→ P.2-31)

【画面表示】









【操作説明】

8 支払方法の入力を終えると「問い合わせ待ち」画面が表示しますので、(実行) キーを押します。

▼

センターとの通信が開始します。

▼

承認されると売上票が印字します。
また、ＩＣカードがセットされているときは、自動的に排出します。

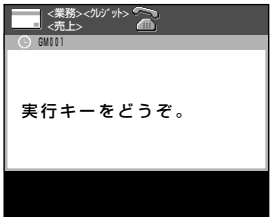
＊ カード会社用伝票のご署名欄が空白のときは、お客様に署名していただいてください。

▼

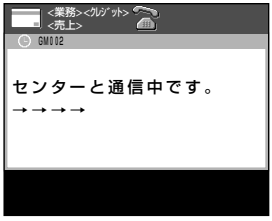
ICカードで取引した場合に表示します。

▼

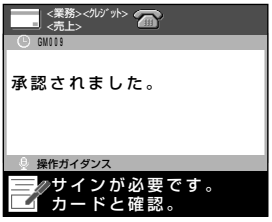
【画面表示】



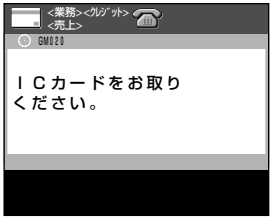
▼



▼



▼



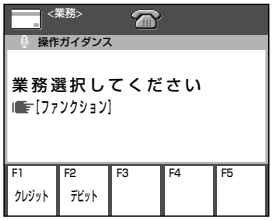
▼

【操作説明】

自動的に「業務モード」画面に戻ります。

(終了)

【画面表示】



取消返品操作

お客様がクレジットカードで購入された商品またはサービスを､クレジットカードで取消､返品するときに行う操作です。

【操作説明】

1 「業務モード」画面を表示させ、(F1) キーを押します。

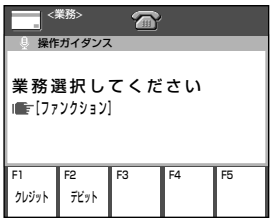
2 「クレジット取引」選択画面が表示しますので、(F2) キーを押します。

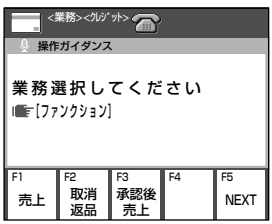
3 「取消返品取引」選択画面が表示しますので、(F2) ～ (F4) キーで取消返品の取引対象を選択します。

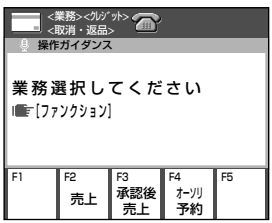
4 「カード情報」入力画面が表示しますので､お客様のカードを磁気カードリーダーに通します。
ＩＣカードはピンパッドへセットしていただいてください。

* お客様のカードが読み取れない場合は (F5) キーを押し､必要事項をマニュアル入力していただきます(→P.2-32)が､お客様にご提示いただいた売上票の会員番号の非表示により､マニュアル入力できない場合には (F4) キーを押します。
* カード会社設定により､マニュアル入力できない場合があります。

【画面表示】







【操作説明】

5 「伝票番号」入力項目が表示しますので､伝票番号(最大 5 桁)を数字キーで入力し、 (セット) キーを押します。

* 伝票番号は､お客様に提出いただいた伝票に記載されています。
* 手順 4 の操作で (F 4) キー､カード読み取り、マニュアル入力後に右画面が表示しますので､伝票番号を入力します。

6 伝票番号の取引データが本機に残っているとき、「取消返品」確認画面が表示しますので、 (セット) キーを押します。

* 手順 4 で (F 4) キーを押した場合は右画面が表示し、 (セット) キーを押すと手順10へ進みます。
  カード読み取り､マニュアル入力時は手順 7 へ進みます。

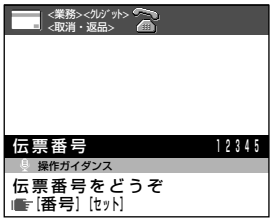
7 「商品コード」入力項目が表示しますので､商品コード(最大 4 桁)を数字キーで入力し、 (セット) キーを押します。

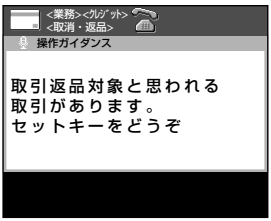
* 変更がないときは、 (セット) キーだけを押します。
* カード会社設定により､表示しない場合があります。

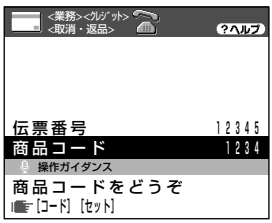
8 「金額」入力項目が表示しますので､売上金額(最大 8 桁)を数字キーで入力し、 (セット) キーを押します。

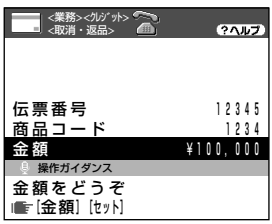
* 変更がないときは、 (セット) キーだけを押します。

【画面表示】









【操作説明】

9 「税･その他」入力項目が表示しますので､税･その他（最大７桁）を数字キーで入力し、 (セット) キーを押します。

* 変更がないときは、 (セット) キーだけを押します。
* カード会社設定により､表示しない場合があります。
* 手順11へ進みます。

10 「取引データ」が表示しますので､ご利用日､会員番号､金額を確認して (F２) キーを押します。

* 手順11へ進みます。
* 会員番号が16桁未満のときは「会員番号」､16桁以上のときは「会員番」と表示します。

11 「取扱区分」選択画面が表示しますので、 (F２) または (F４) キーで取扱区分を選択します。

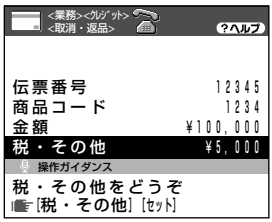
(F２) （取消）:当日分の売上を取り消します。
(F４) （返品）:当日分以外の売上を取り消します。

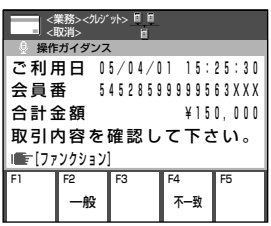
* オーソリ予約取消の場合､「取扱区分」選択画面は表示しません。

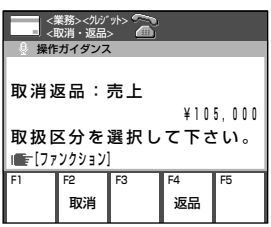
12 「支払区分」選択画面が表示しますので､取消または返品する取引の支払区分を (F１) ～ (F５) キーで選択します。

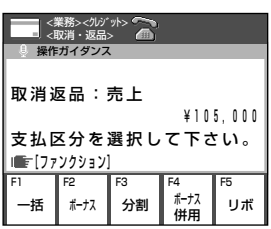
* オーソリ予約取消の場合､「支払区分」選択画面は表示しません。
* お客様のカードによっては､「暗証番号」入力画面が表示することがあります。(→ P.2-31)

【画面表示】







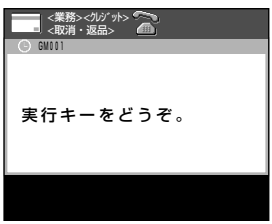


【操作説明】

13 (F 3) (分割払い)または (F 4) (ボーナス併用払い)を選択した場合､｢分割回数｣入力項目が表示しますので､分割回数(最大 2 桁)を数字キーで入力し、(セット) キーを押します。

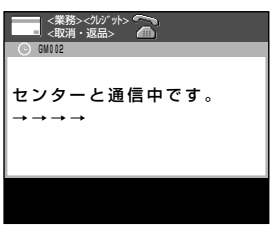
【画面表示】

14 ｢問い合わせ待ち｣画面が表示しますので､取消返品内容を確認して (実行) キーを押します。



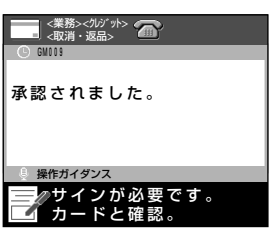
▼

センターとの通信が開始します。



▼

承認されると取消返品伝票が印字します。
また､ＩＣカードがセットされているときは､自動的に排出します。



▼

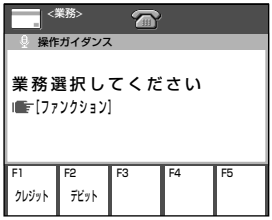
自動的に｢業務モード｣画面に戻ります。
(終了)

承認後売上操作

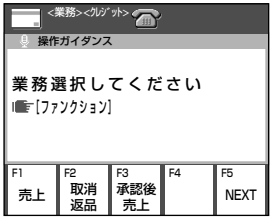
本機を使用した取引が保留となり､電話でクレジットカード会社から承認番号を取得した後に行う操作です｡再びお客様のカードをカードリーダーに通すか､ピンパッドにセットいただき､承認後売上操作を行ってください。

【操作説明】

1 「業務モード」画面を表示させ、(F1) キーを押します。



2 「クレジット取引」選択画面が表示しますので、(F3) キーを押します。



3 「カード情報」入力画面が表示しますので､お客様のカードを磁気カードリーダーに通します。
ＩＣカードはピンパッドへセットしていただいてください。

* お客様のカードが読み取れない場合は (F5) キーを押し､必要事項をマニュアル入力してください｡(→ P.2-32)
* カード会社設定により､マニュアル入力できない場合があります。

【操作説明】

4 「承認番号」入力項目が表示しますので、クレジットカード会社から通知された承認番号（最大 6 桁）を数字キーで入力し、（セット）キーを押します。

＊ 7 桁の承認番号を通知されたときは、下 6 桁を入力してください。

5 「商品コード」入力項目が表示しますので、商品コード（最大 4 桁）を数字キーで入力し、（セット）キーを押します。

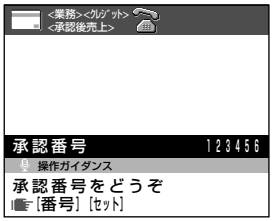
＊ 商品コード入力が必要ないときは、（セット）キーだけを押します。
＊ カード会社設定により、表示しない場合があります。

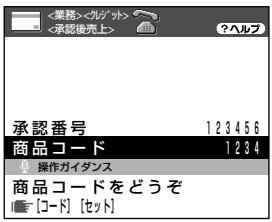
6 「金額」入力項目が表示しますので、売上金額（最大 8 桁）を数字キーで入力し、（セット）キーを押します。

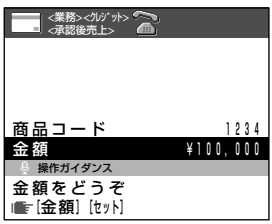
7 「税・その他」入力項目が表示しますので、税・その他（最大 7 桁）を数字キーで入力し、（セット）キーを押します。

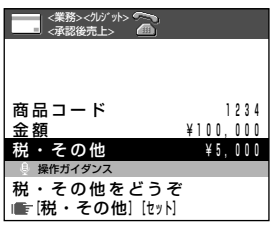
＊ 税、その他入力が必要ないときは、（セット）キーだけを押します。
＊ カード会社設定により、表示しない場合があります。

【画面表示】









【操作説明】

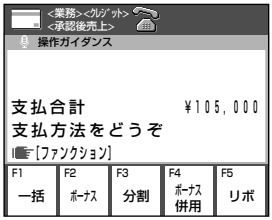
8 「支払方法」選択画面が表示しますので、お客様が希望する支払方法を (F1) ～ (F5) キーで選択します。
支払方法の操作は、下記を参照ください。
(F1) :一括払い →P.2-14
(F2) :ボーナス払い →P.2-15
(F3) :分割払い →P.2-17
(F4) :ボーナス併用払い →P.2-18
(F5) :リボルビング払い →P.2-21

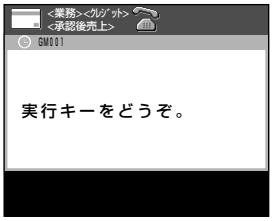
✻ お客様のカードによっては、「暗証番号」入力画面が表示することがあります。(→ P.2-31)

9 支払方法の入力を終えると「問い合わせ待ち」画面が表示しますので、 (実行) キーを押します。

✻ 以降は「売上操作」と同様に、センターとの通信以下の処理が行われます。(→ P.2-5)

【画面表示】





支払方法操作

クレジットカード取引における支払方法には、一括払い、ボーナス払い、分割払い、ボーナス併用払い、リボルビング払いがあります。
ここでは、各支払方法の操作について説明します。

一括払い

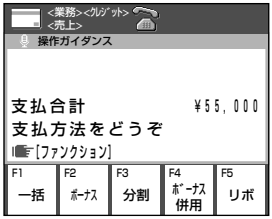
代金を一括でお支払いいただく方法です。

【操作説明】

1 「支払方法」選択画面が表示しますので、支払合計額を確認いただいた後、 (F 1) キーを押します。

他に入力操作はありません。
この「支払方法」選択画面が表示した売上処理の、次の操作に進んでください。

【画面表示】



ボーナス払い

代金をボーナス時にお支払いいただく方法です。

【操作説明】

1 「支払方法」選択画面が表示しますので、支払合計額を確認いただいた後、 (F2) キーを押します。

2 「ボーナス回数」入力項目が表示しますので、ボーナスによる支払回数（最大2桁）を数字キーで入力し、 (セット) キーを押します。

《例》ボーナス支払回数を6回にするとき、

⑥ → (セット)

＊ お客様のカードによっては、「ボーナス回数」の入力を行うと入力操作が終わる場合があります。この「支払方法」選択画面が表示した売上処理の、次の操作に進む場合があります。

3 「ボーナス月（1回目）」入力項目が表示しますので、1回目のボーナス月を数字キーで入力し、 (セット) キーを押します。

《例》1回目のボーナス月が1月のとき、

① → (セット)

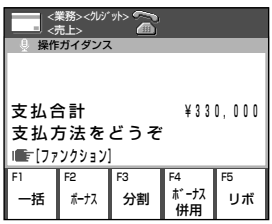
＊ ボーナス月の入力は、ボーナス回数分行ってください。

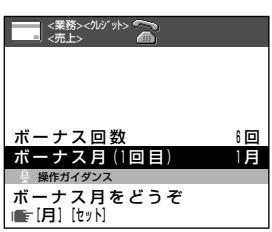
4 「ボーナス月（2回目）」入力項目が表示しますので、2回目のボーナス月を数字キーで入力し、 (セット) キーを押します。

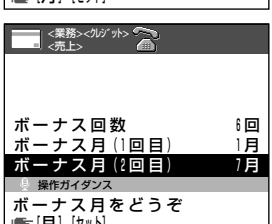
《例》2回目のボーナス月が7月のとき、

⑦ → (セット)

【画面表示】







【操作説明】

5 「ボーナス月(3回目)」入力項目が表示しますので、3回目のボーナス月を数字キーで入力し、(セット)キーを押します。
《例》3回目のボーナス月が1月のとき、
① → (セット)

6 「ボーナス月(4回目)」入力項目が表示しますので、4回目のボーナス月を数字キーで入力し、(セット)キーを押します。
《例》4回目のボーナス月が7月のとき、
⑦ → (セット)

7 「ボーナス月(5回目)」入力項目が表示しますので、5回目のボーナス月を数字キーで入力し、(セット)キーを押します。
《例》5回目のボーナス月が1月のとき、
① → (セット)

8 「ボーナス月(6回目)」入力項目が表示しますので、6回目のボーナス月を数字キーで入力し、(セット)キーを押します。
《例》6回目のボーナス月が7月のとき、
⑦ → (セット)

＊ボーナス月の入力をボーナス回数分行ったら、入力操作は終わりです。
この「支払方法」選択画面が表示した売上処理の、次の操作に進んでください。

【画面表示】

分割払い

代金を分割でお支払いいただく方法です。

【操作説明】

1 「支払方法」選択画面が表示しますので、支払合計額を確認いただいた後、 (F3) キーを押します。

2 「支払開始月」入力項目が表示しますので、支払開始月（1～12）を数字キーで入力し、 (セット) キーを押します。

《例》支払開始月を10月にするとき、

(1) (0) → (セット)

＊ お客様のカードによっては、「支払開始月」入力項目が表示しない場合があります。

3 「分割回数」入力項目が表示しますので、分割回数（最大2桁）を数字キーで入力し、 (セット) キーを押します。

《例》分割回数を6回にするとき、

(6) → (セット)

＊ お客様のカードによっては、「分割回数」の入力を行うと入力操作が終わる場合があります。
この「支払方法」選択画面が表示した売上処理の、次の操作に進む場合があります。

4 「初回金額」入力項目が表示しますので、初回にお支払いいただく金額（最大8桁）を数字キーで入力し、 (セット) キーを押します。

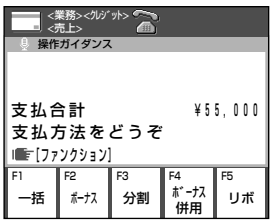
《例》初回金額を5000円にするとき、

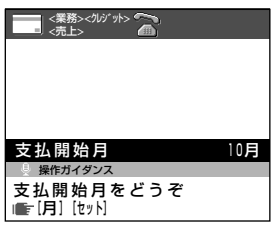
(5) (0) (0) (0) → (セット)

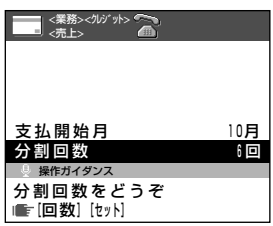
＊ お客様のカードによっては、「初回金額」入力項目が表示しない場合があります。

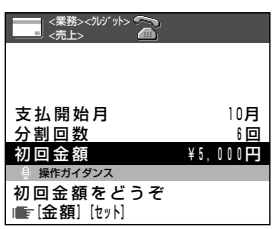
＊ 初回金額の入力を行ったら、入力操作は終わりです。この「支払方法」選択画面が表示した売上処理の、次の操作に進んでください。

【画面表示】







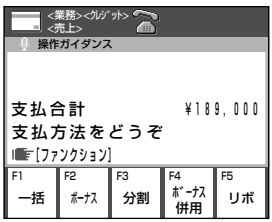


ボーナス併用払い

代金を分割で、かつ、ボーナス時に多くお支払いいただく方法です。

【操作説明】

1 「支払方法」選択画面が表示しますので、支払合計額を確認いただいた後、 (F4) キーを押します。

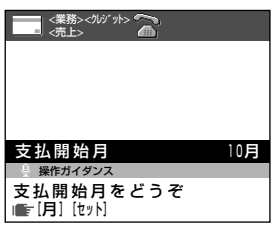


2 「支払開始月」入力項目が表示しますので、支払開始月(1～12)を数字キーで入力し、 (セット) キーを押します。

《例》支払開始月を10月にするとき、

(1) (0) → (セット)

✱ お客様のカードによっては、「支払開始月」入力項目が表示しない場合があります。

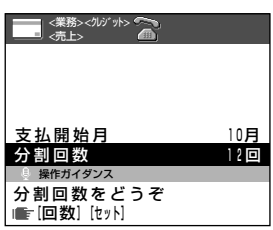


3 「分割回数」入力項目が表示しますので、分割回数(最大2桁)を数字キーで入力し、 (セット) キーを押します。

《例》分割回数を12回にするとき、

(1) (2) → (セット)

✱ お客様のカードによっては、「分割回数」の入力を行うと入力操作が終わる場合があります。この「支払方法」選択画面が表示した売上処理の、次の操作に進む場合があります。

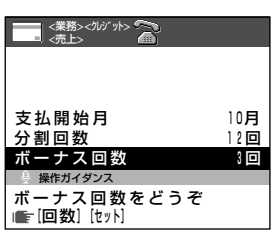


4 「ボーナス回数」入力項目が表示しますので、ボーナスによる支払回数(最大2桁)を数字キーで入力し、 (セット) キーを押します。

《例》ボーナス支払回数を3回にするとき、

(3) → (セット)

✱ ボーナス回数が6回を超えるときは、6回分までを入力してください。



【操作説明】

5 「ボーナス月（1回目）」入力項目が表示しますので、1回目のボーナス月を数字キーで入力し、(セット)キーを押します。

《例》1回目のボーナス月が1月のとき、

① → (セット)

✱ ボーナス月の入力は、ボーナス回数分行ってください。

6 「ボーナス金額」入力項目が表示しますので、1回目のボーナス時にお支払いいただく金額（最大8桁）を数字キーで入力し、(セット) キーを押します。

《例》お支払金額を3万円にするとき、

③ ⓪ ⓪ ⓪ ⓪ → (セット)

7 「ボーナス月（2回目）」入力項目が表示しますので、2回目のボーナス月を数字キーで入力し、(セット)キーを押します。

《例》2回目のボーナス月が4月のとき、

④ → (セット)

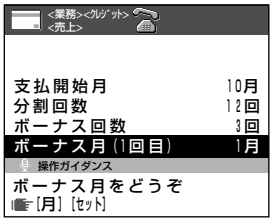
✱ ボーナス月の入力は、ボーナス回数分行ってください。

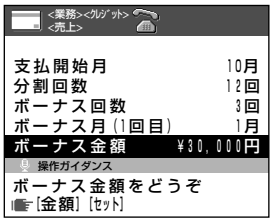
8 「ボーナス金額」入力項目が表示しますので、2回目のボーナス時にお支払いいただく金額（最大8桁）を数字キーで入力し、(セット) キーを押します。

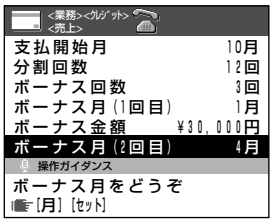
《例》お支払金額を3万円にするとき、

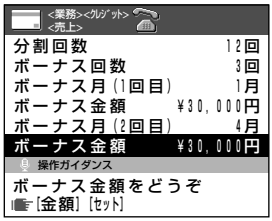
③ ⓪ ⓪ ⓪ ⓪ → (セット)

【画面表示】









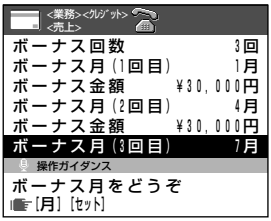
【操作説明】

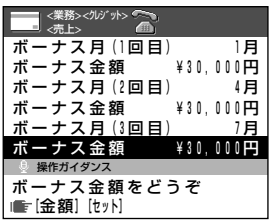
9 「ボーナス月(3回目)」入力項目が表示しますので、3回目のボーナス月を数字キーで入力し、(セット)キーを押します。
《例》3回目のボーナス月が7月のとき、
⑦ → (セット)

10「ボーナス金額」入力項目が表示しますので、3回目のボーナス時にお支払いいただく金額(最大8桁)を数字キーで入力し、(セット)キーを押します。
《例》お支払い金額を3万円にするとき、
③ ⓪ ⓪ ⓪ ⓪ → (セット)

＊ボーナス金額の入力をボーナス回数分行ったら、入力操作は終わりです。
この「支払方法」選択画面が表示した売上処理の、次の操作に進んでください。

【画面表示】





リボルビング払い

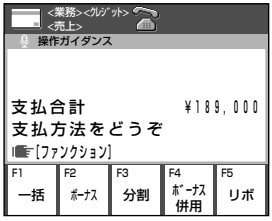
代金をリボルビング払いでお支払いいただく方法です。

【操作説明】

1 「支払方法」選択画面が表示しますので、支払合計額を確認いただいた後、 F 5 キーを押します。

他に入力操作はありません。
この「支払方法」選択画面が表示した売上処理の、次の操作に進んでください。

【画面表示】



オーソリ予約操作

お客様からのクレジットカード提示の際、売上操作に先立って利用額分の承認を得ることにより、クレジットカード会社がお客様に割り当てている与信限度額から利用額分の枠取りを行う操作です。オーソリ予約がＯＫでも、その後の実際のオーソリがＮＧになる場合もあります。

【操作説明】

1 「業務モード」画面を表示させ、(F1) キーを押します。

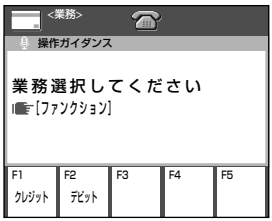
2 「クレジット取引」選択画面が表示しますので、(F5) キーを押します。

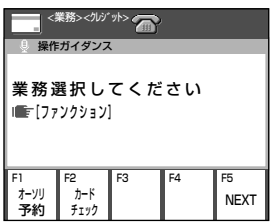
3 「クレジット取引」選択＃２画面が表示しますので、(F1) キーを押します。

4 「オーソリ予約」画面が表示しますので、お客様のカードを磁気カードリーダーに通します。
ＩＣカードはピンパッドへセットしていただいてください。

* お客様のカードが読み取れない場合は (F5) キーを押し、必要事項をマニュアル入力してください。(→ P.2-32)
* カード会社設定により、マニュアル入力できない場合があります。

【画面表示】





【操作説明】

5 「商品コード」入力項目が表示しますので、商品コード（最大 4 桁）を数字キーで入力し、（セット）キーを押します。

* 商品コード入力が必要ないときは、（セット）キーだけを押します。
* カード会社設定により、表示しない場合があります。

6 「金額」入力項目が表示しますので、利用金額（最大 8 桁）を数字キーで入力し、（セット）キーを押します。

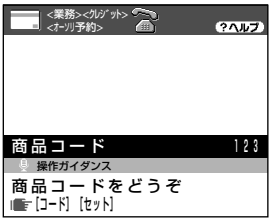
7 「税・その他」入力項目が表示しますので、税・その他（最大 7 桁）を数字キーで入力し、（セット）キーを押します。

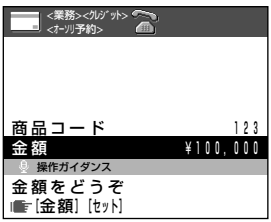
* 税・その他入力が必要ないときは、（セット）キーだけを押します。
* カード会社設定により、表示しない場合があります。

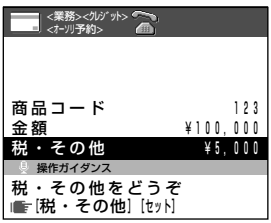
8 「問い合わせ待ち」画面が表示しますので、（実行）キーを押します。

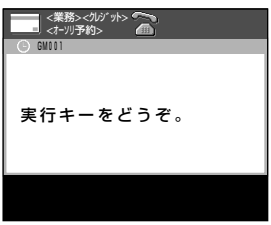
* 以降は「売上操作」と同様に、センターとの通信以下の処理が行われます。（→ P.2-5）

【画面表示】









カードチェック

お客様が提示したクレジットカードの有効性を確認する操作です。

【操作説明】

1 「業務モード」画面を表示させ、(F 1) キーを押します。

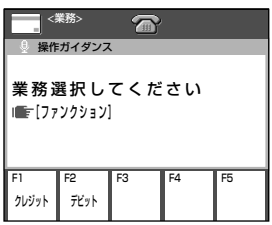
2 「クレジット取引」選択画面が表示しますので、(F 5) キーを押します。

3 「クレジット取引」選択＃2画面が表示しますので、(F 2) キーを押します。

4 「カードチェック」画面が表示しますので、お客様のカードを磁気カードリーダーに通します。
ＩＣカードはピンパッドへセットしていただいてください。

* お客様のカードが読み取れない場合は (F 5) キーを押し、必要事項をマニュアル入力してください。(→ P.2-32)
* カード会社設定により、マニュアル入力できない場合があります。

【画面表示】

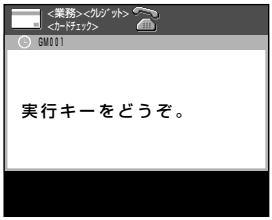


【操作説明】

5 「問い合わせ待ち」画面が表示しますので、(実行)キーを押します。

＊以降は「売上操作」と同様に、センターとの通信以下の処理が行われます。(→ P.2-5)

【画面表示】



DLL

業務処理に必要な情報をセンターよりダウンロードする操作です。
クレジットカード会社やヘルプデスクから「ＤＬＬ操作」をお願いすることがありますので､その際は､以下の手順で操作してください。

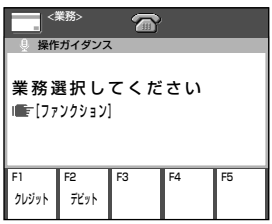
【操作説明】

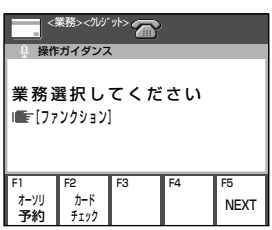
1 「業務モード」画面を表示させ、(F1) キーを押します。

2 「クレジット取引」選択画面が表示しますので、(F5) キーを押します。

3 「クレジット取引」選択＃２画面が表示しますので、(F5) キーを押します。

【画面表示】





【操作説明】

4 「クレジット取引」選択＃３画面が表示しますので、(F1) キーを押します。

5 「ＤＬＬ内容」選択画面が表示しますので、(F2) または (F4) キーでＤＬＬ内容を選択します。

(F2)（全体）：すべての情報をダウンロードします。
(F4)（一部）：更新されている情報のみをダウンロードします。

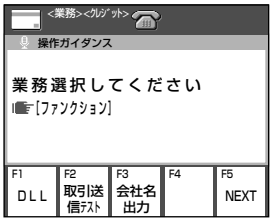
6 「ＤＬＬ」確認画面が表示しますので、(実行) キーを押します。

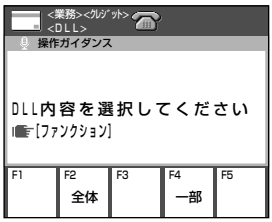
▼

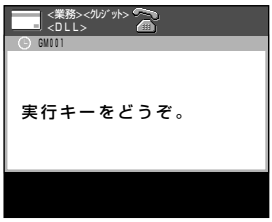
ダウンロードが開始します。

▼

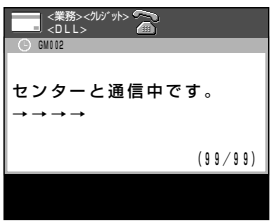
【画面表示】







▼



▼

【操作説明】

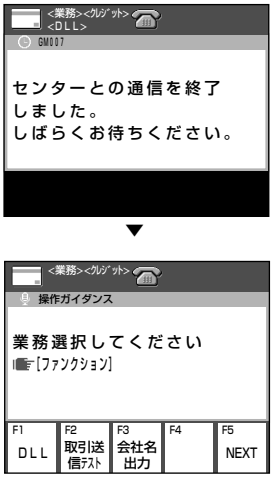
ダウンロードが終了し、ＤＬＬ伝票が印字します。

▼

自動的に「業務モード」画面に戻ります。

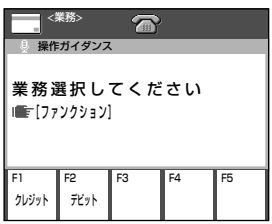
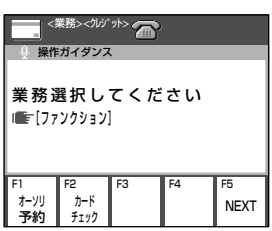
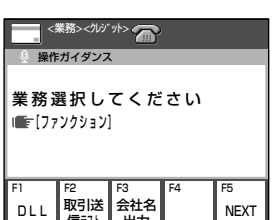
（終了）

【画面表示】



取引送信テスト

センターとの通信状態を確認する操作です。
クレジットカード会社やヘルプデスクから「送信テスト」をお願いすることがありますので、その際は、以下の手順で操作してください。

【操作説明】	【画面表示】
1 「業務モード」画面を表示させ、(F1) キーを押します。	
2 「クレジット取引」選択画面が表示しますので、(F5) キーを押します。	
3 「クレジット取引」選択＃2 画面が表示しますので、(F5) キーを押します。	
4 「クレジット取引」選択＃3 画面が表示しますので、(F2) キーを押します。	

【操作説明】

5 「送信テスト」確認画面が表示しますので、(実行)キーを押します。

▼

送信テストが開始します。

▼

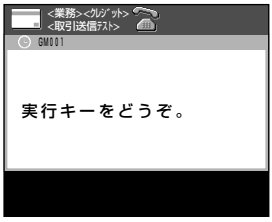
送信テストが終了し､テストの結果が印字します。

▼

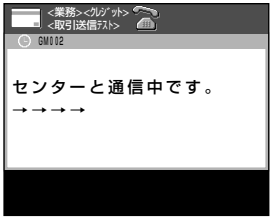
自動的に「業務モード」画面に戻ります。

（終了）

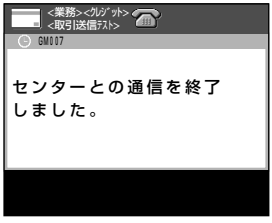
【画面表示】



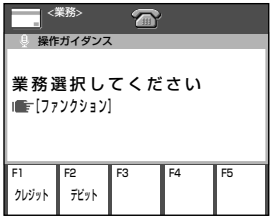
▼



▼



▼



暗証番号入力操作

ＩＣカードでの支払い、磁気カードでの支払い時のカード会社設定により暗証番号の入力画面が表示したとき、ピンパッドの数字キーでお客様に暗証番号を直接入力していただく操作です。

【操作説明】

1 「暗証番号」入力画面が表示します。

お願い

・お客様が暗証番号の入力操作を終えるまでは、本機のキー操作を行わないでください。

2 利用額をお客様に確認いただいた後、ピンパッドの数字キーで暗証番号を直接入力いただきます。

お願い

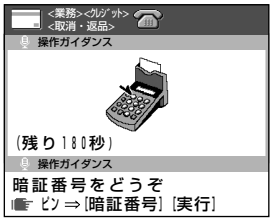
・暗証番号は１８０秒（３分）以内に入力いただいてください。
・暗証番号の入力は、必ずお客様にお願いしてください。加盟店様が代行してはいけません。

3 暗証番号を入力いただいたら、ピンパッドの 実行 キーを押していただきます。

▼

暗証番号が正しいときは、自動的に操作中の次画面が表示します。

【画面表示】



ピンパッド画面

ピンパッドの使い方

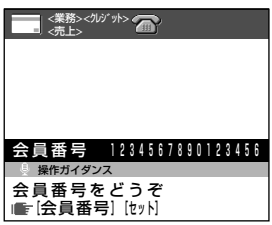
・暗証番号の入力を間違えたときは、 訂正 キーを押して暗証番号を初めから入力してください。
・F1 ～ F3 キーを押すと、「ｱﾝｼｮｳ ﾖ ﾀﾀﾞｼｸ ﾆｭｳﾘｮｸｼﾃｸﾀﾞｻｲ」とメッセージが表示しますので、暗証番号を初めから入力してください。
・取消 キーを押すと、お取引を中止します。

マニュアル入力操作

お客様のカードがキズなどによって読み取れないとき、マニュアル入力(手入力)でカード情報(会員番号、ＫＩＤ、有効期限等)を入力する操作です。
ただし、クレジットカードによってはマニュアル入力できない場合がありますので、クレジットカード会社にお問い合わせください。
また、処理内容によって操作手順が異なることがあります。

【操作説明】

1 「会員番号」入力項目が表示しますので、会員番号(最大１９桁)を数字キーで入力し、(セット) キーを押します。

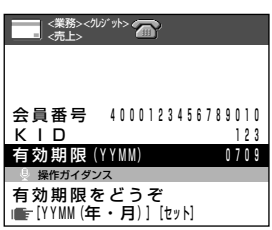


2 「ＫＩＤ」入力項目が表示しますので、ＫＩＤ番号(３桁)を数字キーで入力し、(セット) キーを押します。

＊ＫＩＤ番号が分からないときは、(ヘルプ) キーを押してください。
登録されている会社名とＫＩＤ番号が表示します。(→ P.7-3)

3 「有効期限」入力項目が表示しますので、有効期限の年(YY)・月(MM)を数字キーで入力し、(セット) キーを押します。
《例》有効期限が2007年9月の場合は、
⓪ ⑦ ⓪ ⑨ → (セット)

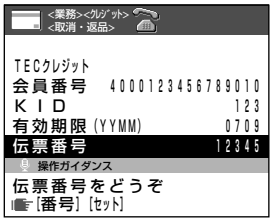
＊年(YY):西暦年の下２桁固定です。
＊月(MM):２桁(01～12)固定です。



【操作説明】

4　取消返品操作の場合は、「伝票番号」入力項目が表示しますので、伝票番号（最大 5 桁）を数字キーで入力し、（セット）キーを押します。

【画面表示】



5　承認後売上操作の場合は、「利用日」入力項目が表示しますので、利用日（MM）・日（DD）を数字キーで入力し、（セット）キーを押します。

＊ 月(MM)：2 桁(01～12)固定です。
＊ 日(DD)：2 桁(01～31)固定です。
＊あり得ない日付は入力できません。

6　「利用日」入力後、「承認番号」入力項目が表示しますので、承認番号（最大 6 桁）を数字キーで入力し、（セット）キーを押します。

ＫＩＤ番号入力操作

読み取ったカードのＫＩＤ番号が本機に登録されていないときに行う操作です。
クレジットカードに記載されているカード会社名などを確認し、ＫＩＤ番号を入力してください。

【操作説明】

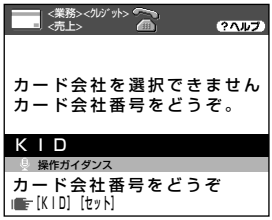
1　ＫＩＤ番号の入力を促すメッセージが表示します。

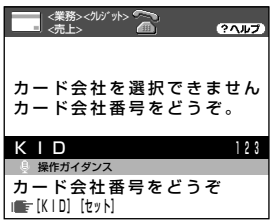
＊ＫＩＤ番号がわからないときは、右の画面で
(ヘルプ) キーを押してください。
登録されている会社名とＫＩＤ番号が表示します。(→ P.7-3)

2　ＫＩＤ番号(３桁固定)を数字キーで入力し、
(セット) キーを押します。

以降、各業務の入力操作へ続きます。

【画面表示】





再印字操作

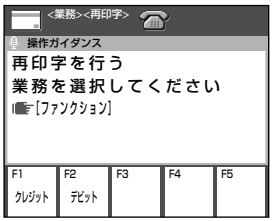
伝票の印字中に用紙切れや用紙詰まりなどが発生し、伝票が正しく印字できなかったときは、(再印字)キーを押して伝票を再印字できます。ただし、次の事項に注意してください。

・用紙切れや用紙詰まりなどの場合は、用紙を正しくセットし直してから再印字してください。
・再印字した伝票には、(再印字)が印字します。

【操作説明】

1 「業務モード」画面で (再印字) キーを押すと、「再印字」画面が表示しますので、(F1)キーを押してクレジット取引を選択します。

＊ (F2) キーを押すと、デビット取引の再印字操作となります。



2 「再印字明細」画面が表示しますので、(F1) または (F2) キーで再印字項目を選択します。

＊ (リセット) キーを押すと、「業務モード」画面に戻ります。
＊ (訂正) キーを押すと、「再印字」画面に戻ります。

3 (F5) キーを押すと、選択した再印字項目の再印字が開始します。

▼

再印字が終了すると、「再印字」画面に戻ります。

MEMO

3

集計モード(クレジット)

この章では､クレジット取引における集計操作について説明します。

集計モードについて 3-2
　集計モードの注意事項 3-3
中間計リストの印字 3-4
日計リストの印字 3-5
日計リストの再印字操作 3-6
日計送信テスト 3-7

集計モードについて

本機は一日のカード取引内容をすべて記録しています。
集計モードでは、記録している一日の取引内容を日計リストとして印字します。

補足

- 日計（自動起動）は、設定時間になると自動的に集計処理されるため、キー操作は一切必要ありません。したがって、本書では説明を省略します。
- 集計処理中に停電などにより本機の電源がOFFになった場合、取引内容に対して当社は責任を負いかねます。ヘルプデスクまたはクレジットカード会社にお問い合わせください。
- 集計モードへの入り方は、『操作モードの切り替え』をご覧ください。（→ P.1-5）

集計メニュー	集計内容
中間計	取引内容を中間計リストとして随時印字します。 中間計リストを印字しても、取引データは本機から削除されません。（→ P.3-4）
日計	記録している一日の取引内容をセンタへ送信した後、取引内容を日計リストとして印字します。印字が終了すると、取引内容は本機から削除されます。ただし、 再印字 キーで日計リストを再印字できます。（→ P.3-5）
日計送信テスト	センターとの通信状態を確認します。（→ P.3-7）
日計（自動起動）	設定モードの『自動起動設定』で設定した時間に、集計処理（取引データ送信、日計リスト印字）が自動的に開始します。したがって、集計処理中は電源スイッチをOFFにしたり、キー操作を行わないでください。

集計モードの注意事項

集計処理を始める前に、次の注意事項を確認してください。

●一日の取引業務が終了後、必ず日計リストを印字して取引内容を確認してください。

●日計リストを印字する前に、必ずサーマルロール紙の残量を確認してください。

●二重請求、誤請求、または請求漏れなどが気になるときは、中間計リストを印字して確認してください。中間計リストを印字しても、記録されている取引データは削除されませんので、繰り返し確認できます。

●日計リストを印字せずに 3 日間経過すると、本機は日計処理を促すメッセージを表示しますので、(セット) キーを押し、速やかに日計処理を行ってください。

●本機が記録できる取引件数は２００件です。残りが１０件になると、本機は日計処理を促すメッセージを表示しますが、(セット) キーを押すと取引操作を継続することができます。
ただし、残りが 0 件になると警告音が鳴り、日計処理を促すメッセージを表示しますので、(リセット) キーを押し、速やかに日計処理を行ってください。

●日計リストの印字には、設定により「取引明細」と「簡易明細」があります。
「取引明細」は、クレジットカード会社単位にすべての取引結果を印字します。
「簡易明細」は、クレジットカード会社単位に集計した取引結果の小計と合計のみを印字します。
未完了の取引が残っていた場合、明細の印字後に未完了取引リストが印字されます。未完了取引リストが印字されたときは、その取引についてヘルプデスクにご連絡ください。

●明細の加盟店合計の右下に『ＮＧ』が印字された場合は、必ずヘルプデスクにご連絡ください。

●日計リストを一度印字すると、記録されている取引データはすべて削除されます。再度同じ日計リストを印字するときは、(再印字) キーを押してください。

●日計リストに印字される取引結果は、通常午前 0 時で日替わりになります。ただし、加盟店様毎に閉店時間(〆時間)を設定することができます。(→ P.7-5)

中間計リストの印字

取引の集計結果を随時印字します。

【操作説明】

1 「集計モード」画面を表示させ、(F1) キーを押します。

2 「クレジット集計」画面が表示しますので、(F1) キーを押します。

3 「クレジット中間計」画面が表示しますので、(F2) または (F4) キーで明細を選択します。
(F2) :取引明細
(F4) :簡易明細

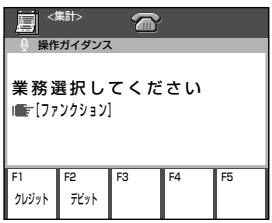
＊(リセット) キーを押すと「集計モード」画面に戻ります。

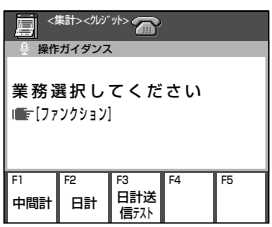
4 「印字開始」確認画面が表示しますので、(実行) キーを押します。

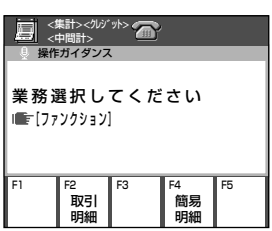
▼

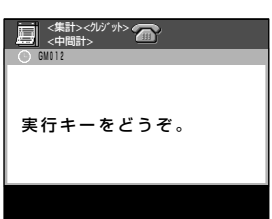
中間計リストの印字が開始します。
印字が終了すると、「集計モード」画面に戻ります。

【画面表示】









日計リストの印字

一日の取引内容をセンターへ送信した後､取引内容を日計リストとして印字します。

【操作説明】

1 「集計モード」画面を表示させ、(F1) キーを押します。

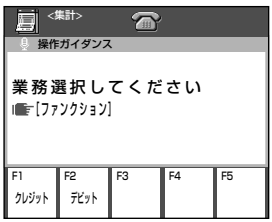
2 「クレジット集計」画面が表示しますので、(F2) キーを押します。

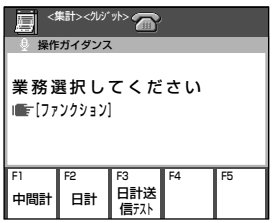
3 「クレジット日計送信」確認画面が表示しますので、(実行) キーを押します。

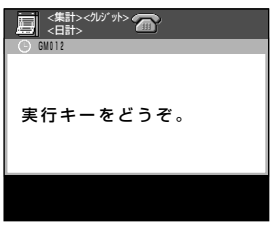
▼

日計データのセンターへの送信が開始します。
送信が終了すると印字画面が表示し､印字が終了すると「集計モード」画面に戻ります。

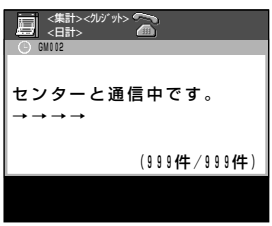
【画面表示】







▼



日計リストの再印字操作

日計リストの印字中に用紙切れや用紙詰まりなどが発生し、リストが正しく印字できなかったときは、(再印字) キーを押して日計リストを再印字できます。ただし、次の事項に注意してください。

- 用紙切れや用紙詰まりなどの場合は、用紙を正しくセットし直してから再印字してください。
- 再印字は、日計リストを印字した後に次の日計リストの印字を行うまでは、同じリストが随時印字できます。
- 再印字した日計リストには、(再印字)が印字します。

【操作説明】

1 「集計モード」画面で (再印字) キーを押すと、「再印字」画面が表示しますので、(F1) キーを押します。

＊ (F2) キーを押すと、デビット集計の再印字操作となります。
＊ (リセット) キーを押すと、リセット画面に設定された画面に戻ります。

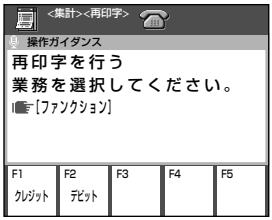
▼

クレジット集計の再印字が開始します。

▼

再印字が終了すると、リセット画面に設定された画面に戻ります。

【画面表示】



日計送信テスト

センターとの通信状態を確認します。

【操作説明】

1 「集計モード」画面を表示させ、(F1) キーを押します。

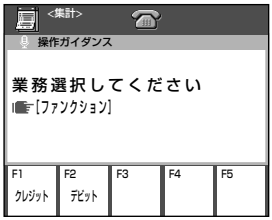
2 「クレジット集計」画面が表示しますので、(F3) キーを押します。

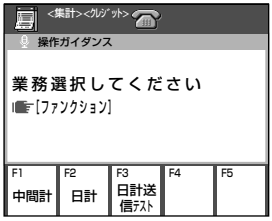
3 「クレジット日計送信テスト」画面が表示しますので、(実行) キーを押します。

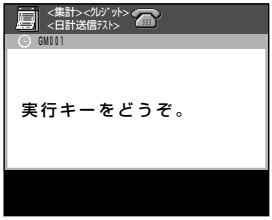
▼

送信テストが開始します。
テストが終了すると、「集計モード」画面に戻ります。

【画面表示】







MEMO

4

業務モード(デビット)

この章では、デビット取引における業務モードの各種操作について説明します。

業務モードについて 4-2
売上操作(カードによるお取引) 4-3
取消操作 4-6
残高照会操作 4-9
暗証番号入力操作 4-11
ＤＬＬ 4-12
オンラインテスト 4-14
再印字操作 4-16

業務モードについて

業務モードでは、キャッシュカードによる取引や取消処理、残高照会などを行います。

業務メニュー	業務内容
売上	お客様がキャッシュカードで商品やサービスを購入されるときに行う業務です。(→ P.4-3)
取消	お客様がキャッシュカードで購入された商品やサービスを取消するときに行う業務です。取消は当日中の取引のみ可能です。(→ P.4-6)
残高照会	ご利用金額がお客様の口座の残高範囲内かを確認する業務です。(→ P.4-9)
DLL	業務処理に必要な情報を設定(ダウンロード)する操作です。(→ P.4-12)
オンラインテスト	センターとの通信状態を確認する操作です。(→ P.4-14)

売上操作(カードによるお取引)

ここでは､お客様が商品やサービスをキャッシュカードで購入されるとき､一般的に行う操作について説明します。
キャッシュカードは本機のカードリーダーに通してください｡また暗証番号は､お客様にピンパッドから入力いただいてください。

【操作説明】

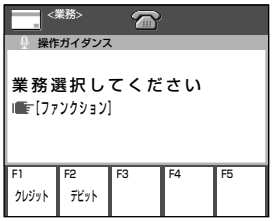
1 「業務モード」画面を表示させ、(F 2) キーを押します。

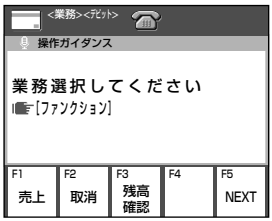
2 「デビット取引」選択画面が表示しますので、(F 1) キーを押します。

3 「カード情報」入力画面が表示しますので､お客様のカードを磁気カードリーダーに通します。

✱ お客様のカードが読み取れない場合､デビット取引は行えません。

【画面表示】



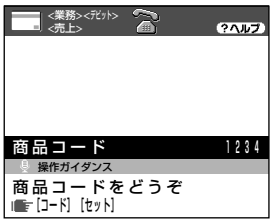


【操作説明】

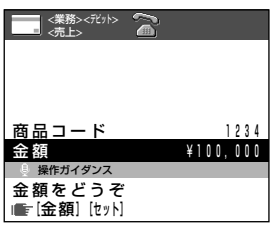
4 「商品コード」入力項目が表示しますので、商品コード(最大4桁)を数字キーで入力し、(セット) キーを押します。

＊商品コード入力が必要ないときは、(セット) キーだけを押します。

【画面表示】



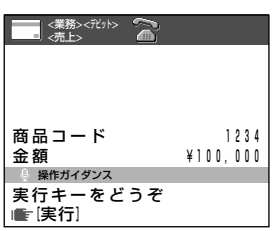
5 「金額」入力項目が表示しますので、ご利用金額(最大8桁)を数字キーで入力し、(セット) キーを押します。



6 「暗証番号」入入力画面が表示しますので、お客様にピンパッドで暗証番号(4桁固定)と (実行) キーを押していただきます。(→ P.4-11)

＊暗証番号の入力前に、ご利用金額を必ずお客様に確認いただいてください。

7 「問い合わせ待ち」画面が表示しますので、ご利用金額を再度確認し、(実行) キーを押します。



▼ ▼

【操作説明】

センターとの通信が開始します。

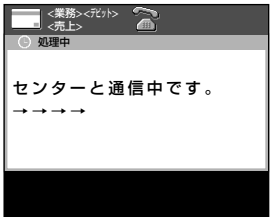
▼

承認されると口座引落確認書が印字し、自動的に取引内容を保存します。

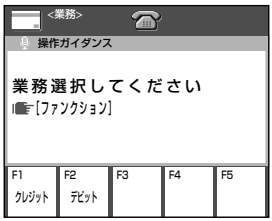
▼

保存が終わると、自動的に「業務モード」画面に戻ります。
(終了)

【画面表示】



▼



取消操作

お客様がキャッシュカードで購入された商品またはサービスの取引を､購入当日に取り消すときに行う操作です。

【操作説明】

1 「業務モード」画面を表示させ、(F2) キーを押します。

補足

・加盟店様の設定によっては､「デビット取引」選択画面から始まる場合があります。

2 「デビット取引」選択画面が表示しますので、(F2) キーを押します。

3 「カード情報」入力画面が表示しますので､お客様のカードを磁気カードリーダーに通します。

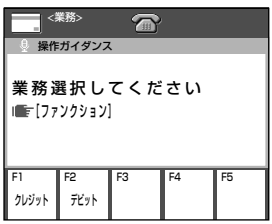
＊お客様のカードが読み取れない場合､取消操作は行えません。

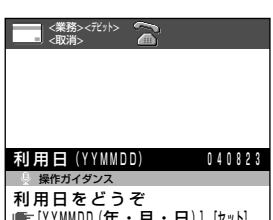
4 「利用日」入力項目が表示しますので､利用年(YY)、月(MM)､日(DD)を数字キーで入力し、(セット) キーを押します。

年(YY) ：2 桁(西暦年下 2 桁)固定です。
月(MM) ：2 桁(01～12)固定です。
日(DD) ：2 桁(01～31)固定です。

＊あり得ない日付は入力できません。
＊入力した日付と端末の日付が同一日でない場合、取消操作は行えません。

【画面表示】





【操作説明】

5 「伝票番号」入力項目が表示しますので、伝票番号（最大5桁）を数字キーで入力し、 (セット) キーを押します。

✱ 伝票番号は、お客様に提出いただいた口座引落確認書に記載されています。

6 伝票番号の取引データが本機に残っているとき、「取消」確認画面が表示しますので、 (セット) キーを押します。

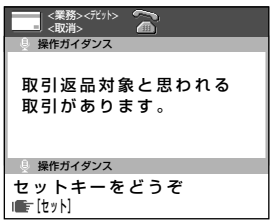
7 商品コードが表示しますので、商品コードが正しければ (セット) キーを押します。

✱ 商品コードを変更するときは、商品コード（最大4桁）を入力して (セット) キーを押します。

8 金額が表示しますので、利用額が正しければ (セット) キーを押します。

✱ 利用額を変更するときは、利用額（最大8桁）を入力して (セット) キーを押します。

【画面表示】



【操作説明】

9 「暗証番号」入力画面が表示しますので、お客様にピンパッドで暗証番号(4桁固定)と (実行) キーを押していただきます。(→ P.4-11)

＊暗証番号の入力前に、取消金額を必ずお客様に確認いただいてください。

10 「問い合わせ待ち」画面が表示しますので、取消内容を確認して (実行) キーを押します。

▼

センターとの通信が開始します。

▼

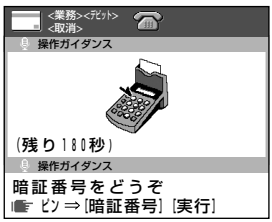
通信が終了すると取消伝票が印字し、自動的に取消データを保存します。

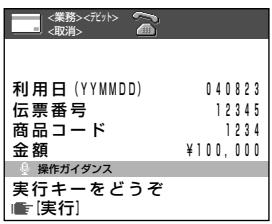
▼

保存が終わると、自動的に「業務モード」画面に戻ります。

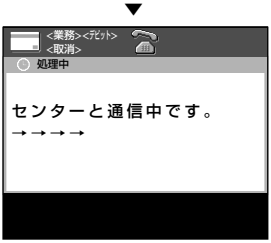
(終了)

【画面表示】

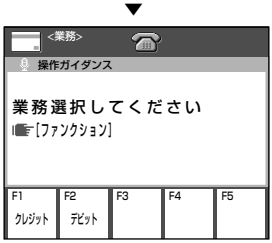




▼



▼



残高照会操作

ご利用金額がお客様の口座の残高範囲内かを確認する操作です。

【操作説明】

1 「業務モード」画面を表示させ、(F 2) キーを押します。

補足

・加盟店様の設定によっては、「デビット取引」選択画面から始まる場合があります。

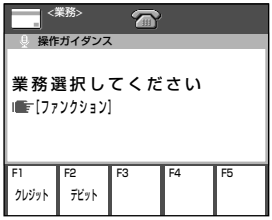
2 「デビット取引」選択画面が表示しますので、(F 3) キーを押します。

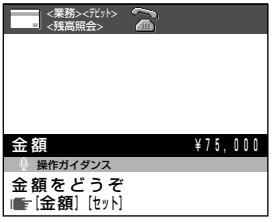
3 「カード情報」入力画面が表示しますので、お客様のカードを磁気カードリーダーに通します。

＊ お客様のカードが読み取れない場合、残高確認操作は行えません。

4 「金額」入力項目が表示しますので、ご利用金額（最大8桁）を数字キーで入力し、(セット) キーを押します。

【画面表示】





【操作説明】

5 「暗証番号」入力画面が表示しますので、お客様にピンパッドで暗証番号(4桁固定)と (実行) キーを押していただきます。(→ P.4-11)

＊暗証番号の入力前に、ご利用金額を必ずお客様に確認いただいてください。

6 「問い合わせ待ち」画面が表示しますので、入力した金額を確認して (実行) キーを押します。

▼

センターとの通信が開始します。

▼

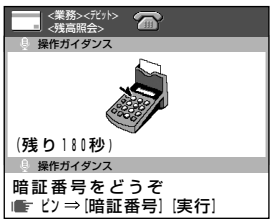
通信が終了すると、残高確認伝票が印字します。

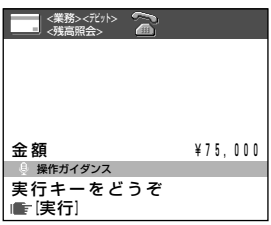
▼

自動的に「業務モード」画面に戻ります。

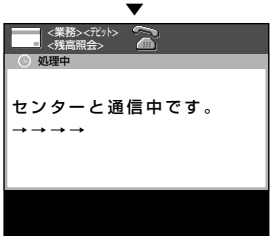
(終了)

【画面表示】

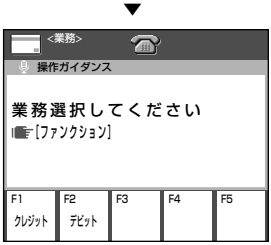




▼



▼



暗証番号入力操作

暗証番号の入力画面が表示したときは、ピンパッドの数字キーでお客様に暗証番号を直接入力していただいてください。

【操作説明】

1 「暗証番号」入力画面が表示します。

お願い

・お客様が暗証番号の入力操作を終えるまでは、本機のキー操作を行わないでください。

2 ご利用額または取消額をお客様に確認いただいた後、ピンパッドの数字キーで暗証番号（4桁固定）を直接入力いただきます。

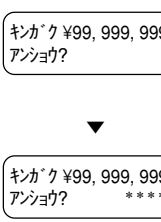
お願い

・暗証番号は180秒（3分）以内に入力いただいてください。
・暗証番号の入力は、必ずお客様にお願いしてください。加盟店様が代行してはいけません。

3 暗証番号を入力いただいたら、ピンパッドの 実行 キーを押していただきます。

【画面表示】

ピンパッド画面



ピンパッドの使い方

- 暗証番号の入力を間違えたときは、 訂正 キーを押して暗証番号を初めから入力してください。
- F1 ～ F3 キーを押すと、「ｱﾝｼｮｳ ヲ ﾀﾀﾞｼｸ ﾆｭｳﾘｮｸｼﾃｸﾀﾞｻｲ」とメッセージが表示しますので、暗証番号を初めから入力してください。
- 取消 キーを押すと、お取引を中止します。

ＤＬＬ

業務処理に必要な情報をセンターよりダウンロードする操作です。
ヘルプデスク等から「ＤＬＬ操作」をお願いすることがありますので、その際は、以下の手順で操作してください。

【操作説明】

1 「業務モード」画面を表示させ、(Ｆ２) キーを押します。

補足

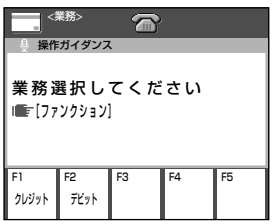
・加盟店様の設定によっては、「デビット取引」選択画面から始まる場合があります。

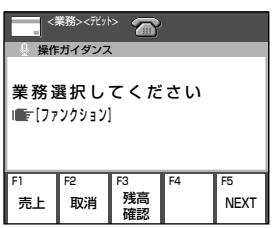
2 「デビット取引」選択画面が表示しますので、(Ｆ５) キーを押します。

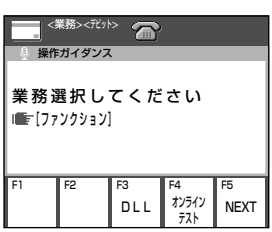
3 「デビット取引」選択＃2画面が表示しますので、(Ｆ３) キーを押します。

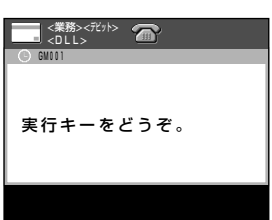
4 「ＤＬＬ」確認画面が表示しますので、(実行) キーを押します。

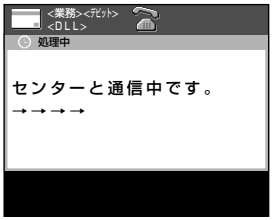
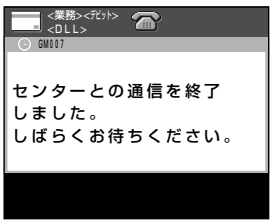
【画面表示】









【操作説明】	【画面表示】
ダウンロードが開始します。	
▼	▼
ダウンロードが終了し、ＤＬＬ伝票が印字します。	
▼	▼
自動的に「業務モード」画面に戻ります。	
（終了）	

オンラインテスト

INFOX-NETセンターとの通信状態を確認する操作です。
ヘルプデスク等から「オンラインテスト」をお願いすることがありますので、その際は、以下の手順で操作してください。

【操作説明】

1 「業務モード」画面を表示させ、(F 2) キーを押します。

補足

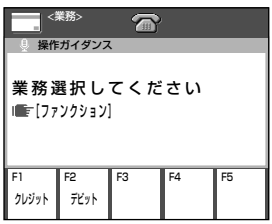
・加盟店様の設定によっては、「デビット取引」選択画面から始まる場合があります。

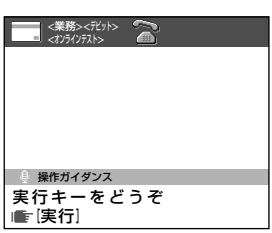
2 「デビット取引」選択画面が表示しますので、(F 5) キーを押します。

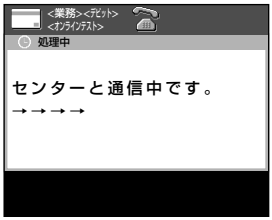
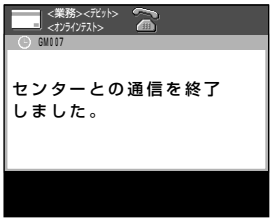
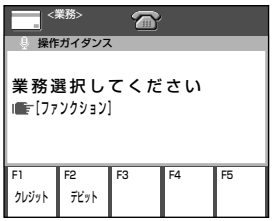
3 「デビット取引」選択＃2画面が表示しますので、(F 4) キーを押します。

4 「オンラインテスト」確認画面が表示しますので、(実行) キーを押します。

【画面表示】





【操作説明】	【画面表示】
オンラインテストが開始します。	
▼	▼
オンラインテストが終了し､テスト結果が印字します。	
▼	▼
自動的に「業務モード」画面に戻ります。	
（終了）	

再印字操作

伝票の印字中に用紙切れや用紙詰まりなどが発生し、伝票が正しく印字できなかったときは、(再印字)キーを押して伝票を再印字できます。ただし、次の事項に注意してください。

・用紙切れや用紙詰まりなどの場合は、用紙を正しくセットし直してから再印字してください。
・再印字した伝票には、(再印字)が印字します。

【操作説明】

1 「業務モード」画面で (再印字) キーを押すと、「再印字」画面が表示しますので、(F2)キーを押してデビット取引を選択します。

＊ (F1) キーを押すと、クレジット取引の再印字操作となります。

2 「再印字明細」画面が表示しますので、(F1) または (F2) キーで再印字項目を選択します。

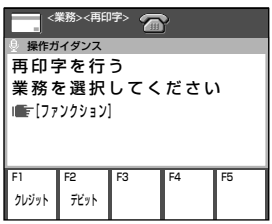
＊ (リセット) キーを押すと、「業務モード」画面に戻ります。
＊ (訂正) キーを押すと、「再印字」画面に戻ります。

3 (F5)キーを押すと、選択した再印字項目の再印字が開始します。

▼

再印字が終了すると、「再印字」画面に戻ります。

【画面表示】



5

集計モード(デビット)

この章では、デビット取引における集計操作について説明します。

集計モードについて 5-2
　集計モードの注意事項 5-3
中間計リストの印字 5-4
日計リストの印字 5-5
日計リストの再印字操作 5-6

集計モードについて

本機は一日の取引内容をすべて記録しています。
集計モードでは、記録している一日の取引内容を日計リストとして印字します。

補足

- 日計（自動起動）は、設定時間になると自動的に集計処理されるため、キー操作は一切必要ありません。したがって、本書では説明を省略します。
- 集計処理中に停電などにより本機の電源がOFFになった場合、取引内容に対して当社は責任を負いかねます。ヘルプデスクにお問い合わせください。
- 集計モードへの入り方は、『操作モードの切り替え』をご覧ください。（→ P.1-5）

集計メニュー	集計内容
中間計	取引内容を中間計リストとして随時印字します。 中間計リストを印字しても、取引データは本機から削除されません。（→ P.5-4）
日計	記録している一日の取引内容を日計リストとして印字します。印字が終了すると、取引内容は本機から削除されます。ただし、 再印字 キーで日計リストを再印字できます。 （→ P.5-5）
日計（自動起動）	設定モードの『自動起動設定』で設定した時間に、日計リストが自動的に印字します。 したがって、集計処理中は電源スイッチをOFFにしたり、キー操作を行わないでください。

集計モードの注意事項

集計処理を始める前に、次の注意事項を確認してください。

● 一日の取引業務が終了後、必ず日計リストを印字して取引内容を確認してください。

● 日計リストを印字する前に、必ずサーマルロール紙の残量を確認してください。
残量が少ないときは、新しいサーマルロール紙に交換してから印字してください。

● 二重請求、誤請求、または請求漏れなどが気になるときは、中間計リストを印字して確認してください。中間計リストを印字しても、記録されている取引データは削除されませんので、繰り返し確認できます。

● 日計リストを印字せずに3日間経過すると、本機は日計処理を促すメッセージを表示しますので、(セット) キーを押し、速やかに日計処理を行ってください。

● 本機が記録できる取引件数は200件です。残りが10件になると、本機は日計処理を促すメッセージを表示しますが、 (セット) キーを押すと取引操作を継続することができます。
ただし、残りが0件になると警告音が鳴り、日計処理を促すメッセージを表示しますので、
(リセット) キーを押し、速やかに日計処理を行ってください。

● 日計および中間計リストの印字には、設定により「取引明細」と「簡易明細」があります。
「取引明細」は、すべての取引結果を金融機関単位に印字します。
「簡易明細」は、金融機関単位に集計した取引結果の小計と合計のみを印字します。
未完了の取引が残っていた場合、明細の印字後に未完了取引リストが印字されます。未完了取引リストが印字されたときは、その取引についてヘルプデスクにご連絡ください。

● 明細の加盟店合計の右下に『ＮＧ』が印字された場合は、必ずヘルプデスクにご連絡ください。

● 日計リストを一度印字すると、記録されている取引データはすべて削除されます。再度同じ日計リストを印字するときは、 (再印字) キーを押してください。

● 日計リストに印字される取引結果は、通常午前0時で日替わりになります。ただし、加盟店様毎に閉店時間(〆時間)を設定することができます。(→ P.7-5)

中間計リストの印字

取引の集計結果を随時印字します。

【操作説明】

1 「集計モード」画面を表示させ、(F 2) キーを押します。

2 「デビット集計」画面が表示しますので、(F 1) キーを押します。

3 「デビット中間計」画面が表示しますので、(F 2) または (F 4) キーで明細を選択します。
(F 2) :取引明細
(F 4) :簡易明細

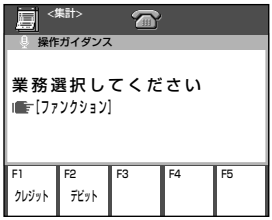
4 「印字開始」確認画面が表示しますので、(実行) キーを押します。

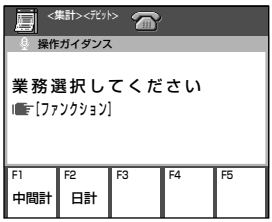
▼

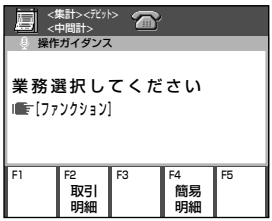
中間計リストの印字が開始します。
印字が終了すると、「デビット集計」画面に戻ります。

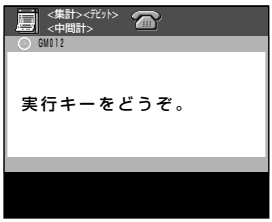
＊印字する取引がない場合、中間計リストは印字しません。

【画面表示】









日計リストの印字

一日の取引内容を日計リストとして印字します。

【操作説明】

1 「集計モード」画面を表示させ、(F 2) キーを押します。

2 「デビット集計」画面が表示しますので、(F 2) キーを押します。

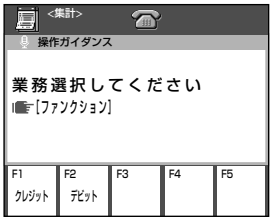
3 「デビット日計」確認画面が表示しますので、(実行) キーを押します。

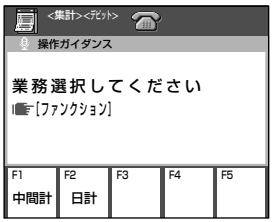
▼

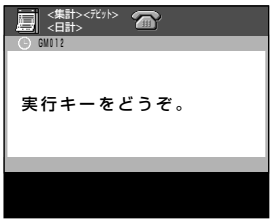
日計リストの印字が開始します。
日計リストの印字が終了すると、「デビット集計」画面に戻ります。

* 印字する取引がない場合、日計リストは印字しません。
*(実行) キーを押す前に (訂正) または (リセット) キーを押すと、前画面に戻ります。

【画面表示】







▼

日計リストの再印字操作

日計リストの印字中に用紙切れや用紙詰まりなどが発生し、リストが正しく印字できなかったときは、(再印字) キーを押して日計リストを再印字できます。ただし、次の事項に注意してください。

・用紙切れや用紙詰まりなどの場合は、用紙を正しくセットし直してから再印字してください。
・再印字は、日計リストを印字した後に次の日計リストの印字を行うまでは、同じリストが随時印字できます。
・再印字した日計リストには、(再印字)が印字します。

【操作説明】

1 「集計モード」画面で (再印字) キーを押すと、「再印字」画面が表示しますので、(F2) キーを押します。

＊ (F1) キーを押すと、クレジット集計の再印字操作となります。
＊ (リセット) キーを押すと、リセット画面に設定された画面に戻ります。

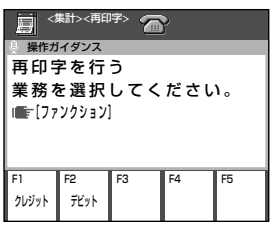
▼

デビット集計の再印字が開始します。

▼

再印字が終了すると、リセット画面に設定された画面に戻ります。

【画面表示】



6

印字内容

この章では、カード取引および集計操作で出力される伝票の印字例について説明します。

伝票の再印字について 6-2
　クレジット売上票の再印字例 6-2
　口座引落確認書の再印字例 6-3
クレジット売上票の印字例 6-4
　クレジットカード会社用〈1枚目〉 6-4
　お客様控え〈2枚目〉 6-5
　加盟店様控え〈3枚目〉 6-6
　集計用伝票〈4枚目〉 6-7
口座引落確認書の印字例 6-8
　お客様控え伝票〈1枚目〉 6-8
　加盟店様控え伝票〈2枚目〉 6-9
　集計用伝票〈3枚目〉 6-10
日計リスト(クレジット)の印字例 6-11
　取引明細 6-11
　簡易明細 6-13
　未完了取引リスト 6-14
日計リスト(デビット)の印字例 6-15
　取引明細 6-15
　簡易明細 6-17
　未完了取引リスト 6-18
センターNEWS 6-19
日計データ送信 6-20

伝票の再印字について

伝票の印字中に用紙切れや用紙詰まりなどが発生し、伝票が正しく印字できなかったときは、
(再印字) キーを押して伝票を再印字できます。ただし、次の事項に注意してください。

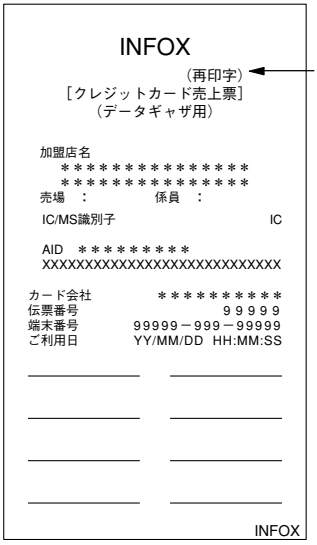
●用紙切れや用紙詰まりなどの場合は、用紙を正しくセットしなおしてから再印字してください。
●再印字した伝票には、(再印字)が印字します。
●以下の処理で印字した伝票に対してのみ再印字できます。

- ·売上操作
- ·取消返品操作
- ·承認後売上操作
- ·オーソリ予約操作
- ·無効カードチェック操作
- ·日計操作

補足

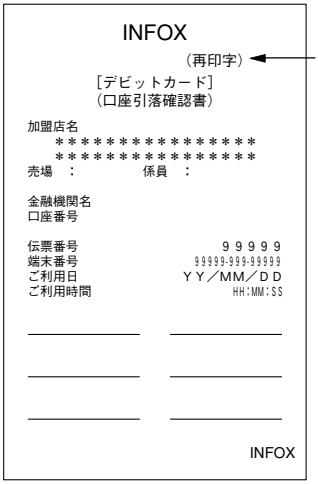
・この章で掲載する印字例は説明のためのものであり、実際の印字内容と異なります。

クレジット売上票の再印字例



再印字表示
再印字した伝票に印字します。

口座引落確認書の再印字例

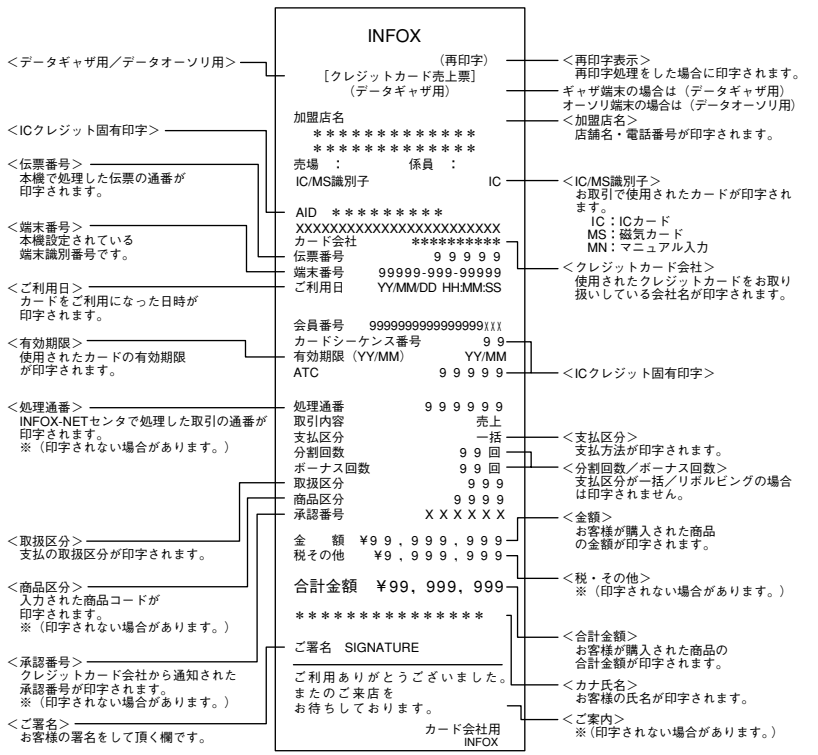


再印字表示
再印字した伝票に印字します。

クレジット売上票の印字例

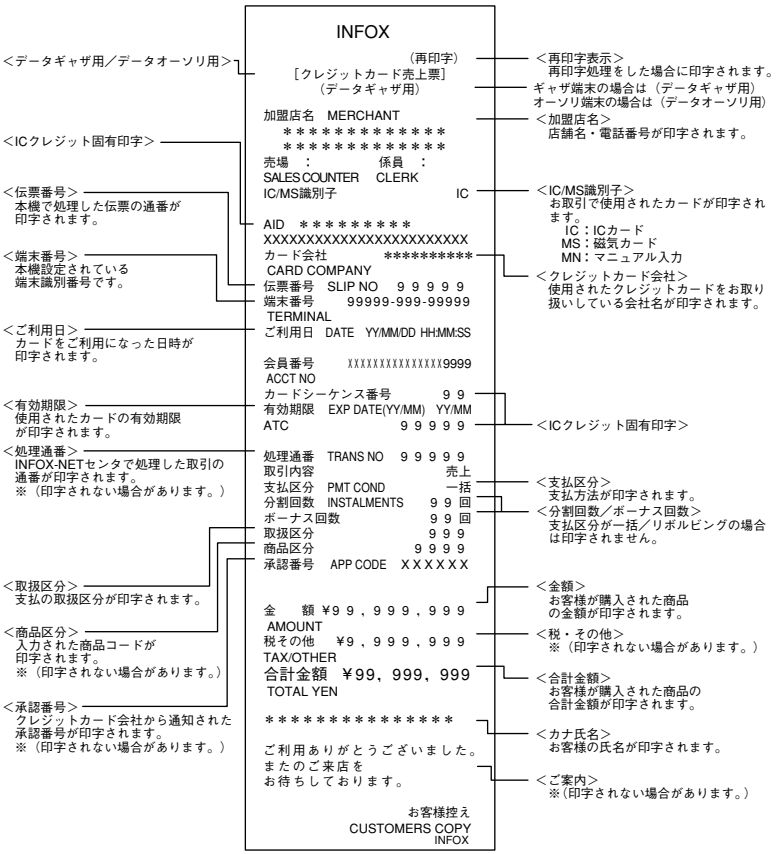
クレジットカード会社用〈1枚目〉

ご署名欄が空白のときはお客様のサインをいただき、クレジットカード会社指定の送付先へ送ります。



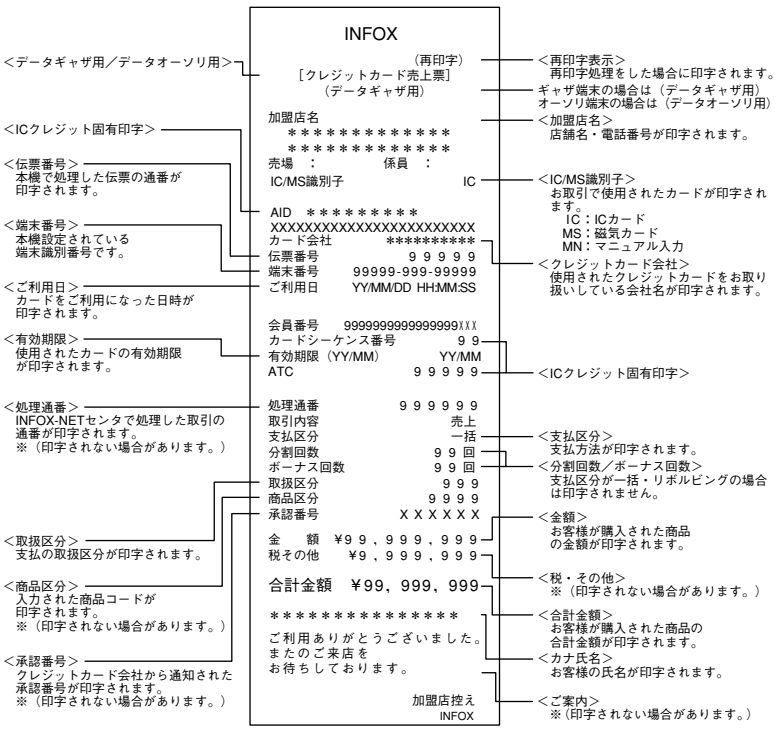
お客様控え〈2 枚目〉

お客様へお渡しください。



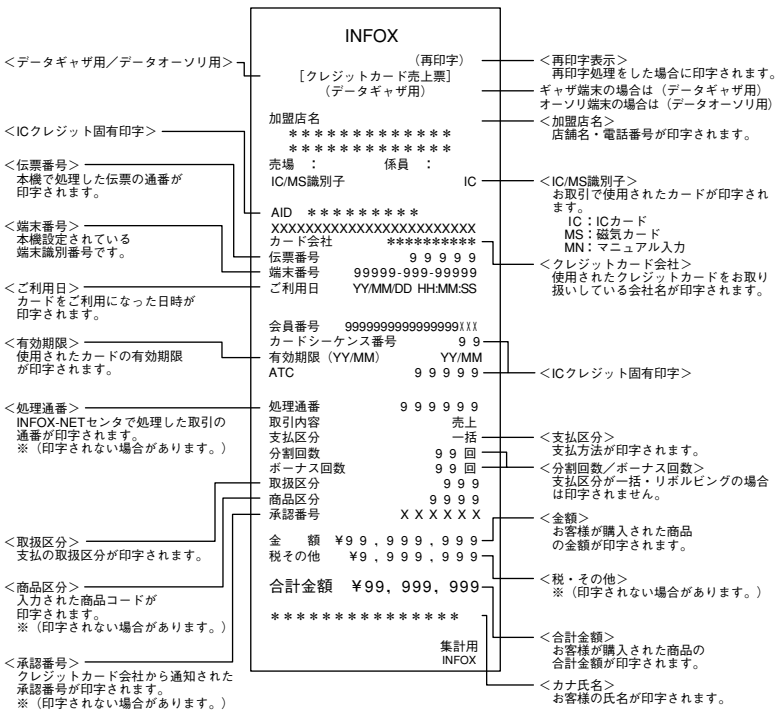
加盟店様控え〈3 枚目〉

加盟店様の控え伝票として保管してください。



集計用伝票〈4枚目〉

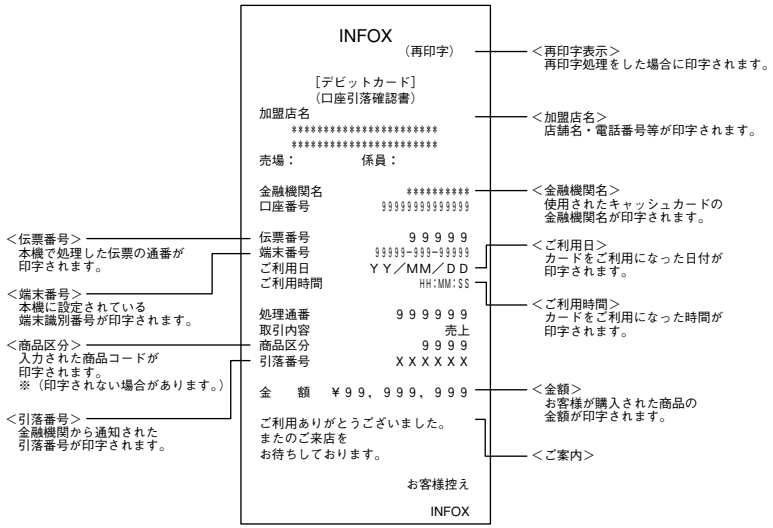
通常、売上伝票は3枚印字しますが、『クレジット業務設定』の「集計用伝票」を『あり』に設定していると、取引毎に集計用伝票が印字します。(→ P.7-6)



口座引落確認書の印字例

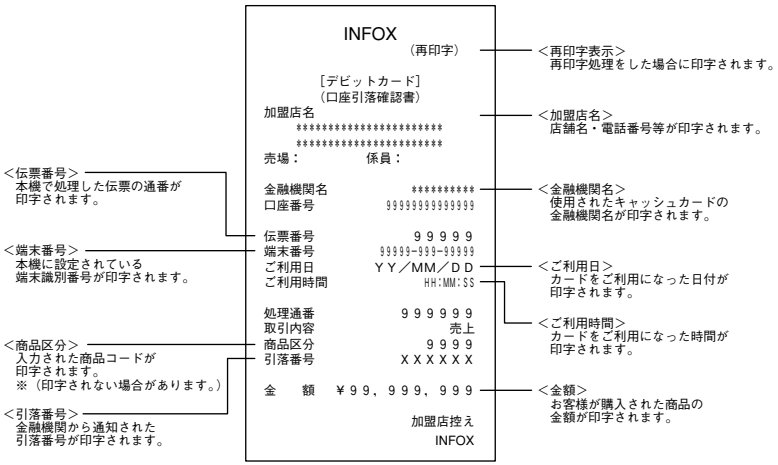
お客様控え伝票〈1枚目〉

お客様へお渡しください。



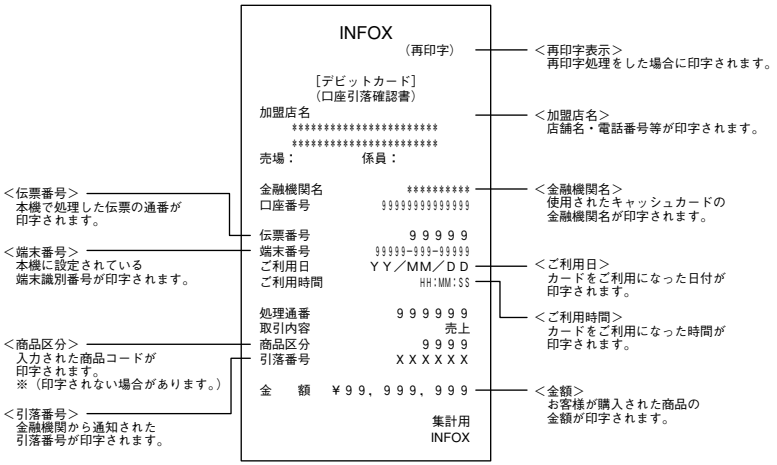
加盟店様控え伝票〈2枚目〉

加盟店様の控え伝票として保管してください。また、日計リストとの確認にご利用ください。



集計用伝票〈3枚目〉

通常、□座引落確認書は2枚印字しますが、『デビット業務設定』の「集計用伝票」を『あり』に設定していると、取引毎に集計用伝票が印字します。(→ P.7-12)

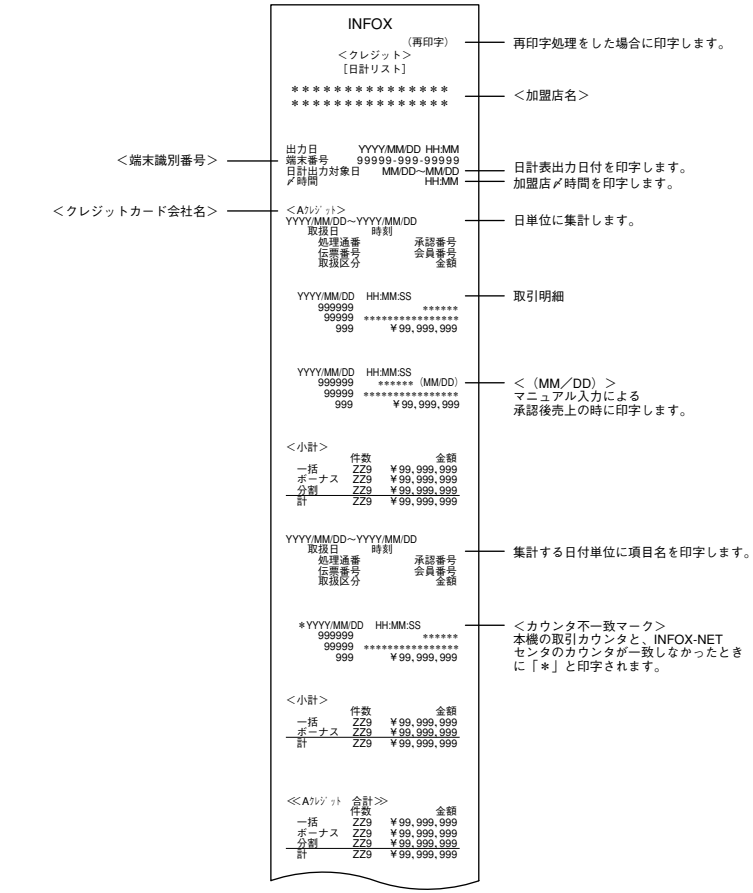


日計リスト(クレジット)の印字例

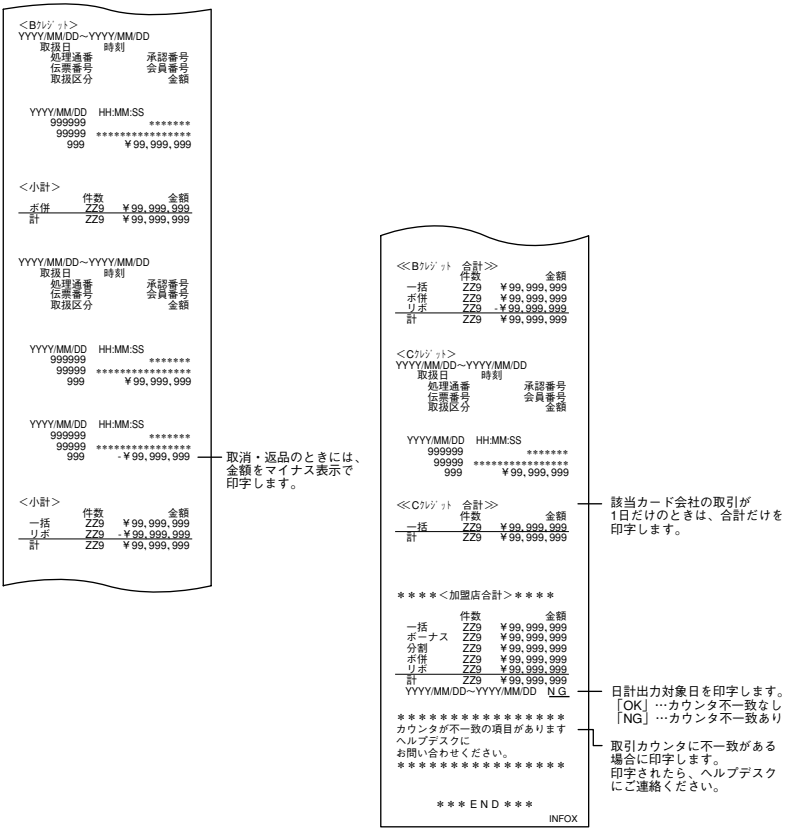
日計リストの印字タイプには、設定により「取引明細」と「簡易明細」があります。
印字タイプは、『クレジット業務設定』の「日計印字タイプ」で選択してください。(→ P.7-5)

取引明細

取引結果をクレジットカード会社単位で印字します。

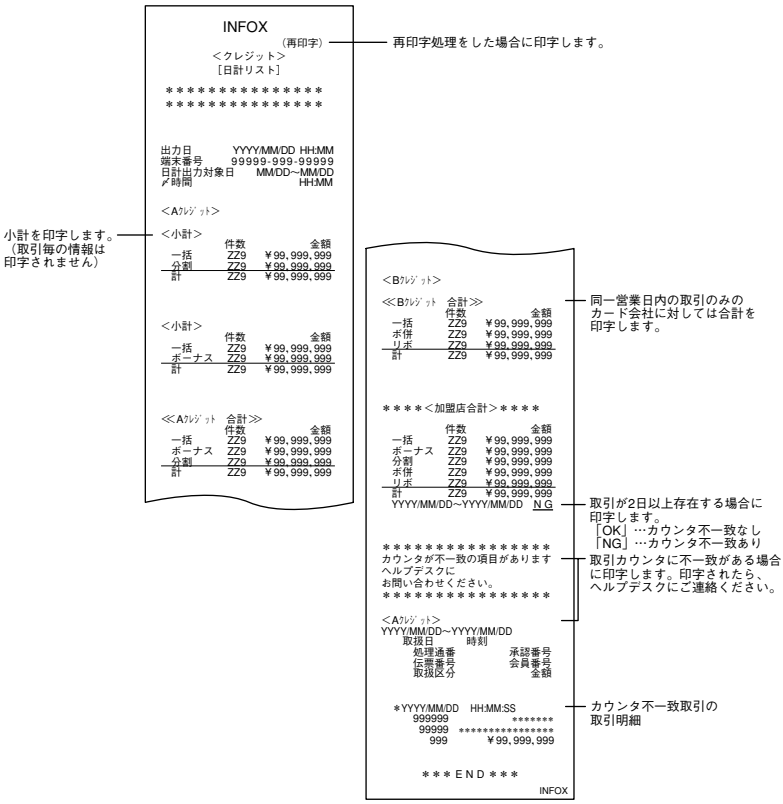


日計リスト(クレジット)の印字例

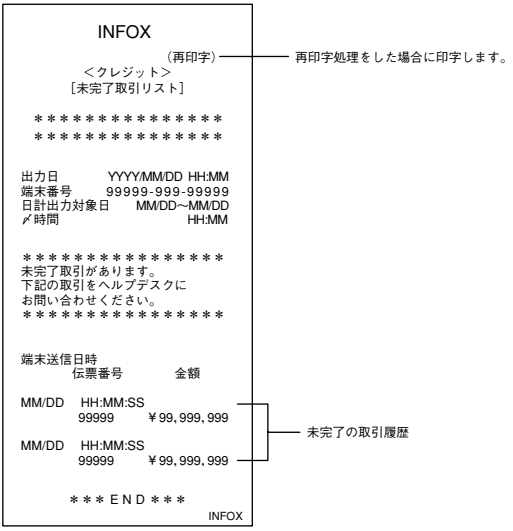


簡易明細

クレジットカード会社単位に集計した取引結果の、小計と合計のみを印字します。



未完了取引リスト

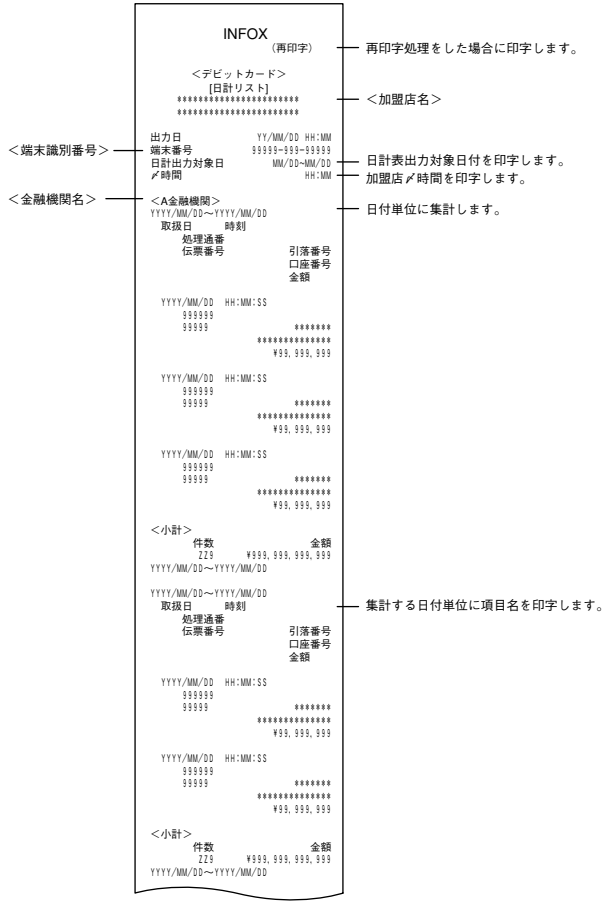

INFOX
(再印字)
再印字処理をした場合に印字します。
＜クレジット＞
[未完了取引リスト]
＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊
＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊
出力日 YYYY/MM/DD HH:MM
端末番号 99999-999-99999
日計出力対象日 MM/DD～MM/DD
〆時間 HH:MM
＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊
未完了取引があります。
下記の取引をヘルプデスクに
お問い合わせください。
＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊
端末送信日時
伝票番号 金額
MM/DD HH:MM:SS
99999 ￥99,999,999
MM/DD HH:MM:SS
99999 ￥99,999,999
未完了の取引履歴
＊＊＊ E N D ＊＊＊
INFOX

日計リスト(デビット)の印字例

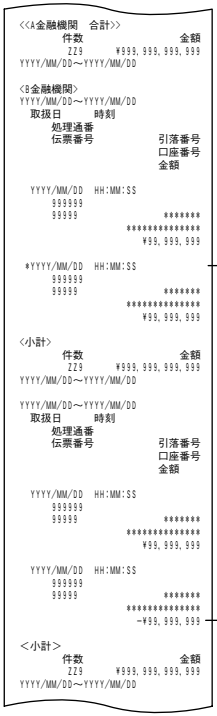
日計リストの印字タイプには、設定により「取引明細」と「簡易明細」があります。
印字タイプは、『デビット業務設定』の「日計印字タイプ」で選択してください。(→ P.7-11)

取引明細

すべての取引結果を金融機関単位で印字します。

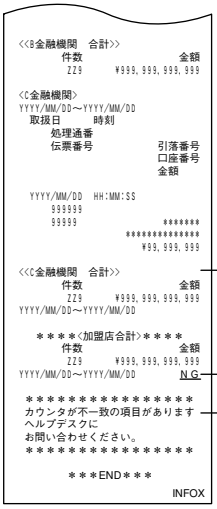


日計リスト(デビット)の印字例



＜カウンタ不一致マーク＞
本機の取引カウンタと、INFOX-NETの取引カウンタが一致しなかったときに「*」と印字されます。

取消のときには、金額をマイナス表示で印字します。



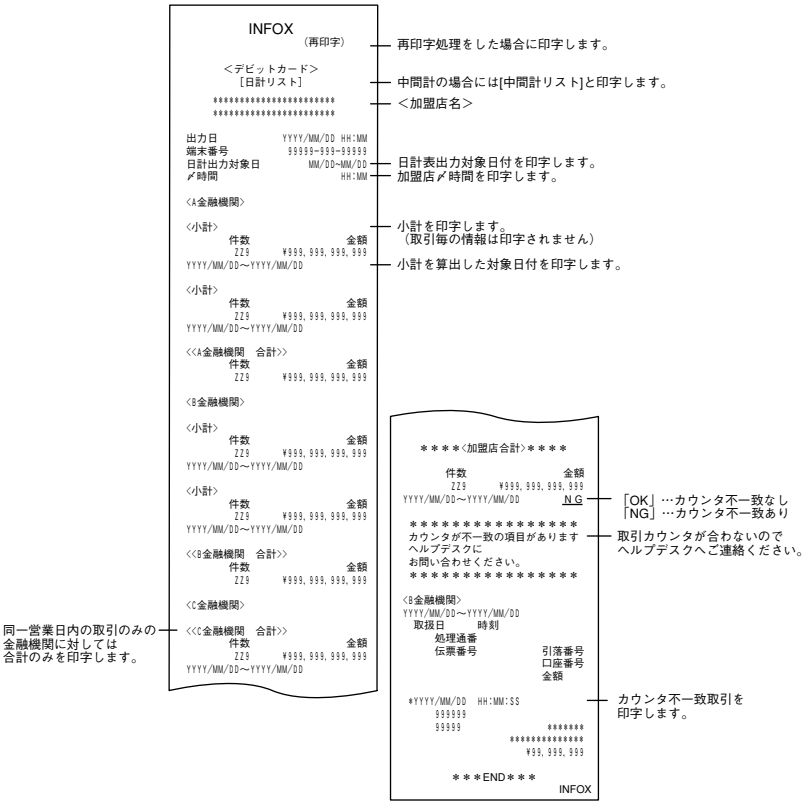
該当金融機関の取引が1営業日だけのときは、合計だけを印字します。

「OK」…カウンタ不一致なし
「NG」…カウンタ不一致あり

取引カウンタが合わないのでヘルプデスクへご連絡ください。

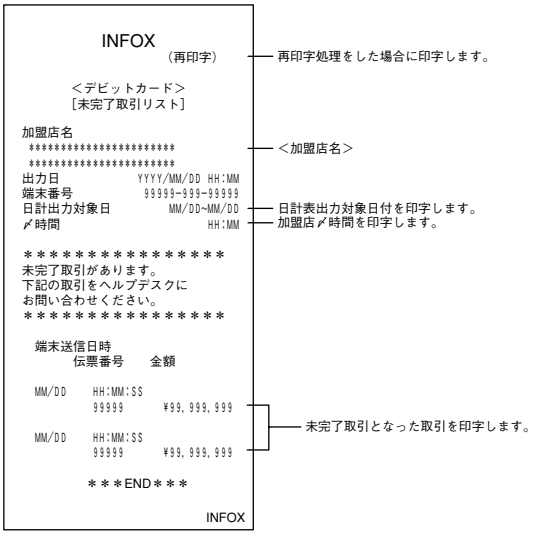
簡易明細

金融機関単位に集計した取引結果の、小計と合計のみを印字します。



未完了取引リスト

取引に失敗したときに印字します。
このリストが印字したときは､ヘルプデスクにお問い合わせください。



センターNEWS

センターから加盟店様へご連絡事項があるとき､取引等の伝票出力後に『センターNEWS』が印字します。

INFOX
［ センタＮＥＷＳ ］

出力日　　YYYY/MM/DD HH:MM

ＩＮＦＯＸ － ＮＥＴ センタからの
お知らせです。

ＩＮＦＯＸ － ＮＥＴ センタは以下の
日時に休止しますので本端末は
ご利用できません。
8/1 AM10:00～PM10:00

INFOX

日計データ送信

一日の取引内容をセンターに正常送信できたとき印字します。

7

設定モード

この章では、本機の機能の設定・変更操作について説明します。

設定モードについて 7-2
会社名出力 7-3
クレジット業務設定 7-4
　加盟店メ時間の設定 7-5
　日計印字タイプの選択 7-5
　集計用伝票の選択 7-6
　英語印字の選択 7-6
　情報出力の選択 7-7
　日計出力枚数の選択 7-9
デビット業務設定 7-10
　日計印字タイプの選択 7-11
　印字メッセージの選択 7-11
　集計用伝票の選択 7-12
端末設定 7-13
　画面濃度の設定 7-14
　ブザー音量の選択 7-14
　キー入力音の選択 7-15
　ピン入力音の選択 7-15
　オートライトオフ時間の設定 7-16
回線設定 7-17
　回線の選択 7-18
　回線種別の選択 7-18
　外線発信番号の設定 7-19
　発信待ち番号の設定 7-20
　送出レベルの設定 7-21
カードテスト 7-22
自動起動設定 7-23
　自動起動時刻の設定 7-23
　自動起動の選択 7-24
　自動起動情報の出力 7-26
バージョンチェック 7-27
リセット画面 7-28
パスワード 7-29

設定モードについて

設定モードは､本機の機能を設定･変更するモードです。

補足

- 設定メニューの一部には､ヘルプデスクからの指示で行う操作があります。ヘルプデスクからの指示がない限り､絶対に設定内容を変更しないでください。操作不能の原因となります。
- 加盟店様ご自身で設定内容を変更した場合､その結果に対して当社は責任を負いかねます。設定内容を変更するときは､ヘルプデスクまたは設置カード会社にお問い合わせください。
- 設定モードへの入り方は､『操作モードの切り替え』をご覧ください。(→ P.1-5)

メニュー項目	設定内容
会社名出力	本機に登録されているカード会社コード(ＫＩＤ)情報を印刷します。(→ P.7-3)
クレジット業務設定	加盟店〆時間､日計印字タイプ､集計用伝票､英語印字などクレジット業務を行う上で必要な事項を設定します。(→ P.7-4)
デビット業務設定	日計印字タイプ､集計用伝票などデビット業務を行う上で必要な事項を設定します。(→ P.7-10)
端末設定	本機の画面濃度､ブザー音量､キー入力音､ピン入力音､オートライトオフ時間などを設定します。(→ P.7-13)
回線設定	データ通信に必要な電話回線を設定します。(→ P.7-17)
カードテスト	カードが正しく読み取れるかをテストします。(→ P.7-22)
自動起動設定	自動起動に必要な事項を設定します。(→ P.7-23)
バージョンチェック	本機のバージョン情報を表示します。(→ P.7-27)
リセット画面	カード取引終了後に戻る画面を選択します。(→ P.7-28)
パスワード	端末操作時のパスワードを設定します。(→ P.7-29)

会社名出力

本機に登録されているカード会社コード(ＫＩＤ)のリストを印刷します。
ヘルプデスクから出力をお願いすることがありますので､その際は､以下の手順で操作してください。

【操作説明】

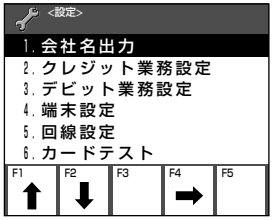
1 「設定メニュー」画面を表示させ、(Ｆ１) または (Ｆ２) キーで「会社名出力」メニューを反転表示し、(セット) キーを押します。

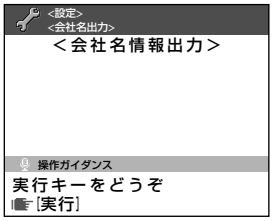
2 「会社名出力」画面が表示しますので、(実行)キーを押します。

▼

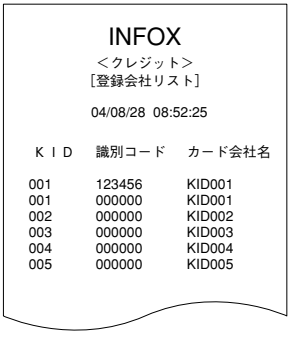
登録会社リストが印刷され､「設定メニュー」画面に戻ります。

【画面表示】





【登録会社リスト印字例】



クレジット業務設定

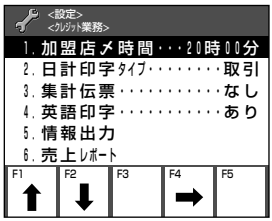
加盟店〆時間、日計印字タイプ、集計用伝票、英語印字などクレジット取引を行う上で必要な事項を設定します。

【操作説明】

1 「設定メニュー」画面を表示させ、(F1) または (F2) キーで「クレジット業務設定」メニューを反転表示し、(セット) キーを押します。

【画面表示】

2 「クレジット業務設定」画面が表示しますので、変更する項目を (F1) または (F2) キーで選択し、(セット) キーを押します。



- 加盟店〆時間の設定 →P.7-5
- 日計印字タイプの選択 →P.7-5
- 集計用伝票の選択 →P.7-6
- 英語印字の選択 →P.7-6
- 情報出力の選択 →P.7-7
- 日計出力枚数の選択 →P.7-9

▼

手順 3 以降は、各項目のページに進んでください。

補足

- 「クレジット業務設定」画面の「6.売上レポート」と「8.売上出力枚数」は、別売のアプリケーションソフトをインストールすると有効となります。

加盟店〆時間の設定

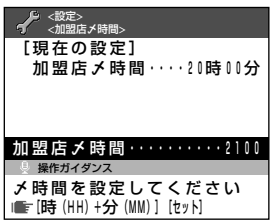
加盟店様の業務終了時間を設定します。
本機設置時に設定済みですので、特に指示がない限り変更しないでください。

【操作説明】

3 「加盟店〆時間」設定画面が表示しますので、〆時間（時・分）を設定します。
〆時間は時・分の順に２４時間計で入力してください。
《例》午後９時に設定するとき
②　①　⓪　⓪
（時：0～23）（分：00～59）

4 セット キーを押すと手順３の時間が設定され、「クレジット業務設定」画面に戻ります。

【画面表示】



日計印字タイプの選択

日計リストに印字するパターンを、「取引明細」タイプにするか「簡易明細」タイプにするか選択します。

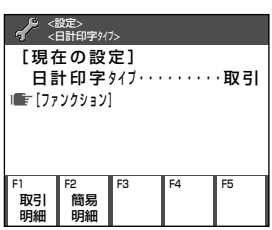
【操作説明】

3 「日計印字タイプ」選択画面が表示しますので、
F１ または F２ キーで選択します。

▼

選択すると、「クレジット業務設定」画面に戻ります。

【画面表示】



集計用伝票の選択

売上票は通常、クレジットカード会社用＋お客様控え＋加盟店控えの 3 枚ですが、加盟店様が本部等へ送付する伝票が必要な場合、集計用伝票を「あり」に選択すると、取引毎に集計用伝票が追加されます。

【操作説明】

3 「集計用伝票」選択画面が表示しますので、 (F 1) または (F 2) キーで選択します。

▼

選択すると、「クレジット業務設定」画面に戻ります。

【画面表示】

英語印字の選択

売上票のお客様控えに英語印字するか選択します。

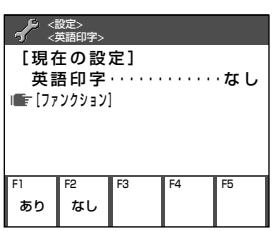
【操作説明】

3 「英語印字」選択画面が表示しますので、 (F 1) または (F 2) キーで選択します。

▼

選択すると、「クレジット業務設定」画面に戻ります。

【画面表示】



情報出力の選択

本機に登録されているカード会社名、カード会社コード(KID)、取扱KID、AIDリストを印刷します。

【操作説明】

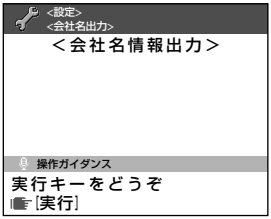
3 「情報出力」メニュー画面が表示しますので、(F1) または (F2) キーで印刷する情報を選択します。

【画面表示】

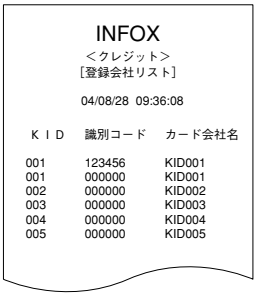
4 (セット) キーを押すと「情報出力」確認画面が表示しますので、(実行) キーを押します。

▼

手順 3 で選択した情報リストが印刷され、「情報出力」メニュー画面に戻ります。



【会社名リスト印字例】

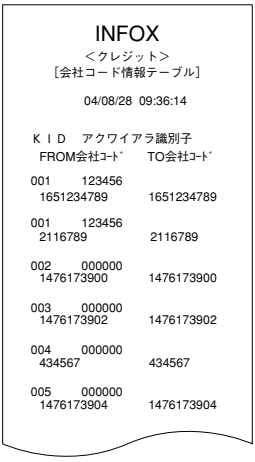


INFOX
＜クレジット＞
［登録会社リスト］

04/08/28 09:36:08

ＫＩＤ	識別コード	カード会社名
001	123456	KID001
001	000000	KID001
002	000000	KID002
003	000000	KID003
004	000000	KID004
005	000000	KID005

【会社コードリスト印字例】



INFOX
＜クレジット＞
［会社コード情報テーブル］

04/08/28 09:36:14

ＫＩＤ	アクワイアラ識別子	
	FROM会社ｺｰﾄﾞ	TO会社ｺｰﾄﾞ
001	123456	
	1651234789	1651234789
001	123456	
	2116789	2116789
002	000000	
	1476173900	1476173900
003	000000	
	1476173902	1476173902
004	000000	
	434567	434567
005	000000	
	1476173904	1476173904

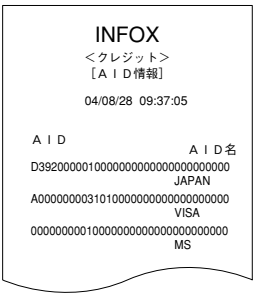
【取扱KIDリスト印字例】

INFOX
＜クレジット＞
［取扱ＫＩＤ情報］

04/08/28 09:36:55

ＫＩＤ	識別コード
ＡＣＱＫＩＤ	ＡＣＱ識別コード
001	000000
001	123456

【AIDリスト印字例】



INFOX
＜クレジット＞
［ＡＩＤ情報］

04/08/28 09:37:05

ＡＩＤ	ＡＩＤ名
D3920000010000000000000000000000	JAPAN
A0000000031010000000000000000000	VISA
0000000001000000000000000000000	MS

日計出力枚数の選択

日計リストの出力枚数を選択します。

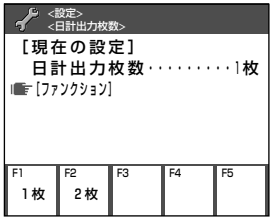
【操作説明】

3 「日計出力枚数」選択画面が表示しますので、(F1) または (F2) キーで選択します。

▼

選択すると、「クレジット業務設定」画面に戻ります。

【画面表示】



補足

- 日計出力枚数を2枚に設定しても、簡易明細でなければ日計リストは2枚印字されません。

デビット業務設定

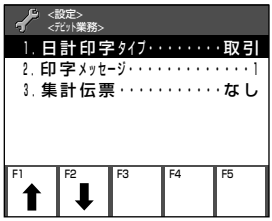
日計印字タイプおよび初期印字メッセージ、集計用伝票などデビット取引を行う上で必要な事項を設定します。

【操作説明】

1 「設定メニュー」画面を表示させ、(F1) または (F2) キーで「デビット業務設定」メニューを反転表示し、(セット) キーを押します。

【画面表示】

2 「デビット業務設定」画面が表示しますので、変更する項目を (F1) または (F2) キーで選択し、(セット) キーを押します。



- 日計印字タイプの選択 →P.7-11
- 印字メッセージの選択 →P.7-11
- 集計用伝票の選択 →P.7-12

▼

手順 3 以降は、各項目のページに進んでください。

日計印字タイプの選択

日計リストに印字するパターンを、「取引明細」タイプにするか「簡易明細」タイプにするか選択します。

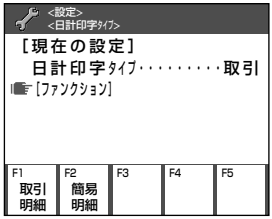
【操作説明】

3 「日計印字タイプ」選択画面が表示しますので、明細パターンを (F1) または (F2) キーで選択します。

▼

選択すると、「デビット業務設定」画面に戻ります。

【画面表示】



印字メッセージの選択

お客様控え伝票のご案内欄に印字するメッセージを選択します。

【操作説明】

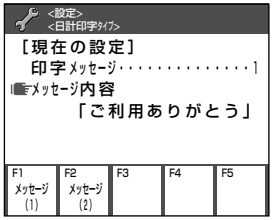
3 「印字メッセージ」選択画面が表示しますので、メッセージタイプを (F1) または (F2) キーで選択します。

(F1):「ご利用ありがとうございました。」
(F2):「お大事に。お気を付けてお帰りください。」

▼

選択すると、「デビット業務設定」画面に戻ります。

【画面表示】



集計用伝票の選択

口座引落確認書は通常、お客様控え＋加盟店控えの2枚ですが、加盟店様が本部等へ送付する伝票が必要な場合、集計用伝票を「あり」に選択すると、取引毎に集計用伝票が追加されます。

【操作説明】

3 「集計用伝票」選択画面が表示しますので、 (F1) または (F2) キーで選択します。

▼

選択すると、「デビット業務設定」画面に戻ります。

【画面表示】

端末設定

本機の画面濃度、ブザー音量、キー入力音、ピン入力音、オートライトオフ時間などを設定します。

【操作説明】

1 「設定メニュー」画面を表示させ、（F1）または（F2）キーで「端末設定」メニューを反転表示し、（セット）キーを押します。

【画面表示】

2 「端末設定」メニュー画面が表示しますので、設定する項目を（F1）または（F2）キーで選択し、（セット）キーを押します。

- 画面濃度の設定　→P.7-14
- ブザー音量の設定　→P.7-14
- キー入力音の選択　→P.7-15
- ピン入力音の選択　→P.7-15
- ｵｰﾄﾗｲﾄｵﾌ時間の設定　→P.7-16

▼

手順 3 以降は、各項目のページに進んでください。

画面濃度の設定

表示画面の濃度を設定します。

【操作説明】

3 「画面濃度」設定画面が表示しますので、(F1) または (F2) キーで画面濃度（0～3）を設定します。

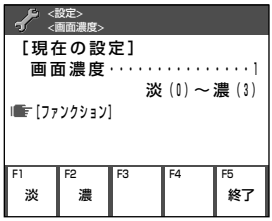
(F1) ：1段階淡くなります。
(F2) ：1段階濃くなります。

4 (F5) キーを押して画面濃度を確定します。

▼

「端末設定」メニュー画面に戻ります。

【画面表示】



ブザー音量の選択

本機やピンパッドのキーを押したときの確認音の音量を選択します。

【操作説明】

3 「ブザー音量」選択画面が表示しますので、(F1) ～ (F4) キーで選択します。

(F1) :なし　(F2) :小
(F3) :中　(F4) :大

▼

選択すると、「端末設定」メニュー画面に戻ります。

【画面表示】

キー入力音の選択

本機のキーを押したときに確認音を鳴らすか選択します。

【操作説明】

3 「キー入力音」選択画面が表示しますので、(F1) または (F2) キーで選択します。

(F1) :キー入力音あり
(F2) :キー入力音なし

▼

選択すると、「端末設定」メニュー画面に戻ります。

【画面表示】

ピン入力音の選択

ピンパッドのキーを押したときに確認音を鳴らすか選択します。

【操作説明】

3 「ピン入力音」選択画面が表示しますので、(F1) または (F2) キーで選択します。

(F1) :ピン入力音あり
(F2) :ピン入力音なし

▼

選択すると、「端末設定」メニュー画面に戻ります。

【画面表示】

オートライトオフ時間の設定

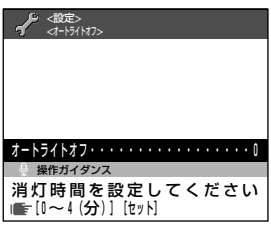
本機には一定時間キー入力操作がないと、画面のバックライトやキーの照明を自動的に消す機能があります。この機能をオートライトオフ機能といいます。
ここでは、キー操作が無くなってから照明を消すまでの時間を設定します。

【操作説明】

3 「オートライトオフ」設定画面が表示しますので、照明を消すまでの時間（0 ～ 4）を入力し、 (セット) キーを押します。

⓪ :消さない　① :1 分後に消す
② :2 分後に消す　③ :3 分後に消す
④ :4 分後に消す

【画面表示】

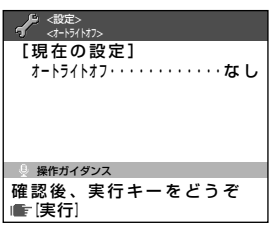


4 「オートライトオフ」確認画面が表示しますので、(実行) キーを押します。

▼

手順 3 で設定した時間が確定し、「端末設定」メニュー画面に戻ります。

＊ (実行) キーを押す前に (リセット) キーを押すと、設定時間は確定せず、「端末設定」メニュー画面に戻ります。



回線設定

データ通信に必要な電話回線の必要事項を設定します。
本機設置時に設定済みですので、特に指示がない限り変更しないでください。
電話回線設備の変更を行ったときは、ヘルプデスクまたは設置カード会社にお問い合わせください。
なお、本機では以下の回線や装置には接続できません。

ＡＤＳＬ回線(モデム接続)、ピンク電話、非常通報装置、キャッチホンサービス、ビジネスフォン・ホームテレフォン、ＩＰ電話

補足

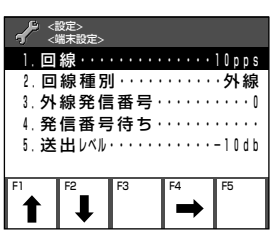
・非常通報装置とは、火災通報装置や１１０番通報装置などです。
・ビジネスフォン・ホームテレフォンとは、内線や転送などの付加機能があり、代表電話番号で受けられる電話です。
　また、交換機を利用している場合は、予め電話工事会社へ端末の接続が可能かを確認してください。

【操作説明】

1 「設定メニュー」画面を表示させ、(F1) または (F2) キーで「回線設定」メニューを反転表示し、(セット) キーを押します。

【画面表示】

2 「回線設定」メニュー画面が表示しますので、設定する項目を (F1) または (F2) キーで選択し、(セット) キーを押します。



- 回線の選択　→P.7-18
- 回線種別の選択　→P.7-18
- 外線発信番号の設定　→P.7-19
- 発信待ち番号の選択　→P.7-20
- 送出レベルの選択　→P.7-21

▼

手順 3 以降は、各項目のページに進んでください。

回線の選択

ダイヤルのパルス種別(10pps/20pps/トーン)を選択します。

【操作説明】

3 「回線」選択画面が表示しますので、(F1) (F3) または (F5) キーでパルス種別を選択します。

(F1) :10pps　(F3) :20pps
(F5) :トーン

▼

選択すると、「回線設定」メニュー画面に戻ります。

【画面表示】

回線種別の選択

回線の種別(内線／外線)を選択します。

【操作説明】

3 「回線種別」選択画面が表示しますので、(F1) または (F2) キーで回線種別を選択します。

(F1) :内線　(F2) :外線

▼

選択すると、「回線設定」メニュー画面に戻ります。

【画面表示】

外線発信番号の設定

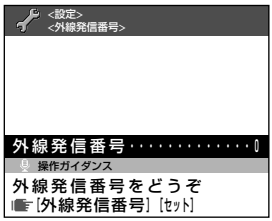
外線へ接続する発信番号を設定します。
「回線種別」選択で「外線」が選択されている場合、外線発信番号は有効になりません。

【操作説明】

3 「外線発信番号」設定画面が表示しますので、外線発信番号（1桁）を数字キーで入力します。

4 (セット) キーを押すと手順3の発信番号が設定され、「回線設定」メニュー画面に戻ります。

【画面表示】



発信待ち番号の設定

発信待ち番号をASCIIコードで設定します。

【操作説明】

3 「発信待ち番号」設定画面が表示しますので、数字キーまたは (F1) ～ (F3) キーで発信待ち番号のASCIIコードを入力します。

《例》ASCII文字の「,」を設定するとき、

② → (F3)

＊ (F4) キーを押すと、(F1) ～ (F3) キーに割り付けられている文字が、「D」～「F」に切り替わります。

4 (セット) キーを押すと、ASCIIコードがASCII文字に変換されます。

＊ (訂正) キーを押すと、入力したASCIIコードを訂正できます。

5 手順3と4を繰り返して発信待ち番号（最大5桁）を設定したら、(実行) キーを押します。

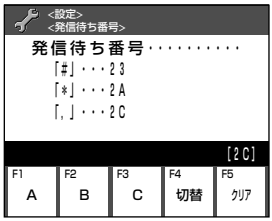
6 「発信待ち番号」確認画面が表示しますので、番号が正しければ (実行) キーを押します。

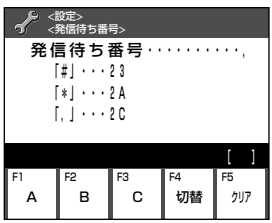
▼

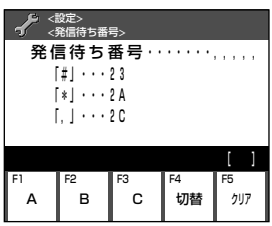
発信待ち番号が確定し、「回線設定」メニュー画面に戻ります。

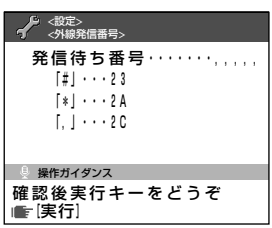
＊ (実行) キーを押す前に (リセット) キーを押すと、発信待ち番号は無視され、「回線設定」メニュー画面に戻ります。

【画面表示】









送出レベルの設定

送出レベルを設定します。

【操作説明】

3 「送出レベル」設定画面が表示しますので、(F1) または (F2) キーでレベルを設定します。

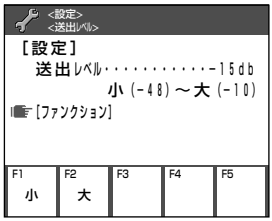
(F1) :押す毎に1レベル減少
(F2) :押す毎に1レベル増加

＊レベルの範囲は－48～－10dBです。

4 (セット) キーを押すと手順3のレベルが確定し、「回線設定」メニュー画面に戻ります。

(リセット) キーを押すと手順3のレベルは無視され、「回線設定」メニュー画面に戻ります。

【画面表示】



カードテスト

本機の磁気カードリーダーが､カード情報を正しく読み取れるかテストを行います。
ヘルプデスクからカードテストをお願いすることがありますので､その際は､以下の手順で操作してください。

【操作説明】

1 「設定メニュー」画面を表示させ、(F1) (F2) または (F4) キーで「カードテスト」メニューを反転表示し、(セット) キーを押します。

2 「カードテスト」画面が表示しますので､磁気カードを磁気カードリーダーに通します。

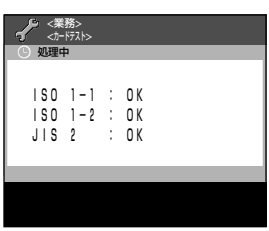
＊磁気カードを通さずに (リセット) キーを押すと､「設定メニュー」画面に戻ります。

3 「テスト結果」画面が表示します。
正しく読み取れたときは､「ＯＫ」を表示します。

正しく読み取れなかったときは､エラー記号「ＮＧ」を表示します。

4 (セット) または (リセット) キーを押すと､「設定メニュー」画面に戻ります。

【画面表示】



自動起動設定

自動起動に必要な事項を設定します。

自動起動時刻の設定

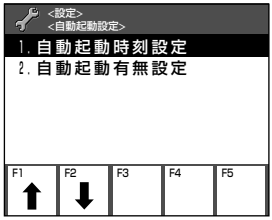
自動起動の時刻を設定します。

【操作説明】

1 「設定メニュー」画面を表示させ、(F1) (F2) または (F4) キーで「自動起動設定」メニューを反転表示し、(セット) キーを押します。

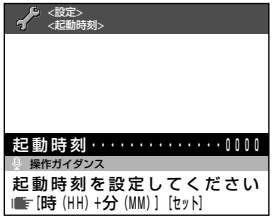
【画面表示】

2 「自動起動設定」メニューが表示しますので、(F1) (F2) キーで「1.自動起動時刻設定」を反転表示し、(セット) キーを押します。



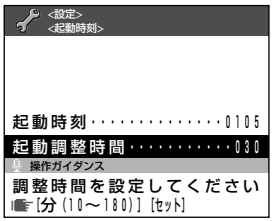
3 「起動時刻」設定画面が表示しますので、起動時刻(時・分)を数字キーで入力し、(セット) キーを押します。

＊時刻は24時間計で設定します。
時:00～23
分:00～59



4 「起動調整時間」設定項目が表示しますので、調整時間(分)を数字キーで入力し、(セット) キーを押します。

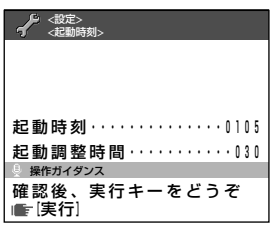
✱ 調整時間は10分～180分の範囲で設定できます。



5 「起動時刻」設定の確認が表示しますので、(実行) キーを押します。

▼

起動時刻および調整時間が確定し、「自動起動設定」メニュー画面に戻ります。



自動起動の選択

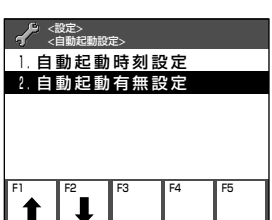
自動起動の有無を選択します。

【操作説明】

1 「設定メニュー」画面を表示させ、(F1) (F2) または (F4) キーで「自動起動設定」メニューを反転表示し、(セット) キーを押します。

【画面表示】

2 「自動起動設定」メニュー画面が表示しますので、(F1) または (F2) キーで「2.自動起動有無設定」を反転表示し、(セット) キーを押します。



3 「自動起動」業務選択画面が表示しますので、(F1) (F2) または (F4) キーで業務名を反転表示し、(セット) キーを押します。

4 「自動起動」選択画面が表示しますので、自動起動の有無を選択します。
(F1)（あり）：自動起動あり
(F2)（なし）：自動起動なし

有無の選択または選択なしで (リセット) キーを押すと、前画面に戻ります。
(F1) キーを選択すると、任意の時刻（起動時間土調整時間）が表示されます。
手順3の画面で (リセット) キーを押すと、「設定メニュー」画面に戻ります。

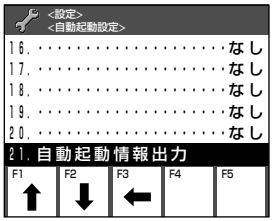
自動起動情報の出力

自動起動の設定情報を出力します。

【操作説明】

1 「自動起動」業務選択画面を表示させ、(F1) (F2) または (F4) キーで「21.自動起動情報出力」を反転表示し、(セット) キーを押します。

【画面表示】



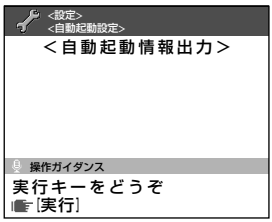
2 「自動起動情報出力」画面が表示しますので、(実行) キーを押します。

▼

自動起動情報が印字されます。

▼

印字が終わると、「自動起動」業務選択画面に戻ります。



バージョンチェック

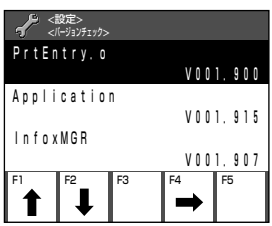
本機にインストールされているソフトウェアなどのバージョンを確認します。
ヘルプデスクからチェックをお願いすることがありますので､その際は､以下の手順で操作してください。

【操作説明】

1 「設定メニュー」画面を表示させ、(F1) ～ (F4) キーで「バージョンチェック」メニューを反転表示し、(セット) キーを押します。

【画面表示】

2 「バージョンチェック」確認画面が表示しますので、(F1) ～ (F4) キーで各バージョンを確認します。



リセット画面

カード取引終了後に取引選択画面に戻るか､業務選択画面に戻るかを選択します。

【操作説明】

1 「設定メニュー」画面を表示させ、(F1) ～ (F4) キーで「リセット画面」メニューを反転表示し、(セット) キーを押します。

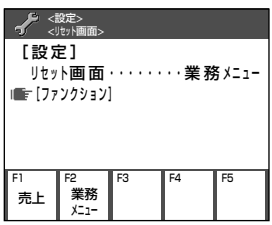
2 「リセット画面」選択画面が表示しますので、(F1) または (F2) キーで選択します。
(F1) :売上(クレジット売上のみ)
(F2) :業務メニュー

▼

選択すると「設定メニュー」画面に戻ります。

＊選択しないで (リセット) キーを押すと､「設定メニュー」画面に戻ります。

【画面表示】



パスワード

端末操作時のパスワードを設定します。

【操作説明】

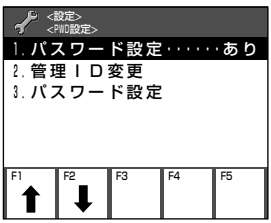
1 「設定メニュー」画面を表示させ、(F1) ～ (F3) キーで「パスワード」メニューを反転表示させ、(セット) キーを押します。

【画面表示】

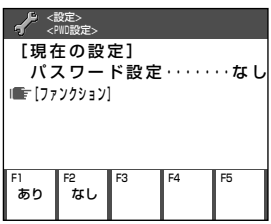
2 (F1) または (F2) キーで「1.パスワード設定」を反転表示させ、(セット) キーを押します。

▼

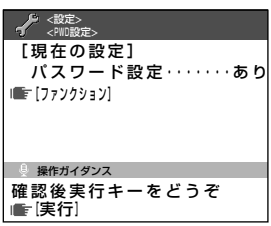
操作者パスワードと確認用パスワードが一致すると、操作ガイダンスに「実行キーをどうぞ。」が表示しますので、実行キーを押します。



3 「パスワード」設定状況画面が表示しますので、内容を変更する場合は (セット) キーを押し、(F1) または (F2) キーで選択します。



4 「パスワード」設定の確認が表示しますので、(実行) キーを押します。



【操作説明】

5 「パスワード」入力項目が表示しますので、操作者パスワード（8桁）を数字キーで入力し、（セット）キーを押します。

6 「確認パスワード」入力項目が表示しますので、操作者パスワード（8桁）と同じパスワードを数字キーで入力し、（セット）キーを押します。

▼

パスワードが確認されると「実効入力」画面になりますので、（セット）キーを押します。

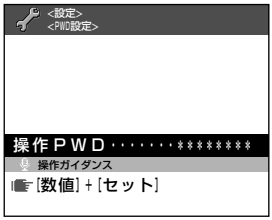
▼

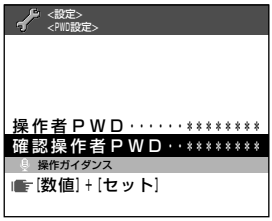
パスワードを変更します。

▼

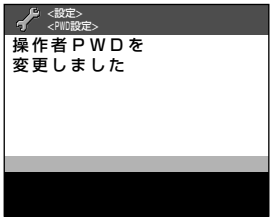
「パスワード」設定状況画面に戻ります。

【画面表示】





▼



管理ＩＤを設定します。操作者パスワードの設定後、パスワードを変更するときに管理ＩＤの入力が必要となります。管理ＩＤの初期値は「９９９９９９９」ですが、操作者パスワードの変更を制限したいときは、管理ＩＤを必ず設定してください。

【操作説明】

1 「設定メニュー」画面を表示させ、（Ｆ１）～（Ｆ３）キーで「パスワード」メニューを反転表示させ、（セット）キーを押します。

＊既にパスワードを設定しているときは、管理ＩＤ入力が表示します。
パスワード未設定時は、“オール９”を入力してください。

2 （Ｆ１）または（Ｆ２）キーで「2.管理ＩＤ変更」を反転表示させ、（セット）キーを押します。

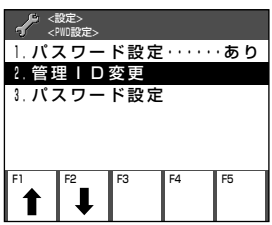
3 「管理ＩＤ」入力項目が表示しますので、ＩＤ（８桁）を数字キーで入力し、（セット）キーを押します。

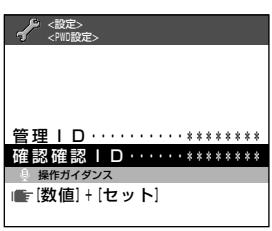
4 「確認ＩＤ」入力項目が表示しますので、管理ＩＤと同じＩＤ（８桁）を数字キーで入力し、（セット）キーを押します。

▼

ＩＤが確認されると「実効入力」画面になりますので、（実行）キーを押します。

【画面表示】





【操作説明】

▼

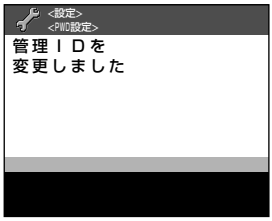
ＩＤを変更します。

▼

「パスワード」設定状況画面に戻ります。

【画面表示】

▼



8

困ったときは

この章では、ご使用中のエラーコード／メッセージ、または不具合が生じたときの処置方法について説明します。

よくあるご質問 8-2
　INFOXヘルプデスクへの主なお問い合わせ事項 8-2
クレジット業務時のエラーコード 8-4
　INFOX-NETセンタからのエラーコード 8-4
　CAFISセンタからのエラーコード 8-6
　クレジットカード会社センタからのエラーコード 8-9
　その他のエラーコード 8-11
デビット業務時のエラーコード 8-12
　INFOX-NETからのエラーコード 8-12
　CAFISセンタからのエラーコード 8-14
　金融機関からのエラーコード 8-16
　その他のエラーコード 8-17
エラーメッセージ 8-18
お問い合わせ先 8-23
　操作／運用／修理 8-23
　専用用紙（サーマルロールペーパー） 8-23
　専用用紙の代金について 8-23
連絡先メモ 8-24

よくあるご質問

INFOXヘルプデスクでは、INFOX端末をご利用いただいております加盟店様より、様々なお問い合わせをいただいております。その中から、主要なお問い合わせについて下記にまとめましたので、参考にしてください。

INFOXヘルプデスクへの主なお問い合わせ事項

質問区分	質問内容	回 答
取消操作	金額を間違えて売上してしまいました。金額の訂正を行いたいのですが、どのように操作したらよいですか？	お客様がその場にいらっしゃる場合は、取消を行っていただいた後、正しい金額で売上を行ってください。 なお、お客様がいらっしゃらない場合は、ご利用のあったカード会社様にご相談ください。
	履歴取消を行ったとき、「取消対象取引が存在しません」とのメッセージが出て、取消ができませんでした。何故ですか？	履歴取消は、その端末に取引情報がないと行えません。取引を行った端末で取消を行ったか確認してください。 また、端末にためておける取引件数を超えた場合にも、同じメッセージが表示します。 このようなときはカード会社様へご相談ください。
	取消を行うときに特に注意する点は何ですか？	「業務選択(*1)」「取消区分(*2)」「伝票番号」の入力ミスがあると、取消が行えませんので、売上を行った伝票を手元に準備し、取消操作を行ってください。 *1「業務選択」:取消を選択した後の業務(「売上」「承認後売上」「オーソリ予約」)の中から伝票に印字されている取引を選択してください。 *2「取消区分」:当日中の取引に対しての取消であれば「取消」、当日以外の取引に対しての取消であれば「返品」になります。
取引確認	紙が詰まり、伝票に取引結果が印字されませんでした。取引が成立しているか教えてください。	再印字を行っていただき、伝票を出力してください。正しく売上伝票が印字されれば、取引は成立しています。 また、再印字できなくても、日計前の取引であれば中間計を出力していただくことでも確認できます。
ICカード	ICカードで取引を行ったところエラーとなり、取引が行えませんでした。どのようにすればよいですか？	カードの向きを確認し、カードのIC部分を柔らかい布等で軽く拭き取って挿入してください。 再度エラーになるときは、ご利用のカード会社様に連絡し、承認番号を取得後、承認後売上を行ってください。

質問区分	質問内容	回 答
日計操作	日計をしたら､もうその日は売上できないのですか？	売上は可能です。 なお､ICカードによる取引については､日計によってカード会社様に取引データが送信されますので､売上をした後にも日計操作を行うようお願いします。
	日計をするのを忘れましたが､大丈夫ですか？	取引があった場合､日計は毎日必要な作業ですので必ず行ってください。 なお､日計を忘れると入金や請求に影響を及ぼす場合がありますので､日数が経過している場合は､加盟店様とご契約のあるカード会社様にご相談ください。
	日計をしたら､｢印字するデータがありません｣とのメッセージが出ました。これは何ですか？	前回の日計から取引が発生していません。 ２回連続で日計を行ってしまうと､このメッセージが表示し､日計の再印字ができなくなります。 日計前に売上の確認を行うときは､中間計印字を行ってください。
注文	ロール紙を注文したいのですが､どこに問い合わせればよいですか？	ご利用の端末メーカーに注文してください。なお､連絡先は各端末にシールが貼付されていますので確認してください。
	伝票を送るときの封筒を注文したいのですが､どこに問い合わせればよいですか？	アイ･エス･エス(TEL 047-378-2279)へ注文してください。なお､営業時間は平日９時～１７時となっております。
伝票	売上伝票を送るのを忘れてしまったのですが､どのようにすればよいですか？	売上伝票はカード会社様で必要なものですので､次回送付時に必ず送ってください。 なお､日数が経過している場合は､加盟店様とご契約のあるカード会社様にご相談ください。
	カード会社控えの売上伝票を､間違えてお客様へ渡してしまいましたが､大丈夫ですか？	ご利用のあったカード会社様にご相談ください。
	カード会社控えの売上伝票をなくしてしまったのですが､大丈夫ですか？	ご利用のあったカード会社様にご相談ください。
エラーコード	｢〈G12〉ご利用できません。お問い合わせください。｣などのメッセージが出て､取引ができません。どのようにすればよいですか？	伝票を確認し､伝票に印字されている連絡先にご相談ください。
その他	端末が故障しているようなのですが､どのようにすればよいですか？	端末が故障等で使用できない場合は､手書き伝票で処理してください。 なお､手書き伝票処理については､カード会社様にご相談ください。 また､ヘルプデスクへご連絡ください。端末メーカーへ修理手配を行います。
	ヘルプデスクへ電話するときに準備しておくものは何ですか？	端末の状態等を確認するため､必ず端末番号を確認してください。端末番号は端末の貼付されているシールに記載されていますが､もし記載されていない場合は､伝票にも印字されていますので確認してください。 また､できるだけ端末のそばから電話くださるようお願いいたします。

クレジット業務時のエラーコード

画面および帳票にエラーメッセージが表示されたときの対処方法です。

INFOX-NETセンタからのエラーコード

エラーコード	表示メッセージ	印字メッセージ	エラーの内容
F000	＜Ｆ０００＞現在､お取扱できません｡ＩＮＦＯＸ－ＮＥＴセンタでの受付を休止しています。	＜Ｆ０００＞現在､お取扱できません｡ＩＮＦＯＸ－ＮＥＴセンタでの受付を休止しています。	ＩＮＦＯＸ－ＮＥＴセンタの運用が終了している場合
F001	＜Ｆ００１＞現在､お取扱できません｡ＩＮＦＯＸ－ＮＥＴセンタでの受付を休止しています。	＜Ｆ００１＞現在､お取扱できません｡ＩＮＦＯＸ－ＮＥＴセンタでの受付を休止しています。	ＩＮＦＯＸ－ＮＥＴセンタとＣＡＦＩＳセンタとの間で開局していない場合
F010	＜Ｆ０１０＞しばらくしてからやり直して下さい｡繰り返し発生するときはお問い合わせ下さい。	＜Ｆ０１０＞しばらくしてからやり直して下さい｡繰り返し発生するときはお問い合わせ下さい。 ＩＮＦＯＸ－ＮＥＴヘルプデスク ＴＥＬ　0120-832501	ＩＮＦＯＸ－ＮＥＴセンタの全経路が使用中の場合
F020	＜Ｆ０２０＞しばらくしてからやり直して下さい｡繰り返し発生するときはお問い合わせ下さい。	＜Ｆ０２０＞しばらくしてからやり直して下さい｡繰り返し発生するときはお問い合わせ下さい。 ＩＮＦＯＸ－ＮＥＴヘルプデスク ＴＥＬ　0120-832501	ＩＮＦＯＸ－ＮＥＴセンタで要求電文送信後タイム･オーバーを認識した場合
F100	＜Ｆ１００＞しばらくしてからやり直して下さい｡繰り返し発生するときはお問い合わせ下さい。	＜Ｆ１００＞しばらくしてからやり直して下さい｡繰り返し発生するときはお問い合わせ下さい。 ＩＮＦＯＸ－ＮＥＴヘルプデスク ＴＥＬ　0120-832501	ＩＮＦＯＸ－ＮＥＴセンタが混雑している場合
F101	＜Ｆ１０１＞ お取扱できません。 お問い合わせください。	＜Ｆ１０１＞ お取扱できません。 お問い合わせください。 ＩＮＦＯＸ－ＮＥＴヘルプデスク ＴＥＬ　0120-832501	当該ＩＮＦＯＸが未登録の場合
F102	＜Ｆ１０２＞ お取扱できません。 お問い合わせください。	＜Ｆ１０２＞ お取扱できません。 お問い合わせください。 ＩＮＦＯＸ－ＮＥＴヘルプデスク ＴＥＬ　0120-832501	当該ＩＮＦＯＸ－ＮＥＴが事故端末の場合
F103	＜Ｆ１０３＞ お取扱できません。 お問い合わせください。	＜Ｆ１０３＞ お取扱できません。 お問い合わせください。 ＩＮＦＯＸ－ＮＥＴヘルプデスク ＴＥＬ　0120-832501	当該ＩＮＦＯＸの端末番号と製造番号が不一致の場合

エラーコード	表示メッセージ	印字メッセージ	エラーの内容
F104	＜Ｆ１０４＞しばらくしてからやり直して下さい。繰り返し発生するときはお問い合わせ下さい。	＜Ｆ１０４＞しばらくしてからやり直して下さい。繰り返し発生するときはお問い合わせ下さい。 ＩＮＦＯＸ－ＮＥＴヘルプデスク ＴＥＬ　0120-832501	当該ＩＮＦＯＸが使用中の場合
F110 ～ F115	＜ＸＸＸＸ＞もう一度やり直してください。繰り返し発生するときはお問い合わせください。	＜ＸＸＸＸ＞もう一度やり直してください。繰り返し発生するときはお問い合わせください。 ＩＮＦＯＸ－ＮＥＴヘルプデスク ＴＥＬ　0120-832501	電文の内容が異常の場合 （ ＸＸＸＸ ： エラーコード ）
F120	＜Ｆ１２０＞ お取扱できません。 ＤＬＬ禁止時間帯です。	＜Ｆ１２０＞ お取扱できません。 ＤＬＬ禁止時間帯です。 ＩＮＦＯＸ－ＮＥＴヘルプデスク ＴＥＬ　0120-832501	ＤＬＬ禁止時間帯での取引の場合
F121	＜Ｆ１２１＞ お取扱できません。 お問い合わせください。	＜Ｆ１２１＞ お取扱できません。 お問い合わせください。 ＩＮＦＯＸ－ＮＥＴヘルプデスク ＴＥＬ　0120-832501	ＩＮＦＯＸ－ＮＥＴセンタのＤＬＬデータが異常の場合
F130 ～ F132	＜ＸＸＸＸ＞もう一度やり直してください。繰り返し発生するときはお問い合わせください。	＜ＸＸＸＸ＞もう一度やり直してください。繰り返し発生するときはお問い合わせください。 ＩＮＦＯＸ－ＮＥＴヘルプデスク ＴＥＬ　0120-832501	電文の内容が異常の場合 （ ＸＸＸＸ ： エラーコード ）
F140	＜Ｆ１４０＞ お取扱できません。 お問い合わせください。	＜Ｆ１４０＞ お取扱できません。 お問い合わせください。 ＩＮＦＯＸ－ＮＥＴヘルプデスク ＴＥＬ　0120-832501	電文の内容が異常の場合
F141 ～ F161 F163 F165 F170	＜ＸＸＸＸ＞もう一度やり直してください。繰り返し発生するときはお問い合わせください。	＜ＸＸＸＸ＞もう一度やり直してください。繰り返し発生するときはお問い合わせください。 ＩＮＦＯＸ－ＮＥＴヘルプデスク ＴＥＬ　0120-832501	電文の内容が異常の場合 （ ＸＸＸＸ ： エラーコード ）
F171	＜Ｆ１７１＞ 初めからやり直してください。	＜Ｆ１７１＞ 初めからやりなおしてください。	通信エラーなどにより取引が正常に完了していない場合

エラーコード	表示メッセージ	印字メッセージ	エラーの内容
F212	＜Ｆ２１２＞ お取扱できません。 お問い合わせください。	＜Ｆ２１２＞ お取扱できません。 お問い合わせください。 ＩＮＦＯＸーＮＥＴヘルプデスク ＴＥＬ　0120-832501	カード発行会社もしくは取扱カード会社が当該ＩＮＦＯＸと加盟店契約がない場合、または加盟店契約カード会社がＩＮＦＯＸーＮＥＴと接続契約がない場合
F300 ～ F309	＜ＸＸＸＸ＞もう一度やり直してください。繰り返し発生するときはお問い合わせください。	＜ＸＸＸＸ＞もう一度やり直してください。繰り返し発生するときはお問い合わせください。 ＩＮＦＯＸーＮＥＴヘルプデスク ＴＥＬ　0120-832501	タンキングデータが異常の場合 （ＸＸＸＸ：　エラーコード）
F340	＜Ｆ３４０＞ お取扱できません。 お問い合わせください。	＜Ｆ３４０＞ お取扱できません。 お問い合わせください。 ＩＮＦＯＸーＮＥＴヘルプデスク ＴＥＬ　0120-832501	タンキングデータが異常の場合
F400	＜Ｆ４００＞もう一度やり直してください。繰り返し発生するときはお問い合わせください。	＜Ｆ４００＞もう一度やり直してください。繰り返し発生するときはお問い合わせください。 ＩＮＦＯＸーＮＥＴヘルプデスク ＴＥＬ　0120-832501	電文の内容が異常の場合

CAFISセンタからのエラーコード

エラーコード	表示メッセージ	印字メッセージ	エラーの内容
C01	＜Ｃ０１＞　もう一度やり直してください。繰り返し発生するときはお問い合わせください。	＜Ｃ０１＞　もう一度やり直してください。繰り返し発生するときはお問い合わせください。 ＩＮＦＯＸーＮＥＴヘルプデスク ＴＥＬ　0120-832501	要求電文上の接続会社コードを持つクレジットカード会社センタが、ＣＡＦＩＳセンタに接続されていない場合
C03	＜Ｃ０３＞　もう一度やり直してください。繰り返し発生するときはお問い合わせください。	＜Ｃ０３＞　もう一度やり直してください。繰り返し発生するときはお問い合わせください。 ＩＮＦＯＸーＮＥＴヘルプデスク ＴＥＬ　0120-832501	受信電文の長さが規定値を超えている場合、または業務共通ヘッダ部の電文長が数字でない場合
C12	＜Ｃ１２＞　しばらくしてからやり直してください。	＜Ｃ１２＞　しばらくしてからやり直してください。	クレジットカード会社センタの全経路が使用中の場合
C13	＜Ｃ１３＞ カード会社センタが障害中です。 しばらくご利用になれません。	＜Ｃ１３＞ カード会社センタが障害中です。 しばらくご利用になれません。	クレジットカード会社センタが障害中の場合

エラーコード	表示メッセージ	印字メッセージ	エラーの内容
C14	＜Ｃ１４＞　お取扱できません。カード会社での受付を休止しています。	＜Ｃ１４＞　お取扱できません。カード会社での受付を休止しています。	クレジットカード会社センタの運用が終了している場合
C15	＜Ｃ１５＞　お取扱できません。ＣＡＦＩＳセンタでの受付を休止しています。	＜Ｃ１５＞　お取扱できません。ＣＡＦＩＳセンタでの受付を休止しています。	ＣＡＦＩＳセンタのオンライン運用が終了している場合
C16	＜Ｃ１６＞　もう一度やり直してください。繰り返し発生するときはお問い合わせください。	＜Ｃ１６＞　もう一度やり直してください。繰り返し発生するときはお問い合わせください。 ＩＮＦＯＸ－ＮＥＴヘルプデスク ＴＥＬ　0120-832501	要求電文上の電文送信区分が規定値以外の場合
C17	＜Ｃ１７＞　もう一度やり直してください。繰り返し発生するときはお問い合わせください。	＜Ｃ１７＞　もう一度やり直してください。繰り返し発生するときはお問い合わせください。 ＩＮＦＯＸ－ＮＥＴヘルプデスク ＴＥＬ　0120-832501	接続手順で許容されているエンコード種別を設定していない場合、またはエンコード種別＝１（ＢＡＳＥ６４）の時にＢＡＳＥ６４で規定されている文字以外を使用した場合
C33	＜Ｃ３３＞　しばらくしてからやり直してください。	＜Ｃ３３＞　しばらくしてからやり直してください。	ＣＡＦＩＳセンタが混雑している場合
C34	＜Ｃ３４＞　もう一度やり直してください。繰り返し発生するときはお問い合わせください。	＜Ｃ３４＞　もう一度やり直してください。繰り返し発生するときはお問い合わせください。 ＩＮＦＯＸ－ＮＥＴヘルプデスク ＴＥＬ　0120-832501	加盟店ショッピング業務のフォーマットが正しくない場合
C49	＜Ｃ４９＞　もう一度やり直してください。繰り返し発生するときはお問い合わせください。	＜Ｃ４９＞　もう一度やり直してください。繰り返し発生するときはお問い合わせください。 ＩＮＦＯＸ－ＮＥＴヘルプデスク ＴＥＬ　0120-832501	規定外の要求電文を受信した場合
C50	＜Ｃ５０＞　しばらくしてからやり直してください。	＜Ｃ５０＞　しばらくしてからやり直してください。	ＣＡＦＩＳセンタでクレジット会社センタへ要求電文を送信後、タイムオーバーを認識した場合
C51	＜Ｃ５１＞　もう一度やり直してください。繰り返し発生するときはお問い合わせください。	＜Ｃ５１＞　もう一度やり直してください。繰り返し発生するときはお問い合わせください。 ＩＮＦＯＸ－ＮＥＴヘルプデスク ＴＥＬ　0120-832501	ＣＡＦＩＳセンタで使用中の仕向経路で再度電文を受信した場合

エラーコード	表示メッセージ	印字メッセージ	エラーの内容
C53	＜Ｃ５３＞　もう一度やり直してください。繰り返し発生するときはお問い合わせください。	＜Ｃ５３＞　もう一度やり直してください。繰り返し発生するときはお問い合わせください。 ＩＮＦＯＸ－ＮＥＴヘルプデスク ＴＥＬ　0120-832501	ＣＡＦＩＳセンタで仕向会社コードと仕向センタとが不一致の場合、または仕向会社コードが登録されていない場合
C54	＜Ｃ５４＞　もう一度やり直してください。繰り返し発生するときはお問い合わせください。	＜Ｃ５４＞　もう一度やり直してください。繰り返し発生するときはお問い合わせください。 ＩＮＦＯＸ－ＮＥＴヘルプデスク ＴＥＬ　0120-832501	ＣＡＦＩＳセンタでサービス対象外の電文を受信した場合
C55	＜Ｃ５５＞　もう一度やり直してください。繰り返し発生するときはお問い合わせください。	＜Ｃ５５＞　もう一度やり直してください。繰り返し発生するときはお問い合わせください。 ＩＮＦＯＸ－ＮＥＴヘルプデスク ＴＥＬ　0120-832501	当該仕向センタで保有する経路範囲外である場合
C56	＜Ｃ５６＞　もう一度やり直してください。繰り返し発生するときはお問い合わせください。	＜Ｃ５６＞　もう一度やり直してください。繰り返し発生するときはお問い合わせください。 ＩＮＦＯＸ－ＮＥＴヘルプデスク ＴＥＬ　0120-832501	電文保障項目が保障されていない場合
C57	＜Ｃ５７＞　もう一度やり直してください。繰り返し発生するときはお問い合わせください。	＜Ｃ５７＞　もう一度やり直してください。繰り返し発生するときはお問い合わせください。 ＩＮＦＯＸ－ＮＥＴヘルプデスク ＴＥＬ　0120-832501	クレジットカード会社センタが該当の業務を行っていない場合
C58	＜Ｃ５８＞　もう一度やり直してください。繰り返し発生するときはお問い合わせください。	＜Ｃ５８＞　もう一度やり直してください。繰り返し発生するときはお問い合わせください。 ＩＮＦＯＸ－ＮＥＴヘルプデスク ＴＥＬ　0120-832501	要求電文上の金額、カウンタの件数／金額が数字でない場合
C60	＜Ｃ６０＞　もう一度やり直してください。繰り返し発生するときはお問い合わせください。	＜Ｃ６０＞　もう一度やり直してください。繰り返し発生するときはお問い合わせください。 ＩＮＦＯＸ－ＮＥＴヘルプデスク ＴＥＬ　0120-832501	受信不可能状態で電文を受信した場合 （個別終了中、障害中のセンタから要求電文を受信した場合）

クレジットカード会社センタからのエラーコード

エラーコード	表示メッセージ	印字メッセージ	エラーの内容
G03	＜Ｇ０３＞ お取扱できません。 お問い合わせください。	＜Ｇ０３＞ お取扱できません。 お問い合わせください。 （問い合わせ先名） ＴＥＬ（問い合わせ先電話番号）	限度額オーバーの場合
G12	＜Ｇ１２＞ ご利用できません お問い合わせください。	＜Ｇ１２＞ ご利用できません。 お問い合わせください。 （問い合わせ先名） ＴＥＬ（問い合わせ先電話番号）	クレジットカードが使用不能な場合
G30	＜Ｇ３０＞ カード会社から保留回答です。 お問い合わせください。	＜Ｇ３０＞ カード会社から保留回答です。 お問い合わせください。 （問い合わせ先名） ＴＥＬ（問い合わせ先電話番号）	取引の判定が保留と見なされた場合
G42	＜Ｇ４２＞ 暗証番号エラーです。 お問い合わせください。	＜Ｇ４２＞ 暗証番号エラーです。 お問い合わせください。 （問い合わせ先名） ＴＥＬ（問い合わせ先電話番号）	お客様の入力した暗証番号が誤っていた場合
G44	＜Ｇ４４＞ セキュリティコードエラー お問い合わせください。	＜Ｇ４４＞ セキュリティコードエラー お問い合わせください。 （問い合わせ先名） ＴＥＬ（問い合わせ先電話番号）	入力されたセキュリティコードが正しくない場合
G45	＜Ｇ４５＞ セキュリティコード入力無し お問い合わせください。	＜Ｇ４５＞ セキュリティコード入力無し お問い合わせください。 （問い合わせ先名） ＴＥＬ（問い合わせ先電話番号）	セキュリティコードが入力されていない場合
G46	＜Ｇ４６＞ 磁気情報エラー お問い合わせください。	＜Ｇ４６＞ 磁気情報エラー お問い合わせください。 （問い合わせ先名） ＴＥＬ（問い合わせ先電話番号）	磁気情報（ＪＩＳ２面情報）が正しくない場合
G54	＜Ｇ５４＞ ご利用できません。 お問い合わせください。	＜Ｇ５４＞ ご利用できません。 お問い合わせください。 （問い合わせ先名） ＴＥＬ（問い合わせ先電話番号）	1日の利用回数または金額をオーバーしている場合
G55	＜Ｇ５５＞ ご利用できません。 お問い合わせください。	＜Ｇ５５＞ ご利用できません。 お問い合わせください。 （問い合わせ先名） ＴＥＬ（問い合わせ先電話番号）	1日の利用限度額をオーバーしている場合

エラーコード	表示メッセージ	印字メッセージ	エラーの内容
G56	＜Ｇ５６＞無効カードです。 カードをお預かりの上でご連絡願います。	＜Ｇ５６＞　無効カードです。 カードをお預かりの上でご連絡願います。 （問い合わせ先名） ＴＥＬ（問い合わせ先電話番号）	無効カードが入力された場合 （カード読込）
G60	＜Ｇ６０＞事故カードです。 カードをお預かりの上でご連絡願います。	＜Ｇ６０＞事故カードです。 カードをお預かりの上でご連絡願います。 （問い合わせ先名） ＴＥＬ（問い合わせ先電話番号）	事故カードが入力された場合
G61	＜Ｇ６１＞　無効カードです。 カードをお預かりの上でご連絡願います。	＜Ｇ６１＞　無効カードです。 カードをお預かりの上でご連絡願います。 （問い合わせ先名） ＴＥＬ（問い合わせ先電話番号）	無効カードが入力された場合
G65	＜Ｇ６５＞　会員番号エラー 初めからやり直してください。	＜Ｇ６５＞　会員番号エラー 初めからやり直してください。	会員番号の入力が誤っていた場合
G67	＜Ｇ６７＞　商品コードエラー 初めからやり直してください。	＜Ｇ６７＞　商品コードエラー 初めからやり直してください。	商品コードの入力が誤っていた場合
G68	＜Ｇ６８＞　金額エラー 初めからやり直してください。	＜Ｇ６８＞　金額エラー 初めからやり直してください。	金額の入力が誤っていた場合
G69	＜Ｇ６９＞　税･その他エラー 初めからやり直してください。	＜Ｇ６９＞　税･その他エラー 初めからやり直してください。	税･その他の入力が誤っていた場合
G70	＜Ｇ７０＞　ボーナス回数エラー 初めからやり直してください。	＜Ｇ７０＞　ボーナス回数エラー 初めからやり直してください。	ボーナス回数の入力が誤っていた場合
G71	＜Ｇ７１＞　ボーナス月エラー 初めからやり直してください。	＜Ｇ７１＞　ボーナス月エラー 初めからやり直してください。	ボーナス月の入力が誤っていた場合
G72	＜Ｇ７２＞　ボーナス金額エラー 初めからやり直してください。	＜Ｇ７２＞　ボーナス金額エラー 初めからやり直してください。	ボーナス金額の入力が誤っていた場合
G73	＜Ｇ７３＞　支払開始月エラー 初めからやり直してください。	＜Ｇ７３＞　支払開始月エラー 初めからやり直してください。	支払開始月の入力が誤っていた場合
G74	＜Ｇ７４＞　分割回数エラー 初めからやり直してください。	＜Ｇ７４＞　分割回数エラー 初めからやり直してください。	分割回数の入力が誤っていた場合
G75	＜Ｇ７５＞　分割金額エラー 初めからやり直してください。	＜Ｇ７５＞　分割金額エラー 初めからやり直してください。	分割払いの下限額を下回っていた場合
G76	＜Ｇ７６＞　初回金額エラー 初めからやり直してください。	＜Ｇ７６＞　初回金額エラー 初めからやり直してください。	初回金額の入力が誤っていた場合
G77	＜Ｇ７７＞　業務区分エラー お問い合わせください。	＜Ｇ７７＞　業務区分エラー お問い合わせください。 （問い合わせ先名） ＴＥＬ（問い合わせ先電話番号）	業務区分が誤っていた場合
G78	＜Ｇ７８＞　支払方法エラー お問い合わせください。	＜Ｇ７８＞　支払方法エラー お問い合わせください。 （問い合わせ先名） ＴＥＬ（問い合わせ先電話番号）	支払方法の入力が誤っていた場合
G80	＜Ｇ８０＞　取消区分エラー 初めからやり直してください。	＜Ｇ８０＞　取消区分エラー 初めからやり直してください。	取消区分の入力が誤っていた場合

エラーコード	表示メッセージ	印字メッセージ	エラーの内容
G81	＜Ｇ８１＞　取扱区分エラー 初めからやり直してください。	＜Ｇ８１＞　取扱区分エラー 初めからやり直してください。	取扱区分の入力が誤っていた場合
G83	＜Ｇ８３＞　有効期限エラー お問い合わせください。	＜Ｇ８３＞　有効期限エラー お問い合わせください。 （問い合わせ先名） ＴＥＬ（問い合わせ先電話番号）	有効期限切れのクレジットカードが入力された場合
G84	＜Ｇ８４＞　承認番号エラー 初めからやり直してください。	＜Ｇ８４＞承認番号エラー 初めからやり直してください。	承認番号の入力が誤っていた場合
G85	＜Ｇ８５＞ お取扱できません。 お問い合わせください。	＜Ｇ８５＞ お取扱できません。 お問い合わせください。 （問い合わせ先名） ＴＥＬ（問い合わせ先電話番号）	利用できないクレジットカードが使用された場合
G95	＜Ｇ９５＞ カード会社での業務が終了しています。お問い合わせください。	＜Ｇ９５＞ カード会社での業務が終了しています。お問い合わせください。 （問い合わせ先名） ＴＥＬ（問い合わせ先電話番号）	クレジットカード会社センタの当該業務の運用が終了している場合
G97	＜Ｇ９７＞ お取扱できません。 お問い合わせください。	＜Ｇ９７＞ お取扱できません。 お問い合わせください。 （問い合わせ先名） ＴＥＬ（問い合わせ先電話番号）	何らかの理由により要求電文を処理できない場合
G98	＜Ｇ９８＞　対象業務エラー 初めからやり直してください。	＜Ｇ９８＞　対象業務エラー 初めからやり直してください。	接続されたクレジットカード会社センタの対象業務ではない場合
G99	＜Ｇ９９＞ お取扱できません。 お問い合わせください。	＜Ｇ９９＞ お取扱できません。 お問い合わせください。 （問い合わせ先名） ＴＥＬ（問い合わせ先電話番号）	接続要求仕向センタに対し受付拒否の場合 （契約のないセンタからデータを受信した場合）

その他のエラーコード

エラーコード	表示メッセージ	印字メッセージ	エラーの内容
Gxx. Cxx. Fxxx 以外	＜ＸＸＸＸ＞ お取扱できません。 お問い合わせください。	＜ＸＸＸＸ＞ お取扱できません。 お問い合わせください。 （問い合わせ先名） ＴＥＬ（問い合わせ先電話番号）	ＸＸＸＸ:エラーコード

（注）印字メッセージの4～5行目にある「問い合わせ先名」「TEL（問い合わせ先電話番号）」については、カード会社よりあらかじめ申込書にて登録していただく連絡先電話番号情報から取得した加盟店契約カード会社の連絡先名称および連絡先電話番号、またはヘルプデスクの連絡先名称および連絡先電話番号が印字されます。
基本的には、加盟店契約カード会社の連絡先電話番号情報が印字されますが、加盟店契約カード会社の連絡先電話番号情報を取得できない場合は、ヘルプデスクの連絡先電話番号が印字されます。

デビット業務時のエラーコード

画面および帳票にエラーメッセージが表示･印字されたときの対処方法です。

INFOX-NETからのエラーコード

エラーコード	表示メッセージ	印字メッセージ	エラーの内容
F000	＜Ｆ０００＞JD 現在、お取扱いできません。ＩＮＦＯＸ－ＮＥＴセンタでの受付を休止しています	＜Ｆ０００＞JD 現在、お取扱いできません。ＩＮＦＯＸ－ＮＥＴセンタでの受付を休止しています	INFOX-NETセンタの運用が終了している場合
F001	＜Ｆ００１＞JD 現在、お取扱いできません。ＩＮＦＯＸ－ＮＥＴセンタでの受付を休止しています	＜Ｆ００１＞JD 現在、お取扱いできません。ＩＮＦＯＸ－ＮＥＴセンタでの受付を休止しています	INFOX-NETセンタとCAFISセンタとの間で開局していない場合
F010	＜Ｆ０２０＞JD しばらくしてからやり直してください。繰り返し発生するときはお問合せ下さい。	＜Ｆ０１０＞JD しばらくしてからやり直して下さい。繰り返し発生するときはお問合せ下さい。ＩＮＦＯＸ－ＮＥＴヘルプデスク ＴＥＬ 0120-832501	INFOX-NETセンタの全経路が使用中の場合
F020	＜Ｆ０２０＞JD しばらくしてからやり直して下さい。繰り返し発生するときはお問合せ下さい。	＜Ｆ０１０＞JD しばらくしてからやり直して下さい。繰り返し発生するときはお問合せ下さい。ＩＮＦＯＸ－ＮＥＴヘルプデスク ＴＥＬ 0120-832501	INFOX-NETセンタで要求電文送信後タイム･オーバーを認識した場合
F100	＜Ｆ１００＞JD しばらくしてからやり直して下さい。繰り返し発生するときはお問合せ下さい。	＜Ｆ１００＞JD しばらくしてからやり直して下さい。繰り返し発生するときはお問合せ下さい。ＩＮＦＯＸ－ＮＥＴヘルプデスク ＴＥＬ 0120-832501	INFOX-NETセンタが混雑している場合
F101	＜Ｆ１０１＞JD お取扱できません。お問い合わせください。	＜Ｆ１０１＞JD お取扱できません。お問い合わせください。ＩＮＦＯＸ－ＮＥＴヘルプデスク ＴＥＬ 0120-832501	当該INFOXが未登録の場合
F102	＜Ｆ１０２＞JD お取扱できません お問い合わせください。	＜Ｆ１０２＞JD お取扱できません。お問い合わせください。ＩＮＦＯＸ－ＮＥＴヘルプデスク ＴＥＬ 0120-832501	当該INFOXが事故端末の場合
F103	＜Ｆ１０３＞JD お取扱できません お問い合わせください。	＜Ｆ１０３＞JD お取扱できません。お問い合わせください。ＩＮＦＯＸ－ＮＥＴヘルプデスク ＴＥＬ 0120-832501	当該INFOXの端末番号と製造番号が不一致の場合
F104	＜Ｆ１０４＞JD しばらくしてからやり直して下さい。繰り返し発生するときはお問合せ下さい。	＜Ｆ１０４＞JD しばらくしてからやり直して下さい。繰り返し発生するときはお問合せ下さい。ＩＮＦＯＸ－ＮＥＴヘルプデスク ＴＥＬ 0120-832501	当該INFOXが使用中の場合
F110 ～ F115	＜ＸＸＸＸ＞JD もう一度やり直して下さい。繰り返し発生するときはお問い合わせください。	＜ＸＸＸＸ＞JD もう一度やり直して下さい。繰り返し発生するときはお問い合わせください。ＩＮＦＯＸ－ＮＥＴヘルプデスク ＴＥＬ 0120-832501	電文の内容が異常の場合（ＸＸＸＸ ： エラーコード）

エラーコード	表示メッセージ	印字メッセージ	エラーの内容
F120	＜Ｆ１２０＞JD お取扱できません。 ＤＬＬ禁止時間帯です。	＜Ｆ１２０＞JD お取扱できません。 ＤＬＬ禁止時間帯です。 ＩＮＦＯＸ－ＮＥＴヘルプデスク ＴＥＬ　0120-832501	DLL禁止時間帯での取引の場合
F121	＜Ｆ１２１＞JD お取扱できません。 お問い合わせください。	＜Ｆ１２１＞JD お取扱できません。 ＤＬＬ禁止時間帯です。 ＩＮＦＯＸ－ＮＥＴヘルプデスク ＴＥＬ　0120-832501	INFOX-NETセンタのDLLデータが異常の場合
F130	＜Ｆ１３０＞JD もう一度やり直して下さい。繰り返し発生するときはお問い合わせください。	＜Ｆ１３０＞JD　もう一度やり直して下さい。繰り返し発生するときはお問い合わせください。 ＩＮＦＯＸ－ＮＥＴヘルプデスク ＴＥＬ　0120-832501	電文の内容が異常の場合
F140	＜Ｆ１４０＞JD お取扱できません。 お問い合わせください。	＜Ｆ１４０＞JD お取扱できません。 お問い合わせください。 ＩＮＦＯＸ－ＮＥＴヘルプデスク ＴＥＬ　0120-832501	電文の内容が異常の場合
F141~F144 F147~ F153,F157, F162,F169, F170	＜ＸＸＸＸ＞JD もう一度やり直して下さい。繰り返し発生するときはお問い合わせください。	＜ＸＸＸＸ＞JD　もう一度やり直して下さい。繰り返し発生するときはお問い合わせください。 ＩＮＦＯＸ－ＮＥＴヘルプデスク ＴＥＬ　0120-832501	電文の内容が異常の場合 （ＸＸＸＸ　：　エラーコード）
F204	＜Ｆ２０４＞JD もう一度やり直して下さい。繰り返し発生するときはお問い合わせください。	＜Ｆ２０４＞JD　もう一度やり直して下さい。繰り返し発生するときはお問い合わせください。 ＩＮＦＯＸ－ＮＥＴヘルプデスク ＴＥＬ　0120-832501	INFOX-NETセンタにて管理情報のエラーが生じた場合
F214 ～ F217	＜ＸＸＸＸ＞JD もう一度やり直して下さい。繰り返し発生するときはお問い合わせください。	＜ＸＸＸＸ＞JD　もう一度やり直して下さい。繰り返し発生するときはお問い合わせください。 ＩＮＦＯＸ－ＮＥＴヘルプデスク ＴＥＬ　0120-832501	取消対象となる元取引が存在しない場合 （ＸＸＸＸ　：　エラーコード）
F218	＜Ｆ２１８＞JD もう一度やり直して下さい。繰り返し発生するときはお問い合わせください。	＜Ｆ２１８＞JD　もう一度やり直して下さい。繰り返し発生するときはお問い合わせください。 ＩＮＦＯＸ－ＮＥＴヘルプデスク ＴＥＬ　0120-832501	取消対象となる元取引が既に取消済みの場合
F400	＜Ｆ４００＞JD もう一度やり直して下さい。繰り返し発生するときはお問い合わせください。	＜Ｆ４００＞JD　もう一度やり直して下さい。繰り返し発生するときはお問い合わせください。 ＩＮＦＯＸ－ＮＥＴヘルプデスク ＴＥＬ　0120-832501	電文の内容が異常の場合

CAFISセンタからのエラーコード

エラーコード	表示メッセージ	印字メッセージ	エラーの内容
C01	＜Ｃ０１＞JD もう一度やり直して下さい。繰り返し発生するときはお問い合わせください。	＜Ｃ０１＞JD もう一度やり直して下さい。繰り返し発生するときはお問い合わせください。 ＩＮＦＯＸ－ＮＥＴヘルプデスク ＴＥＬ　0120-832501	要求電文上の接続会社コードを持つ金融機関センタが､CAFISセンタに接続されていない場合
C03	＜Ｃ０３＞JD もう一度やり直して下さい。繰り返し発生するときはお問い合わせください。	＜Ｃ０３＞JD もう一度やり直して下さい。繰り返し発生するときはお問い合わせください。 ＩＮＦＯＸ－ＮＥＴヘルプデスク ＴＥＬ　0120-832501	受信電文の長さが規定値を超えている場合､または業務共通ヘッダ部の電文長が数字でない場合
C12	＜Ｃ１２＞JD しばらくしてからやり直してください。	＜Ｃ１２＞JD しばらくしてからやり直してください。	金融機関センタの全経路が使用中の場合
C13	＜Ｃ１３＞JD 金融機関センタが障害中です。 しばらくご利用になれません。	＜Ｃ１３＞JD 金融機関センタが障害中です。 しばらくご利用になれません。	金融機関センタが障害中の場合
C14	＜Ｃ１４＞JD お取扱できません 金融機関での受付を休止しています。	＜Ｃ１４＞JD お取扱できません 金融機関での受付を休止しています。	金融機関センタの運用が終了している場合
C15	＜Ｃ１５＞JD もう一度やり直し ＣＡＦＩＳセンタでの受付を休止しています。	＜Ｃ１５＞JD お取扱できません ＣＡＦＩＳセンタでの受付を休止しています。	CAFISセンタの運用が終了している場合
C17	＜Ｃ１７＞JD もう一度やり直して下さい。繰り返し発生するときはお問い合わせください。	＜Ｃ１７＞JD もう一度やり直して下さい。繰り返し発生するときはお問い合わせください。 ＩＮＦＯＸ－ＮＥＴヘルプデスク ＴＥＬ　0120-832501	接続手順で許容されているエンコード種別を設定していない場合､またはエンコード種別=1(BASE64)のときにBASE65で規定されている文字以外を使用した場合
C20	＜Ｃ２０＞JD お取扱できません デビットカードとしてご利用できないカードです。	＜Ｃ２０＞JD お取扱できません デビットカードとしてご利用できないカードです。	デビット契約のない金融機関のカードが使用された場合
C21	＜Ｃ２１＞JD もう一度やり直して下さい。繰り返し発生するときはお問い合わせください。	＜Ｃ２１＞JD もう一度やり直して下さい。繰り返し発生するときはお問い合わせください。 ＩＮＦＯＸ－ＮＥＴヘルプデスク ＴＥＬ　0120-832501	JIS2以外のカードが使用された場合
C22	＜Ｃ２２＞JD もう一度やり直して下さい。繰り返し発生するときはお問い合わせください。	＜Ｃ２２＞JD もう一度やり直して下さい。繰り返し発生するときはお問い合わせください。 ＩＮＦＯＸ－ＮＥＴヘルプデスク ＴＥＬ　0120-832501	追加データ部の設定に誤りがある場合
C23	＜Ｃ２３＞JD もう一度やり直して下さい。繰り返し発生するときはお問い合わせください。	＜Ｃ２３＞JD もう一度やり直して下さい。繰り返し発生するときはお問い合わせください。 ＩＮＦＯＸ－ＮＥＴヘルプデスク ＴＥＬ　0120-832501	仕向センタとCAFISセンタでの被仕向判定が異なっている場合
C24	＜Ｃ２４＞JD お取扱できません 本端末は､デビットのサービス開始前です。	＜Ｃ２４＞JD お取扱できません 本端末は､デビットのサービス開始前です。	CAFISセンタに登録されていない加盟店コードの取引の場合

エラーコード	表示メッセージ	印字メッセージ	エラーの内容
C33	＜Ｃ３３＞JD　しばらくしてからやり直してください。	＜Ｃ３３＞JD　しばらくしてからやり直してください。	CAFISセンタが混雑している場合
C34	＜Ｃ３４＞JD　もう一度やり直して下さい。繰り返し発生するときはお問い合わせください。	＜Ｃ３４＞JD　もう一度やり直して下さい。繰り返し発生するときはお問い合わせください。 ＩＮＦＯＸ－ＮＥＴヘルプデスク ＴＥＬ　0120-832501	デビット業務電文のフォーマットが正しくない場合
C50	＜Ｃ５０＞JD　しばらくしてからやり直してください。	＜Ｃ５０＞JD　しばらくしてからやり直してください。	CAFISセンタで金融機関センタへ要求電文送信後､タイムオーバーを認識した場合
C51	＜Ｃ５１＞JD　もう一度やり直して下さい。繰り返し発生するときはお問い合わせください。	＜Ｃ５１＞JD　もう一度やり直して下さい。繰り返し発生するときはお問い合わせください。 ＩＮＦＯＸ－ＮＥＴヘルプデスク ＴＥＬ　0120-832501	CAFISセンタで使用中の仕向経路で再度電文を受信した場合
C53	＜Ｃ５３＞JD　もう一度やり直して下さい。繰り返し発生するときはお問い合わせください。	＜Ｃ５３＞JD　もう一度やり直して下さい。繰り返し発生するときはお問い合わせください。 ＩＮＦＯＸ－ＮＥＴヘルプデスク ＴＥＬ　0120-832501	CAFISセンタで仕向会社コードと仕向センタとが不一致の場合､または仕向会社コードが登録されていない場合
C54	＜Ｃ５４＞JD　もう一度やり直して下さい。繰り返し発生するときはお問い合わせください。	＜Ｃ５４＞JD　もう一度やり直して下さい。繰り返し発生するときはお問い合わせください。 ＩＮＦＯＸ－ＮＥＴヘルプデスク ＴＥＬ　0120-832501	CAFISセンタでサービス対象外の電文を受信した場合
C55	＜Ｃ５５＞JD　もう一度やり直して下さい。繰り返し発生するときはお問い合わせください。	＜Ｃ５５＞JD　もう一度やり直して下さい。繰り返し発生するときはお問い合わせください。 ＩＮＦＯＸ－ＮＥＴヘルプデスク ＴＥＬ　0120-832501	当該仕向センタで保有する経路範囲外である場合
C56	＜Ｃ５６＞JD　もう一度やり直して下さい。繰り返し発生するときはお問い合わせください。	＜Ｃ５６＞JD　もう一度やり直して下さい。繰り返し発生するときはお問い合わせください。 ＩＮＦＯＸ－ＮＥＴヘルプデスク ＴＥＬ　0120-832501	電文保障項目が保障されていないない場合
C57	＜Ｃ５７＞JD　もう一度やり直して下さい。繰り返し発生するときはお問い合わせください。	＜Ｃ５７＞JD　もう一度やり直して下さい。繰り返し発生するときはお問い合わせください。 ＩＮＦＯＸ－ＮＥＴヘルプデスク ＴＥＬ　0120-832501	金融機関センタが該当の業務を行っていない場合
C58	＜Ｃ５８＞JD　もう一度やり直して下さい。繰り返し発生するときはお問い合わせください。	＜Ｃ５８＞JD　もう一度やり直して下さい。繰り返し発生するときはお問い合わせください。 ＩＮＦＯＸ－ＮＥＴヘルプデスク ＴＥＬ　0120-832501	要求電文上の金額､カウンタの件数／金額が数字でない場合
C60	＜Ｃ６０＞JD　もう一度やり直して下さい。繰り返し発生するときはお問い合わせください。	＜Ｃ６０＞JD　もう一度やり直して下さい。繰り返し発生するときはお問い合わせください。 ＩＮＦＯＸ－ＮＥＴヘルプデスク ＴＥＬ　0120-832501	受信不可能状態で電文を受信した場合

金融機関からのエラーコード

エラーコード	表示メッセージ	印字メッセージ	エラーの内容
G06	＜Ｇ０６＞JD　利用額オーバー ご利用の金融機関にお問い合わせください。	＜Ｇ０６＞JD　利用額オーバー ご利用の金融機関にお問い合わせください。	当該取引の口座において残高が不足している場合
G07	＜Ｇ０７＞JD　限度額オーバー ご利用の金融機関にお問い合わせください。	＜Ｇ０７＞JD　限度額オーバー ご利用の金融機関にお問い合わせください。	当該取引の口座において限度額をオーバーしている場合
G42	＜Ｇ４２＞JD　暗証番号エラー ご利用の金融機関にお問い合わせください。	＜Ｇ４２＞JD　暗証番号エラー ご利用の金融機関にお問い合わせください。	お客様の入力した暗証番号が誤っていた場合
G43	＜Ｇ４３＞JD　誤入力回数ｵｰﾊﾞｰ ご利用の金融機関にお問い合わせください。	＜Ｇ４３＞JD　誤入力回数ｵｰﾊﾞｰ ご利用の金融機関にお問い合わせください。	暗証番号の誤入力回数が規定値を超えた場合
G60	＜Ｇ６０＞JD　お取扱できません ご利用の金融機関にお問い合わせください。	＜Ｇ６０＞JD　お取扱できません ご利用の金融機関にお問い合わせください。	利用停止となった口座のカードが入力された場合
G65	＜Ｇ６５＞JD　口座番号エラー ご利用の金融機関にお問い合わせください。	＜Ｇ６５＞JD　口座番号エラー ご利用の金融機関にお問い合わせください。	口座番号が誤っていた場合
G68	＜Ｇ６８＞ JD 金額エラー もう一度やり直して下さい。繰り返し発生時はお問い合せ下さい。	＜Ｇ６８＞ JD 金額エラー もう一度やり直して下さい。繰り返し発生時はお問い合せ下さい。 ＩＮＦＯＸーＮＥＴヘルプデスク ＴＥＬ　0120-832501	金額の入力が誤っていた場合
G77	＜Ｇ７７＞ JD 業務区分エラー もう一度やり直して下さい。繰り返し発生時はお問い合せ下さい。	＜Ｇ７７＞ JD 業務区分エラー もう一度やり直して下さい。繰り返し発生時はお問い合せ下さい。 ＩＮＦＯＸーＮＥＴヘルプデスク ＴＥＬ　0120-832501	業務区分が誤っていた場合
G78	＜Ｇ７８＞ JD 支払方法エラー もう一度やり直して下さい。繰り返し発生時はお問い合せ下さい。	＜Ｇ７８＞ JD 支払方法エラー もう一度やり直して下さい。繰り返し発生時はお問い合せ下さい。 ＩＮＦＯＸーＮＥＴヘルプデスク ＴＥＬ　0120-832501	支払方法の入力が誤っていた場合
G80	＜Ｇ８０＞ JD 取消区分エラー もう一度やり直して下さい。繰り返し発生時はお問い合せ下さい。	＜Ｇ８０＞ JD 取消区分エラー もう一度やり直して下さい。繰り返し発生時はお問い合せ下さい。 ＩＮＦＯＸーＮＥＴヘルプデスク ＴＥＬ　0120-832501	取消区分の入力が誤っていた場合
G81	＜Ｇ８１＞JD　取扱区分エラー もう一度やり直して下さい。繰り返し発生時はお問い合せ下さい。	＜Ｇ８１＞JD　取扱区分エラー もう一度やり直して下さい。繰り返し発生時はお問い合せ下さい。 ＩＮＦＯＸーＮＥＴヘルプデスク ＴＥＬ　0120-832501	取扱区分の入力が誤っていた場合
G83	＜Ｇ８３＞JD　有効期限エラー ご利用の金融機関にお問い合わせください。	＜Ｇ８３＞JD　有効期限エラー ご利用の金融機関にお問い合わせください。	有効期限が切たカードが使用された場合
G85	＜Ｇ８５＞JD　お取扱できません ご利用の金融機関にお問い合わせください。	＜Ｇ８５＞JD　お取扱できません ご利用の金融機関にお問い合わせください。	デビットサービス対象外のカードが使用された場合

エラーコード	表示メッセージ	印字メッセージ	エラーの内容
G91	＜Ｇ９１＞JD　やり直して下さい 繰り返し発生するときは金融機関 にお問い合わせください。	＜Ｇ９１＞JD　やり直して下さい 繰り返し発生するときは金融機関 にお問い合わせください。	発行銀行側のシステムが一部障害 中で口座引き落とし等ができない 場合
G94	＜Ｇ９４＞JD　取消対象電文なし ご利用の金融機関にお問い合わせ ください。	＜Ｇ９４＞JD　取消対象電文なし ご利用の金融機関にお問い合わせ ください。	以下の原因により取り消し処理が できない場合 ·元取引が存在しない ·元取引が既に取消済み ·元取引と同一日付のコア時間帯 でない
G95	＜Ｇ９５＞JD　お取扱できません 金融機関での業務が終了していま す。	＜Ｇ９５＞JD　お取扱できません 金融機関での業務が終了していま す。	当該業務の運用が終了している場合
G97	＜Ｇ９７＞JD　やり直して下さい 繰り返し発生するときは金融機関 にお問い合わせください。	＜Ｇ９７＞JD　やり直して下さい 繰り返し発生するときは金融機関 にお問い合わせください。	当該要求が拒否され､取扱不能な 場合
G98	＜Ｇ９８＞JD　やり直して下さい 繰り返し発生するときは金融機関 にお問い合わせください。	＜Ｇ９８＞JD　やり直して下さい 繰り返し発生するときは金融機関 にお問い合わせください。	対象業務以外の電文を受信した場 合
G99	＜Ｇ９９＞ JD やり直して下さい 繰り返し発生するときは金融機関 にお問い合わせください。	＜Ｇ９９＞ JD やり直して下さい 繰り返し発生するときは金融機関 にお問い合わせください。	契約のない仕向会社(加盟店)から 電文を受信した場合

その他のエラーコード

エラーコード	表示メッセージ	印字メッセージ	エラーの内容
Gxx Cxx Fxxx 以外	＜ＸＸＸＸ＞ お取扱できません。 お問い合わせください。	＜ＸＸＸＸ＞ お取扱できません。 お問い合わせください。 ＩＮＦＯＸ－ＮＥＴヘルプデスク ＴＥＬ　0120-832501	ＸＸＸＸ:エラーコード

エラーメッセージ

INFOXの表示部にエラーメッセージが表示されたときの対処方法です。

項　番	表示メッセージ	エラーの内容と対処のしかた
1	カードエラーです。 もう一度やり直してください。 MSRW01XX	クレジットカードの磁気データ部が正しく読み取れませんでした。 再び元の入力画面に戻りますので、再度カードを入力してください。
2	ＰＩＮパッドにＩＣカードを 入れてください。	ご利用のクレジットカード(磁気データ部)によるお取引ができません。 ご利用のクレジットカードをピンパッドに入れて、お取引を行ってください。
3	磁気データ部は ご利用できません。	磁気カードによるお取引ができません。 別のＩＣカード、またはマニュアル入力にてお取引を行ってください。
4	磁気データ部でお取引される 場合は、セットキーを押して ください。	ＩＣカードによるお取引ができませんので、磁気カードによるクレジット取引を行います。 磁気カードによるお取引を行うときは[セット]キーを押してください。 中止するときは[リセット]キーを押してください。
5	ＩＣカードはご利用できません。	ＩＣカードによるお取引ができません。 別のカードにてお取引を行ってください。
6	マニュアル入力できません。 もう一度やり直してください。	マニュアル入力によるお取引ができません。 当該クレジットカード会社のマニュアル入力ができません。ヘルプデスクへお問い合わせください。 (再び元の入力画面に戻ります。)
7	選択された業務はご利用 できません。	お客様のクレジットカードでは選択されたお取引が実行できません。 [リセット]キーを押して、別のお取引を選択してください。
8	ＩＣカード起動に失敗しました。 もう一度選択してください。 セットキーをどうぞ。	お客様のクレジットカードでは選択されたお取引が実行できません。 [セット]キーを押して、別のお取引を選択してください。
9	入力内容に誤りがあります。 もう一度やり直してください。	入力データが不正でした。(１７月、４５日など) 再び元の入力画面に戻りますので正しい値を入力してください。
10	カード会社番号(ＫＩＤ)が 間違っています。確認のうえ もう一度やり直してください。	入力されたカード会社番号(ＫＩＤ)に対応するＫＩＤ情報が登録されていません。再び元の入力画面に戻りますので、正しいクレジットカード会社番号(ＫＩＤ)を入力してください。再発するときは、ヘルプデスクへお問い合わせください。
11	暗証番号が誤っています。 もう一度やり直してください。 暗証番号(残り　999秒)：＊＊＊＊	入力された暗証番号が間違っています。 再度暗証番号を入力してください。

項　番	表示メッセージ	エラーの内容と対処のしかた
12	暗証入力待ち時間切れです。 お取引を中止します。 リセットキーをどうぞ。	暗証入力待ち時間が超過しました。 [リセット]キーを押して、はじめからやり直してください。
14	選択できる支払方法がありません。リセットキーをどうぞ。	ご利用のクレジットカードでは、選択可能な支払方法(一括等)が存在しません。 ヘルプデスクへお問い合わせください。
15	回線使用中です。 もう一度実行キーをどうぞ。	併設電話・ＦＡＸが使用中です。または、センタが混み合っています。 併設の電話・ＦＡＸの状態を確認し、再度やり直してください。 併設機器に問題がなければ、センタが混みあっている可能性がありますので、しばらくしてからやり直してください。
16	接続失敗しました。 もう一度実行キーをどうぞ。 XXXXXXXX	回線コード抜け・断線、併設の電話・ＦＡＸに着信あり、もしくは、回線設定に誤りがあります。回線の接続及び回線設定を確認してください。 また、併設の電話・ＦＡＸを確認し、再度やり直してください。 中止するときは、[リセット]キーを押してください。
17	接続できませんでした。 セットキーをどうぞ。 XXXXXXXX	回線使用中または回線接続エラーにより、INFOX-NETセンタに接続することができませんでした。 端末内の情報を用いてお取引を行いますので、[セット]キーを押してください。
18	回線使用中です。 もう一度接続しますか？ はい　いいえ	併設電話・ＦＡＸが使用中が着信中です。または、センタが混み合っています。回線の状態を確認した上で、「はい」の選択キーを押してください。 再度表示される場合は、端末内の情報を用いてお取引を行いますので、「いいえ」の選択キーを押してください。
19	接続に失敗しました。 XXXXXXXX もう一度接続しますか？ はい　いいえ	回線コード抜け・断線、併設の電話・ＦＡＸに着信あり、もしくは、回線設定に誤りがあります。回線の状態を確認した上で、「はい」の選択キーを押してください。再度表示される場合は、端末内の情報を用いてお取引を行いますので、「いいえ」の選択キーを押してください。
20	通信エラーが発生しました。 リセットキーを押して、もう一度やり直してください。CMXXXXXXXX	通信エラーが発生しました。 [リセット]キーを押して、はじめからやり直してください。再発するときは、 ヘルプデスクへお問い合わせください。
21	接続できませんでした。 しばらくしてから、もう一度やり直してください。 XXXXXXXX	回線使用中または回線接続エラーにより、INFOX-NETセンタに接続することができませんでした。 [リセット]キーを押して、はじめからやり直してください。 再発するときは、ヘルプデスクへお問い合わせください。
22	ただ今のお取引の結果をヘルプデスクにお問い合わせください。 CMXXXXXXXX	お取引中に通信エラーが発生しました。 センタとの間でお取引結果に不整合が起きている可能性があります。 ヘルプデスクへお問い合わせください。
23	用紙がなくなりました。 用紙をセットし、実行キーを押してください。	用紙がなくなりました。 用紙をセットし、再度[実行]キーを押してください。
24	送信するデータはありません。	日計業務で送信する取引が行われていません。 取引を行ったのち、日計を行ってください。

項　番	表示メッセージ	エラーの内容と対処のしかた
25	印字するデータはありません。	日計･中間計として印字する取引が行われていません。 取引を行ったのち､日計･中間計を行ってください。
26	日計を行っていないクレジット取引があります。 日計を行ってください。 セットキーをどうぞ。	前回の日計実施後から２日間が経過しました。 集計モードにして､日計処理を行ってください。
27	前回の日計から２日たちました。 日計を行ってください。 セットキーをどうぞ。	前回の日計実施後から２日間が経過しました。 集計モードにして､日計処理を行ってください。
28	まもなく日計データが一杯です。 日計を行ってください。 セットキーをどうぞ。	登録可能な取引が残り１０件以下となりました。 集計モードにして､日計処理を行ってください。
29	日計データが一杯です。 日計を行ってください。 リセットキーをどうぞ。	取引明細データが一杯のため､これ以上お取引ができません。 集計モードにして､日計処理を行ってください。
30	日計データエラーです。 ヘルプデスクにお問い合わせください。　CATXXXXX	売上情報にデータエラーが発生しました。 ヘルプデスクへお問い合わせください。
31	自動起動に失敗しました。 MANXXXXX	日計の自動起動が失敗しました。 ヘルプデスクへお問い合わせください。
32	設定情報が未登録です。 ＤＬＬをどうぞ。 DLL　CATXXXXX	端末設定情報にデータエラーが発生しました。または､端末設定情報が未登録です。 ＤＬＬを行ってください。
33	設定情報が未登録です。 設定情報を登録してください。 INIXXXXX	端末内の設定情報にデータエラーが発生しました。 ヘルプデスクへお問い合わせください。
34	設定情報エラーです。	入力されたカードに対応するＫＩＤ情報が登録されていません。 ヘルプデスクへお問い合わせください。
35	アプリケーション情報エラーです。 APDXXXXX	端末内に設定してあるデータにエラーがあります。 ヘルプデスクへお問い合わせください。
36	ＩＣカードエラーです。 ICCOOOXX	ＩＣカードとの処理において､エラーが発生しました。もしくは､ピンパッドが正しく接続されていません。 [リセット]キーを押してください。ピンパッドが接続されていないときは､ピンパッドを接続して､電源を入れ直してください。

項　番	表示メッセージ	エラーの内容と対処のしかた
37	ＩＣカードエラーが 発生しました。 リセットキーをどうぞ。ICCOOOXX	ＩＣカードとの処理において､エラーが発生しました。 [リセット]キーを押してＩＣカードをお取りください。
38	ＩＣカードエラーが 発生しました。 ICCOOOXX	ＩＣカードとの処理において､端末内部などでエラーが発生しました。 電源を再投入してください。
39	ＩＣカード排出エラーです。 リセットキーをどうぞ。	ＩＣカードを排出しようとしたときに､障害物などが原因でＩＣカードの排出が正常に行えませんでした。 [リセット]キーを押して､再度ＩＣカードの排出を行ってください。
40	お取引は認められませんでした。	ご利用のクレジットカードによるお取引ができません。 別のカードにてお取引を行ってください。
41	お取引ができません。 ヘルプデスクにお問い合わせ ください。　MANXXXXX	センタとの通信データに不正が発生しました。 ヘルプデスクへお問い合わせください。
42	この端末は使用できません。	事故端末で業務処理を行ったとき､もしくは､センタとの通信データに不正が発生したときです。 ヘルプデスクへお問い合わせください。
43	装置が故障しました。 PKIXXXXX	装置が故障しました。 ヘルプデスクへお問い合わせください。
44	ＰＩＮパッドエラーです。 リセットキーをどうぞ。	ピンパッドが正しく接続されていませんでした。 ピンパッドを接続して､電源を入れ直してください。再発するときは､ヘルプデスクへお問い合わせください。
45	ＰＩＮパッド装置が異常です。 ICCOOXXX	ピンパッドが正しく接続されていませんでした。
46	ＰＩＮパッド装置が異常です。 リセットキーをどうぞ。 ICCOOXXX	ピンパッドが正しく接続されていませんでした。
47	プリンタエラーが発生しました。 プリンタ装置をご確認のうえ 実行キーを押してください。	リリースレバーが上がっています。 リリースレバーを正しい位置に戻し､[実行]キーを押してください。
48	プリンタエラーが発生しました。 電源を再投入したのち､再印字を してください。　PRIXXXXX	何らかの理由により､プリンタのエラーが発生しました。 電源を再投入してください。 伝票を印字されるには､再印字を行ってください。

項　番	表示メッセージ	エラーの内容と対処のしかた
49	プリンタエラーが発生しました。 電源を再投入したのち､日計を 行ってください。　PRIXXXXX	何らかの理由により､プリンタのエラーが発生しました。 電源を再投入してください。 再度日計を行ってください。
50	プリンタエラーが発生しました。 電源を再投入してください。 PRIXXXXX	何らかの理由により､プリンタのエラーが発生しました。 電源を再投入してください。
51	前回のクレジット取引が不正です。 ヘルプデスクにお問い合わせ ください。	前回のお取引の途中で､停電などの何らかの異常が発生し､端末に取引 情報を保存できませんでした。 ヘルプデスクへお問い合わせください。
52	誤り回数が規定値を超えました。 ヘルプデスクにお問い合わせ ください。	管理ＩＤ入力が連続して１０回失敗しました。 ヘルプデスクへお問い合わせください。
53	誤り回数が規定値を超えました。 端末管理者にお問い合わせ ください。	操作者ＰＷＤが連続して１０回失敗しました。 ヘルプデスクへお問い合わせください。
54	プログラムの入れ替えを行う 必要があります。 入れ替えを実行しますか？ はい　いいえ	プログラムが古くなりました。 プログラムの入れ替えを行う必要があります。 ヘルプデスクへお問い合わせください。
55	PINパッド設定エラーです。 ヘルプデスクにお問い合わせ ください。	PINパッドの接続設定に誤りがあります。 ヘルプデスクへお問い合わせください。

お問い合わせ先

操作／運用／修理

操作方法の不明点、本機に不具合や故障が生じたときは、下記へお問い合わせください。

名　称	ＩＮＦＯＸヘルプデスク
電話番号	０１２０－８３２－５０１
保守対応時間	翌営業日の９：００～１８：００

専用用紙（サーマルロールペーパー）

専用用紙（サーマルロールペーパー）が不足したときは、下記へご注文ください。
ご注文の際は、用紙に同梱されている注文票をお使いいただくと便利です。

名　称	ＩＮＦＯＸサプライセンター
電話番号	０１２０－２１３－５０３
FAX番号	０１２０－１０４－７３０
受付時間	月～金の９：００～１７：００（祝日を除く） ただし、FAXでのご注文は24時間・年中無休で受付ています。

お願い

・FAXでご注文の際は、次の事項を必ずお知らせください。お知らせいただけない事項があると、お届けまでに時間がかかったり、お届けできないことがあります。

①お届け先住所
②お届け先名（企業名／部署名／担当者名）
③郵便番号／電話番号
④注文数（箱単位でご注文ください…20巻入り／箱）
⑤注文日
⑥端末識別番号（13桁）

専用用紙の代金について

巻末の「専用ロール紙のご注文票」に以下の記述がありますが、代引きの対象はデビットカード専用端末の加盟店様となります。クレジット端末としてご利用の加盟店様は、カード会社様との取り決めによります。

※お値段は代引きの場合は1箱3,800円です。
（消費税は別途かかります）
※到着には4～5日かかります。

連絡先メモ

社　名	担当者	電話番号	備　考

東芝テック専用ロール紙のご注文票

平成　　年　　月　　日

ＩＮＦＯＸサプライセンター ロール紙受付係　行

ご注文は、ファックス 0120－104－730 で24時間受付しております。

＊ 端末識別番号は、必ずご記入して下さい。
（ご不明な場合は売上票に印字されている端末番号13桁をお書き下さい。）

端末識別番号						－	5	6		－					

お届け先				
	〒　　都道府県			
	ビル　　階	電話	（　　）	
	お届先名		ご担当者	

数　量
箱

（1箱=20ロール）

お電話でのお問合せは、0120-213-503 をご利用下さい。

※お値段は代引きの場合は1箱3,800円です。
（消費税は別途かかります）
※到着には4～5日かかります。

操作ガイド（クレジット・デビット編）

テック　INFOX ターミナル

CT-3100

東芝テック株式会社

東芝グループ
地球環境マーク
東芝テックPOS周辺機器
環境自主基準適合製品

本製品は当社の定めた
製品環境自主基準に
適合しています

資料 No. J12-01514C

この操作ガイドは再生紙を使用しています